

## 2. 地域の環境に対する意識と地域への関わり

### (1) 地域の環境についての満足度・重要度

問14. あなたは、現在お住まいの地域の環境について、どの程度満足していますか。また、今後の環境づくりに関する取組についてどの程度重要だと思いますか。以下の①～⑳の項目と全体の総合評価について、あなたの考え方に一番近いものを、「満足度」と「重要度」からそれぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

※『満足』:「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計  
 『不満』:「どちらかといえば不満である」と「不満である」の合計  
 『重要である』:「重要である」と「どちらかといえば重要である」の合計  
 『重要ではない』:「どちらかといえば重要ではない」と「重要ではない」の合計

#### ※評価点

##### ○評価点とは

満足と回答した人の割合（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計）だけを比較した場合、同じ50%であっても、「満足している」と「どちらかといえば満足している」の比率によって評価が異なってくるため、それぞれの回答に比重をつけて比較する必要がある。そのため、それぞれの回答の評価の高い順に、「満足している（重要である）」=100点、「どちらかといえば満足している（重要である）」=75点、「普通（今の程度で良い）」=50点、「どちらかといえば不満である（重要ではない）」=25点、「不満である（重要ではない）」=0点として、不明・無回答を除いた平均点を評価点としている。

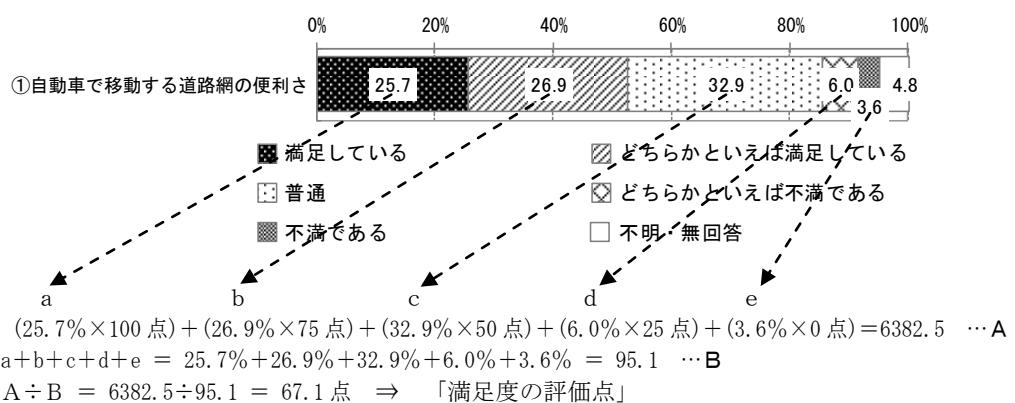
##### ○評価点の算出式

$$(a \times 100 \text{ 点} + b \times 75 \text{ 点} + c \times 50 \text{ 点} + d \times 25 \text{ 点} + e \times 0 \text{ 点}) \div (a + b + c + d + e)$$

- a = 「満足している（重要である）」の割合（%）
- b = 「どちらかといえば満足している（重要である）」の割合（%）
- c = 「普通（今の程度で良い）」の割合（%）
- d = 「どちらかといえば不満である（重要ではない）」の割合（%）
- e = 「不満である（重要ではない）」の割合（%）

例：《①自動車で移動する道路網の便利さ》の満足度の場合

p. 28 図 3. 2. 1 地域の環境【利便性】についての満足度の①参照



### (1)-1 利便性

N=1,193

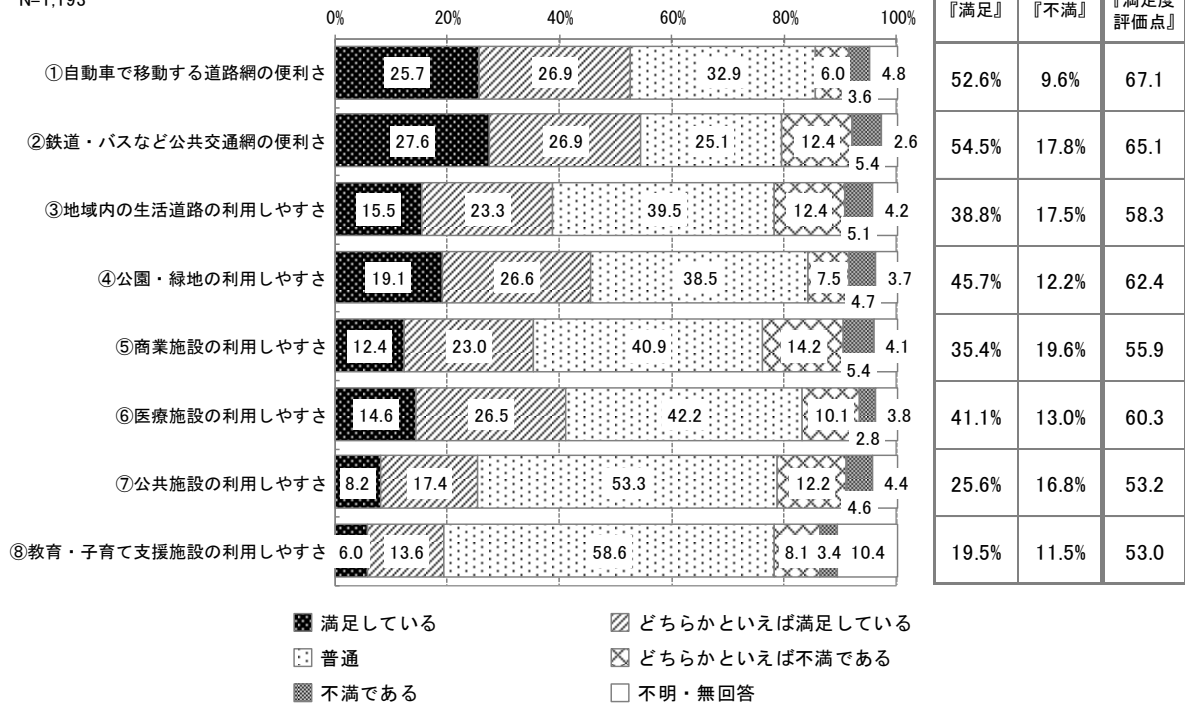


図 3.2.1 地域の環境【利便性】についての満足度

N=1,193

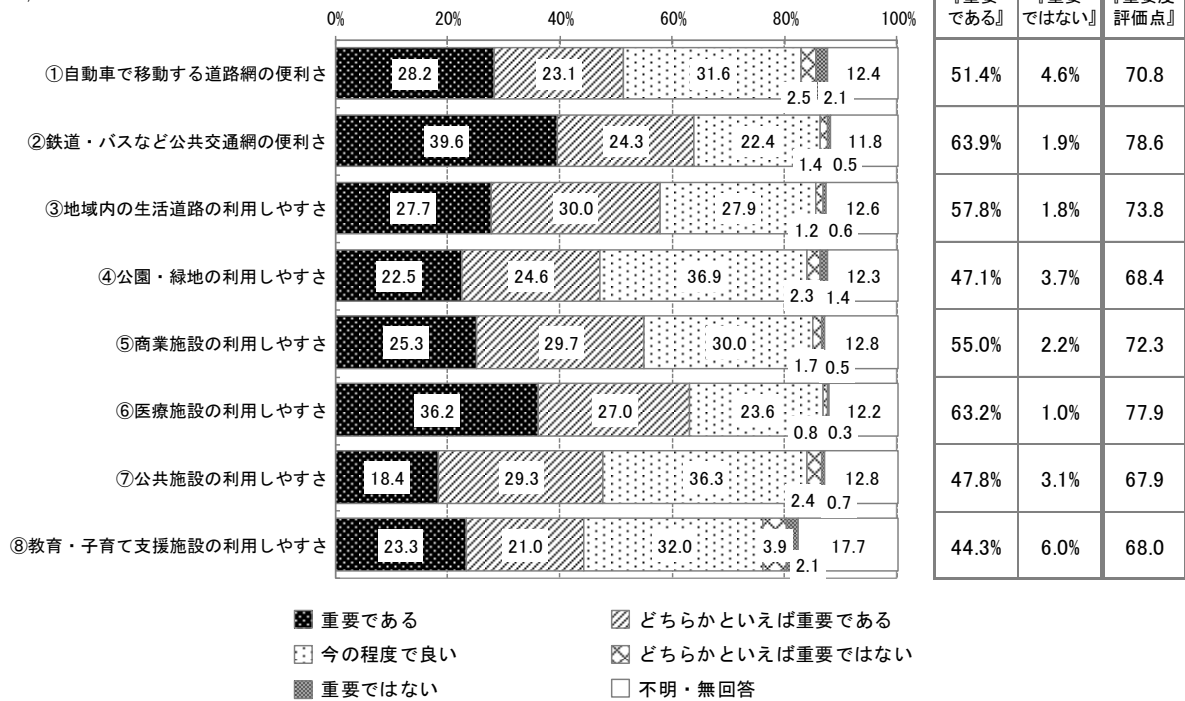


図 3.2.2 地域の環境【利便性】についての重要度

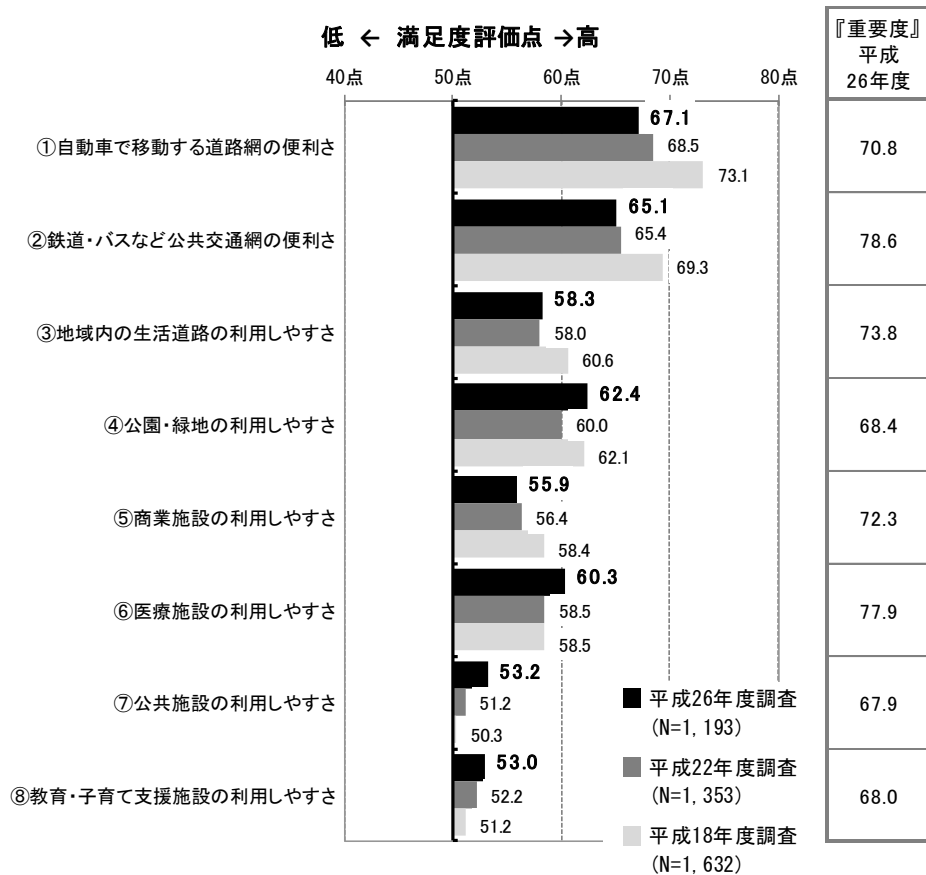


図 3.2.3 地域の環境【利便性】に対する満足度評価点の経年比較と重要度評価点

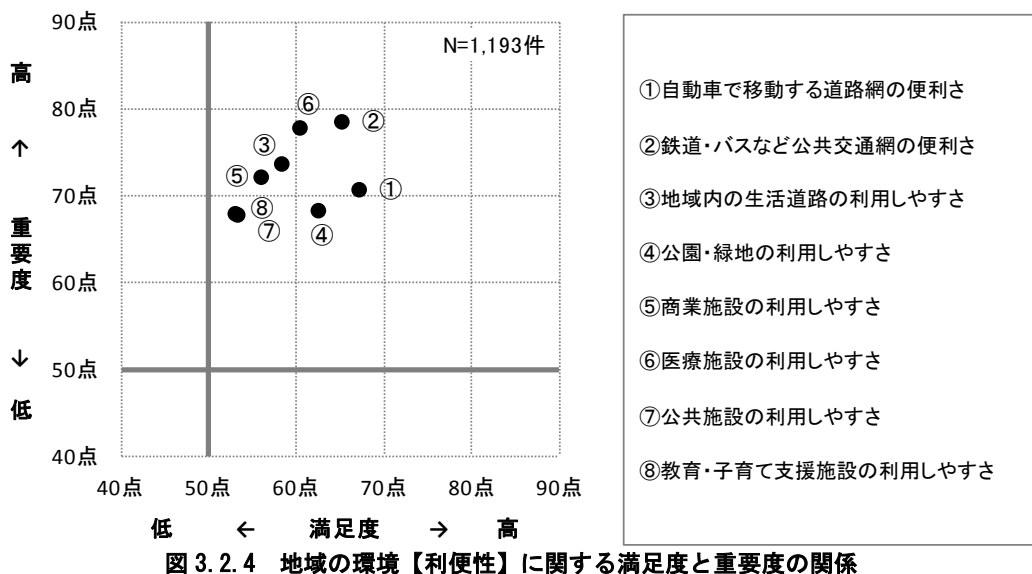


図 3.2.4 地域の環境【利便性】に関する満足度と重要度の関係

## ■満足度

- 地域の利便性の満足度（図3.2.1）は、全項目が『満足』の方が『不満』に比べ割合が高い。特に、《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》（54.5%）と《①自動車で移動する道路網の便利さ》（52.6%）では『満足』が5割台となっている。
- 満足度の評価点は、《①自動車で移動する道路網の便利さ》（67.1点）、《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》（65.1点）で65点以上となっている。
- 平成22年度・平成18年度と比較（図3.2.3）すると、《④公園・緑地の利用しやすさ》、《⑥医療施設の利用しやすさ》、《⑦公共施設の利用しやすさ》、《⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ》は平成22年度・平成18年度よりも高くなっているが、それ以外は同程度又は低くなっている。特に、《①自動車で移動する道路網の便利さ》、《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》、《⑤商業施設の利用しやすさ》は、回を追う毎に評価点が下がっている。
- 性別に評価点（図3.2.5①～⑧）をみると、《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》、《①自動車で移動する道路網の便利さ》などは、男性の方が高くなっている。
- 年齢別に評価点をみると、《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》は30歳未満（70.3点）で特に高くなっている。また、《①自動車で移動する道路網の便利さ》は40歳代以上で、《⑥医療施設の利用しやすさ》は70歳以上で高くなっている。
- 居住地域別に評価点をみると、《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》は千里ニュータウン・万博・阪大地域（73.4点）、豊津・江坂・南吹田地域（70.7点）、JR以南地域（70.5点）で特に高くなっている。また、《⑤商業施設の利用しやすさ》を除く項目についても、千里ニュータウン・万博・阪大地域は、他の地域よりも評価点が高くなっている。
- 定住意向別に評価点をみると、《①自動車で移動する道路網の便利さ》は住み続けると回答した人（71.0点）で特に高くなっている。一方、《⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ》、《⑦公共施設の利用しやすさ》については、たぶん住み続けると回答した人と引越すと回答した人で50点未満と低くなっている。

## ■重要度

- 地域の利便性の重要度（図3.2.2）は、全項目で『重要である』の方が『重要ではない』に比べ割合が高い。特に、《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》（63.9%）と《⑥医療施設の利用しやすさ》（63.2%）では『重要である』が6割台となっている。
- 重要度の評価点は、《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》（78.6点）が最も高いのに対し、《⑦公共施設の利用しやすさ》（67.9点）が最も低くなっている。
- 性別に評価点（図3.2.6①～⑧）をみると、男女ともに《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》が最も高く、特に女性では80点以上となっている。
- 年齢別に評価点をみると、50歳代以下では《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》が最も高く、特に30歳代では80点以上となっている。また、60歳代以上では《⑥医療施設の利用しやすさ》が最も高く、特に70歳以上では80点以上となっている。
- 居住地域別に評価点をみると、豊津・江坂・南吹田地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域、山田・千里丘地域、千里山・佐井寺地域では《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》が最も高くなっている。また、片山・岸部地域では《⑥医療施設の利用しやすさ》が最も高くなっている。

- 定住意向別に評価点をみると、引っ越すと回答した人、たぶん引っ越すと回答した人では《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》が最も高く、80点以上となっている。

### ■満足度と重要度の関係

- 満足度と重要度の関係（図3.2.4）について、重要と考えながら満足度が相対的にみて低い項目（重要度評価点が高く、かつ満足度の評価点が低いもので、両者の差が大きい項目）の上位をみると、《⑥医療施設の利用しやすさ》（満足度60.3点、重要度77.9点、差17.6点）、《⑤商業施設の利用しやすさ》（満足度55.9点、重要度72.3点、差16.3点）となっている。
- 同様の考え方で、居住地域別（図3.2.7、図3.2.8）にみると、JR以南地域では《⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ》、《⑤商業施設の利用しやすさ》、片山・岸部地域では《③地域内の生活道路の利用しやすさ》、《⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ》、豊津・江坂・南吹田地域では《⑥医療施設の利用しやすさ》、《⑦公共施設の利用しやすさ》、千里山・佐井寺地域では《③地域内の生活道路の利用しやすさ》、《⑤商業施設の利用しやすさ》、山田・千里丘地域では《②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ》、《③地域内の生活道路の利用しやすさ》、千里ニュータウン・万博・阪大地域では《⑤商業施設の利用しやすさ》、《⑥医療施設の利用しやすさ》が上位となっている。

<利便性> ①自動車で移動する道路網の便利さ【満足度】

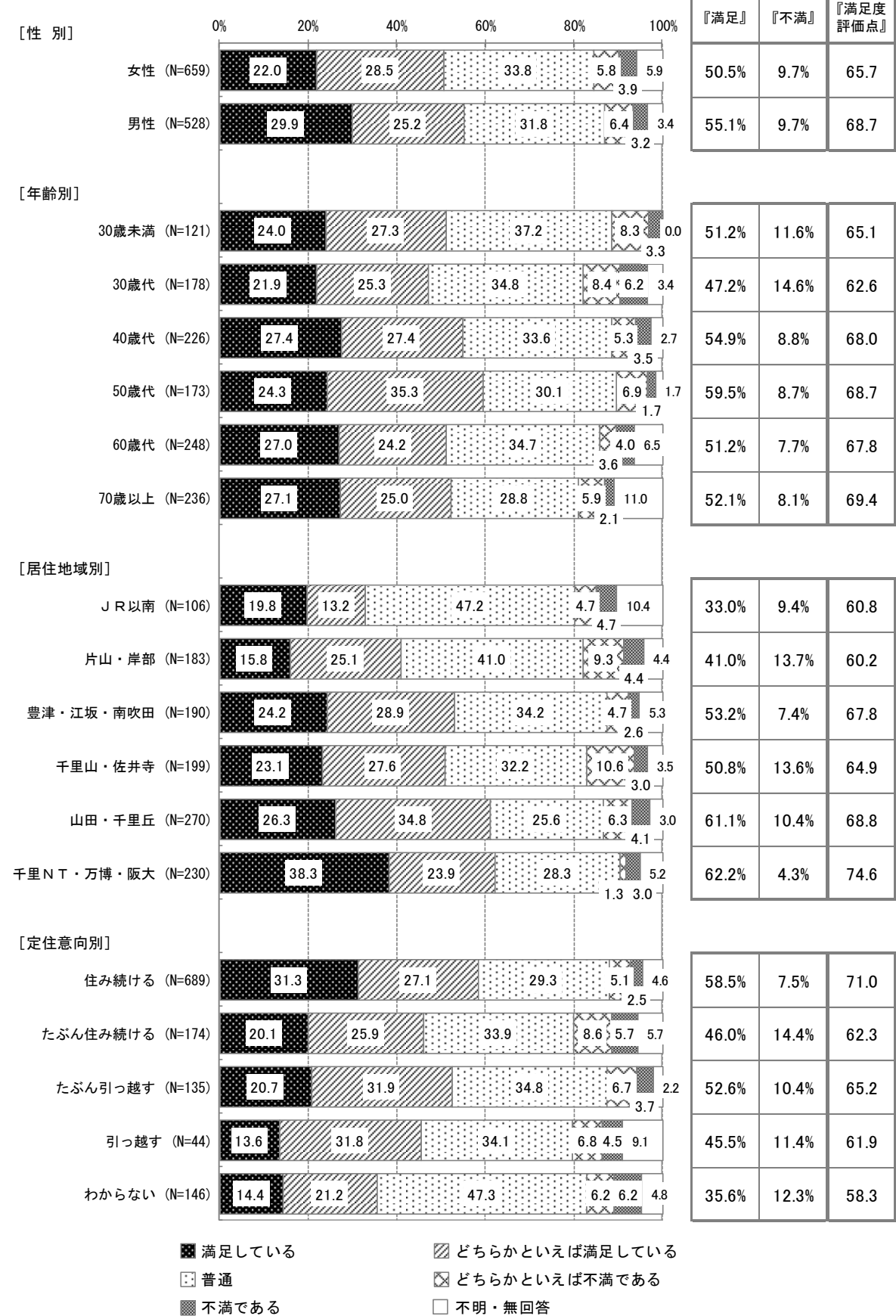


図 3.2.5① 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する満足度

<利便性> ①自動車で移動する道路網の利便さ【重要度】

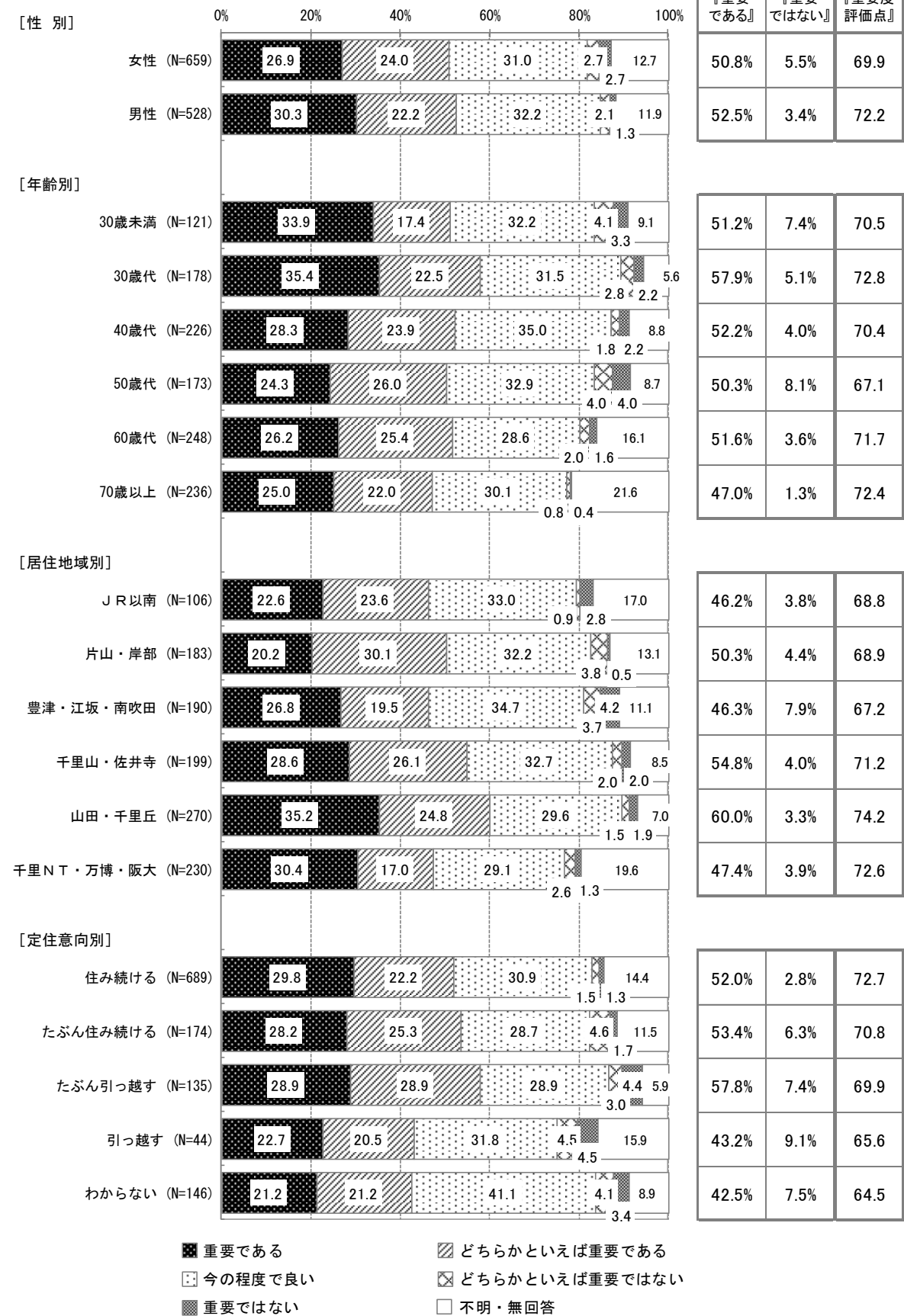


図 3.2.6① 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する重要度

<利便性> ②鉄道・バスなど公共交通網の利便さ【満足度】

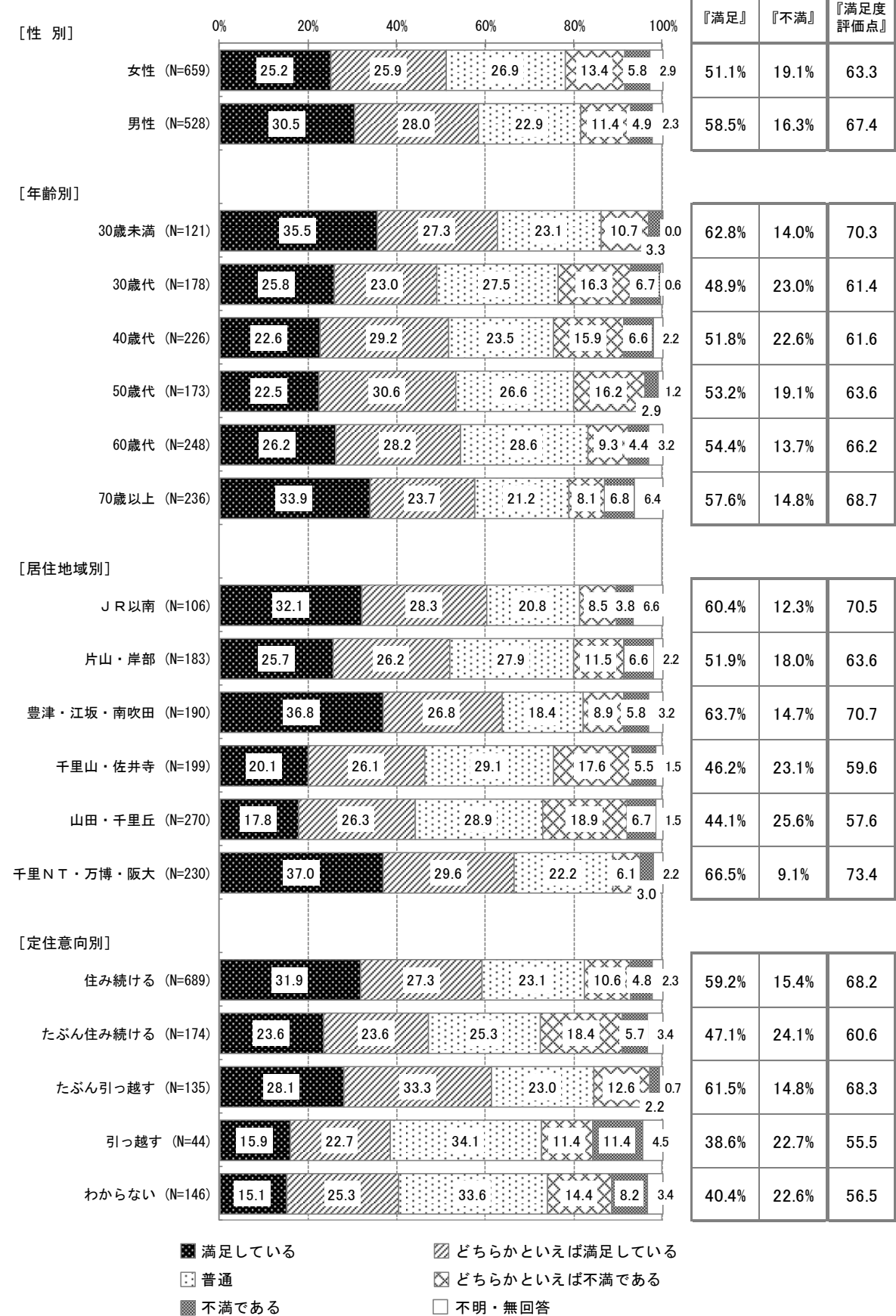


図 3.2.5② 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する満足度



<利便性> ②鉄道・バスなど公共交通網の利便さ【重要度】

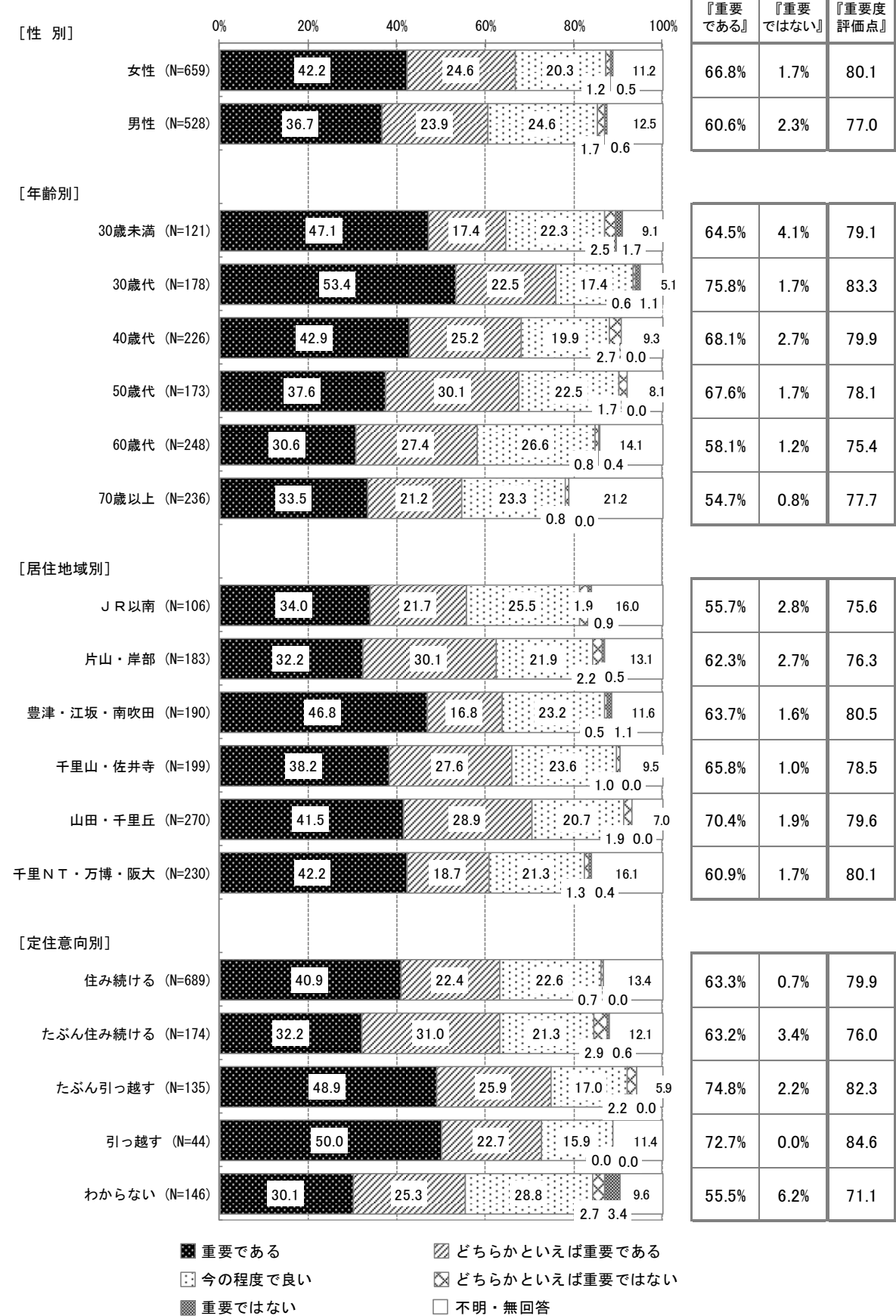


図 3.2.6② 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する重要度

＜利便性＞③地域内の生活道路の利用しやすさ【満足度】

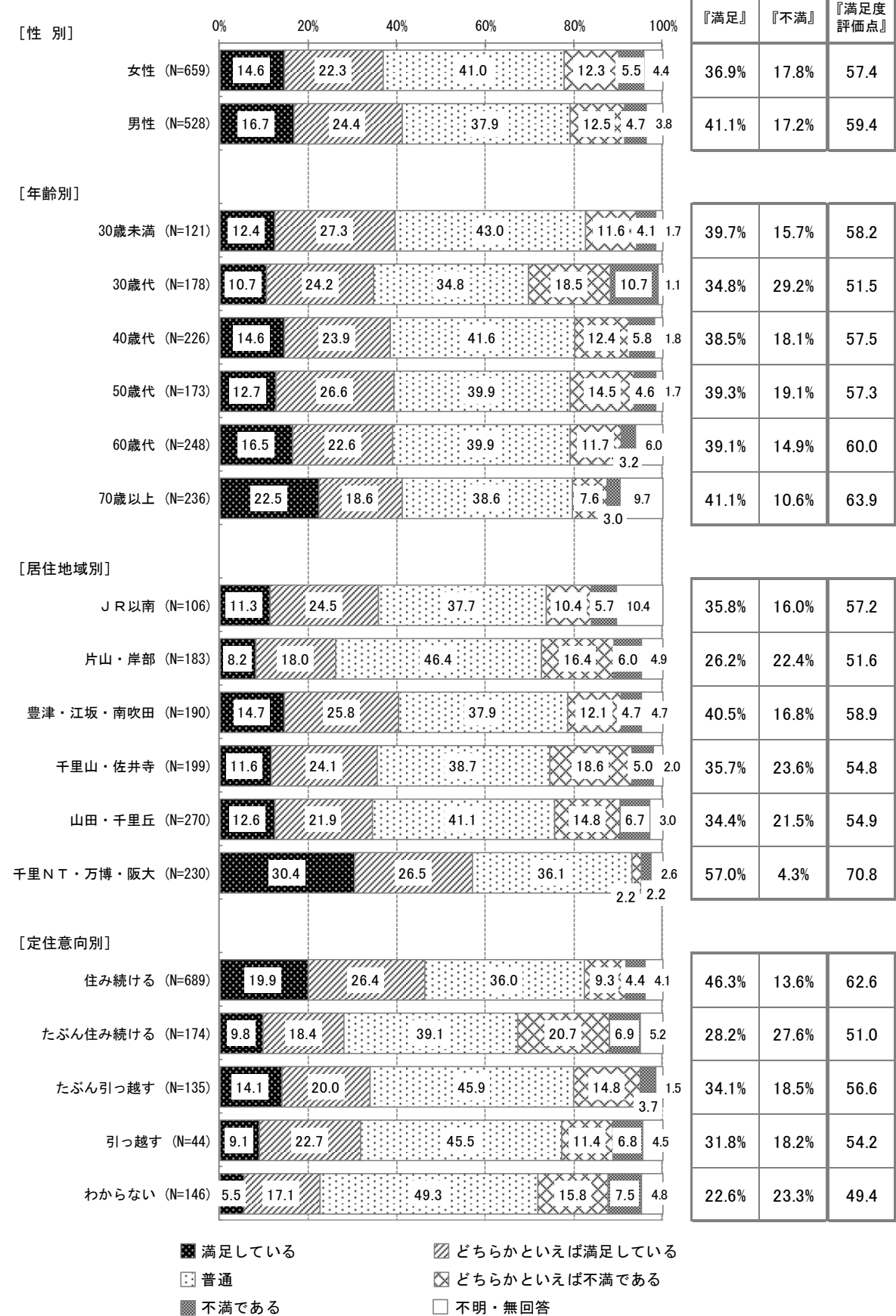


図 3.2.5③ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する満足度

<利便性> ③地域内の生活道路の利用しやすさ【重要度】

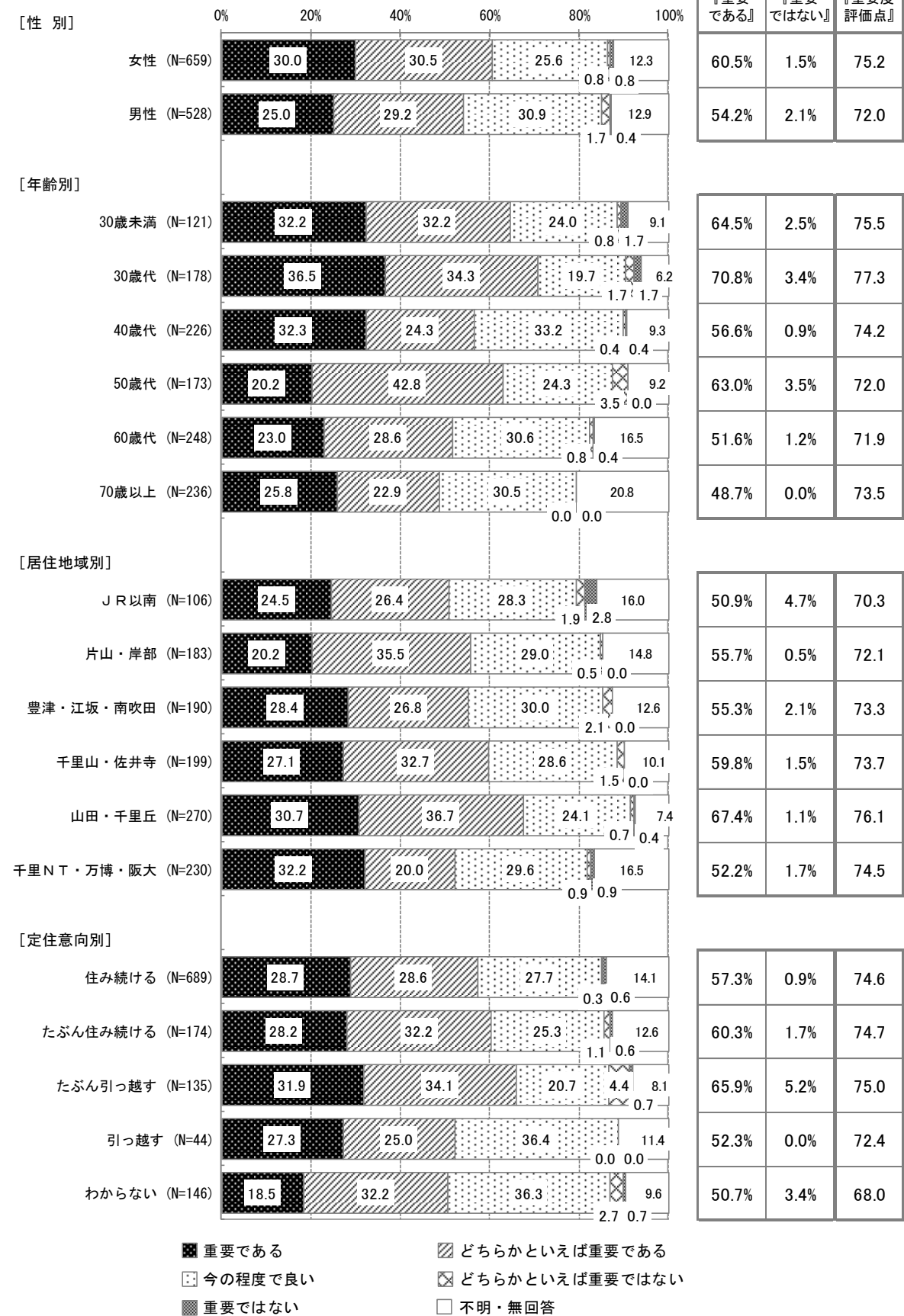


図 3.2.6③ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する重要度

<利便性> ④公園・緑地の利用しやすさ【満足度】

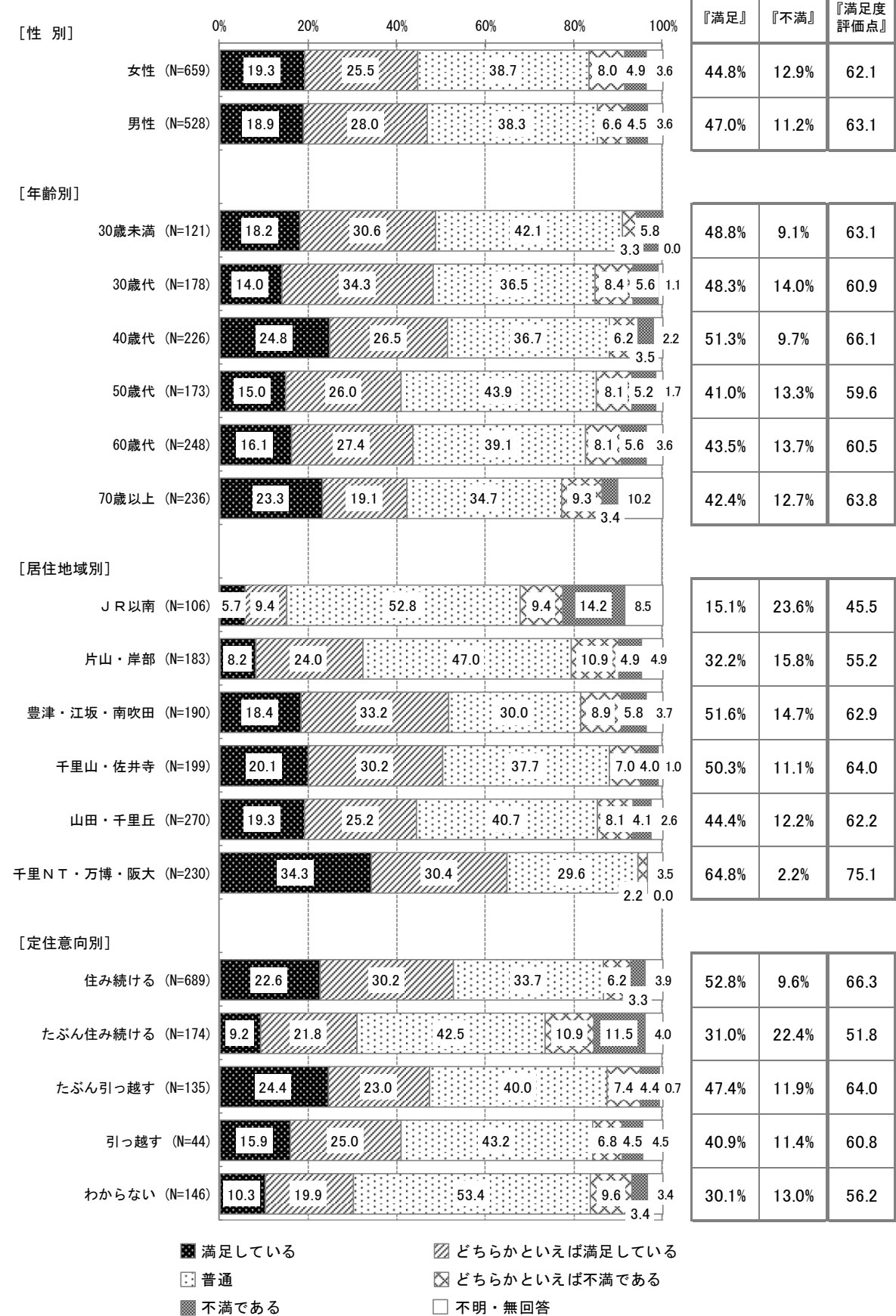


図 3.2.5④ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する満足度

<利便性> ④公園・緑地の利用しやすさ【重要度】

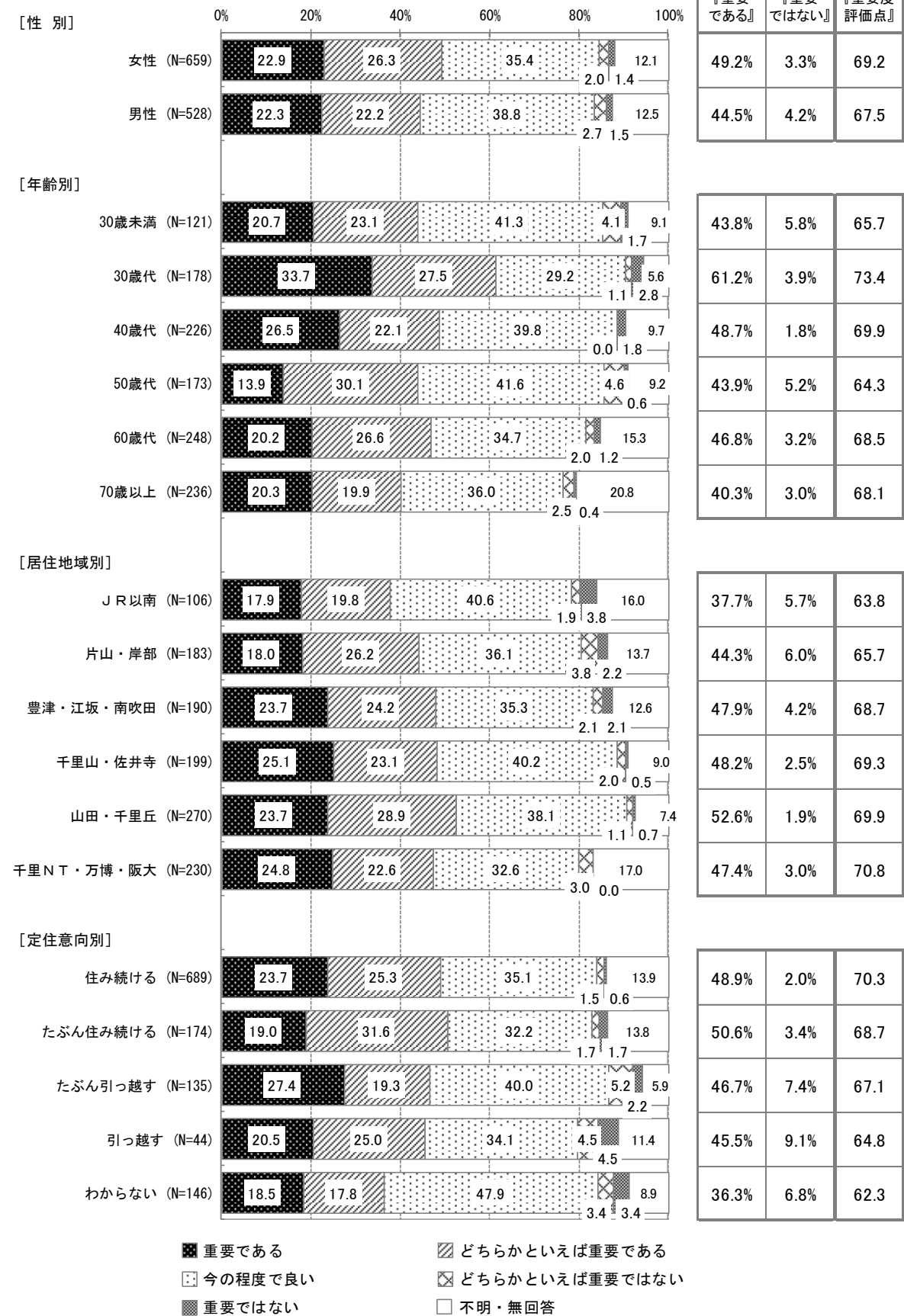


図 3.2.6④ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する重要度

<利便性> ⑤商業施設の利用しやすさ【満足度】

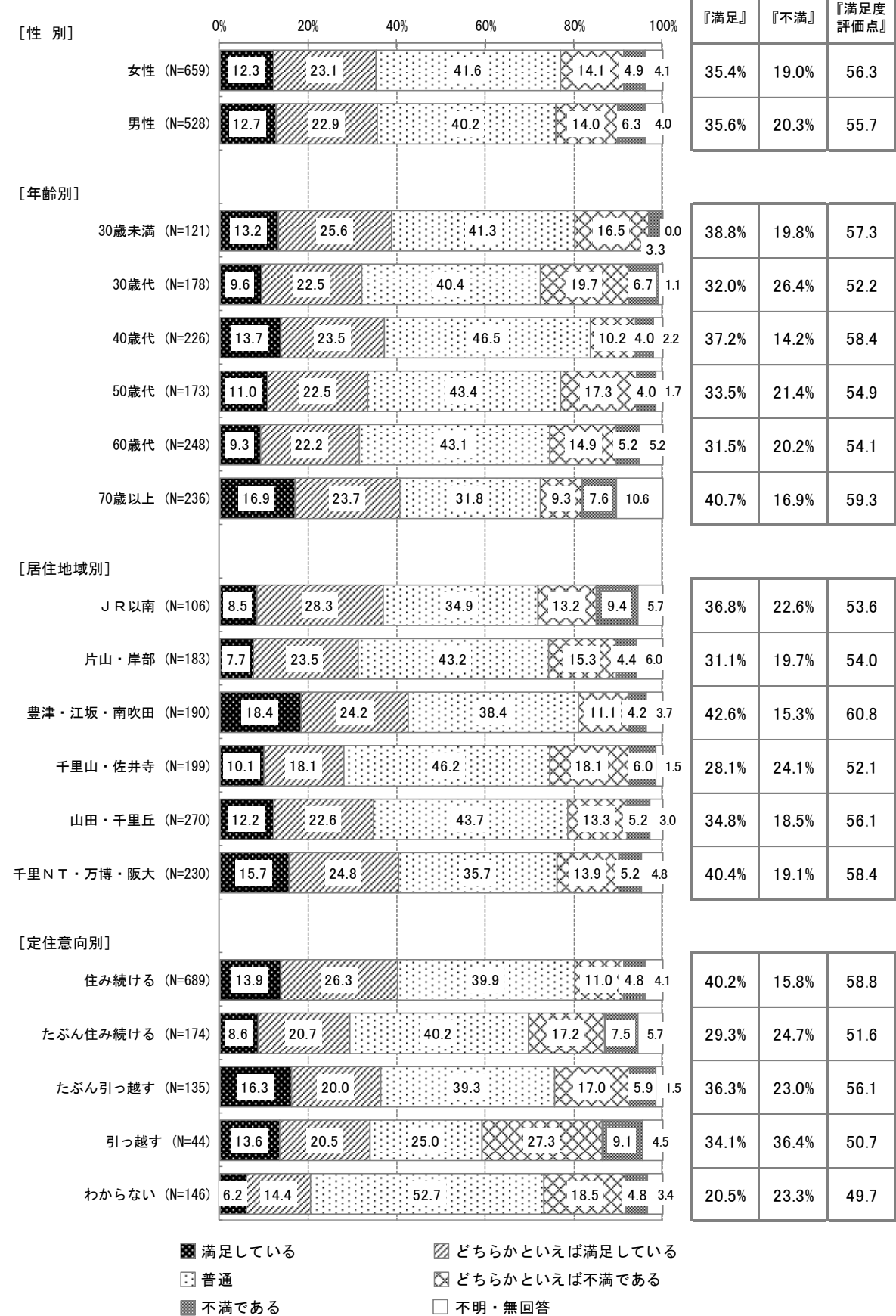


図 3.2.5⑤ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する満足度

<利便性> ⑤商業施設の利用しやすさ【重要度】

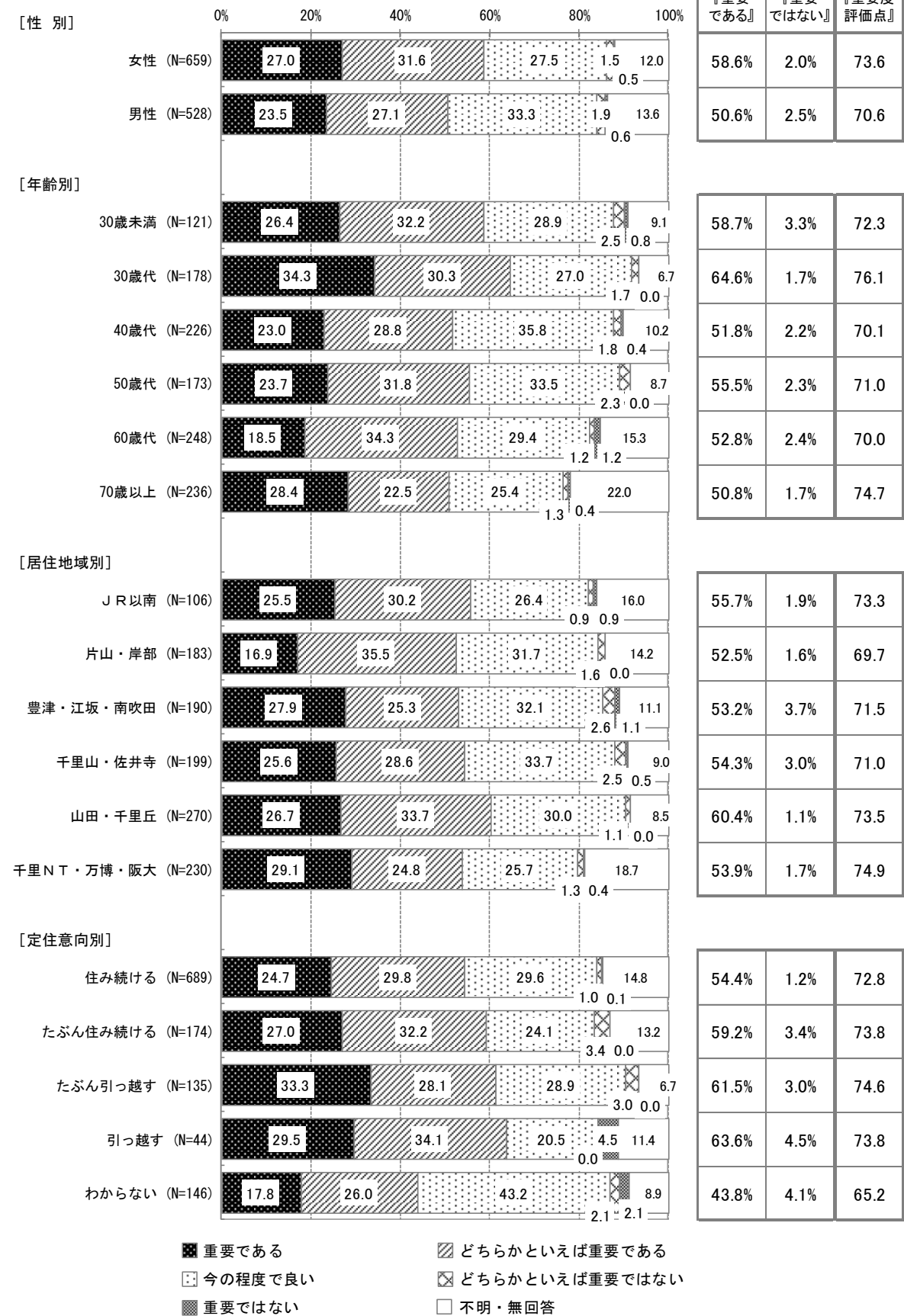


図 3.2.6⑤ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する重要度

<利便性> ⑥医療施設の利用しやすさ【満足度】

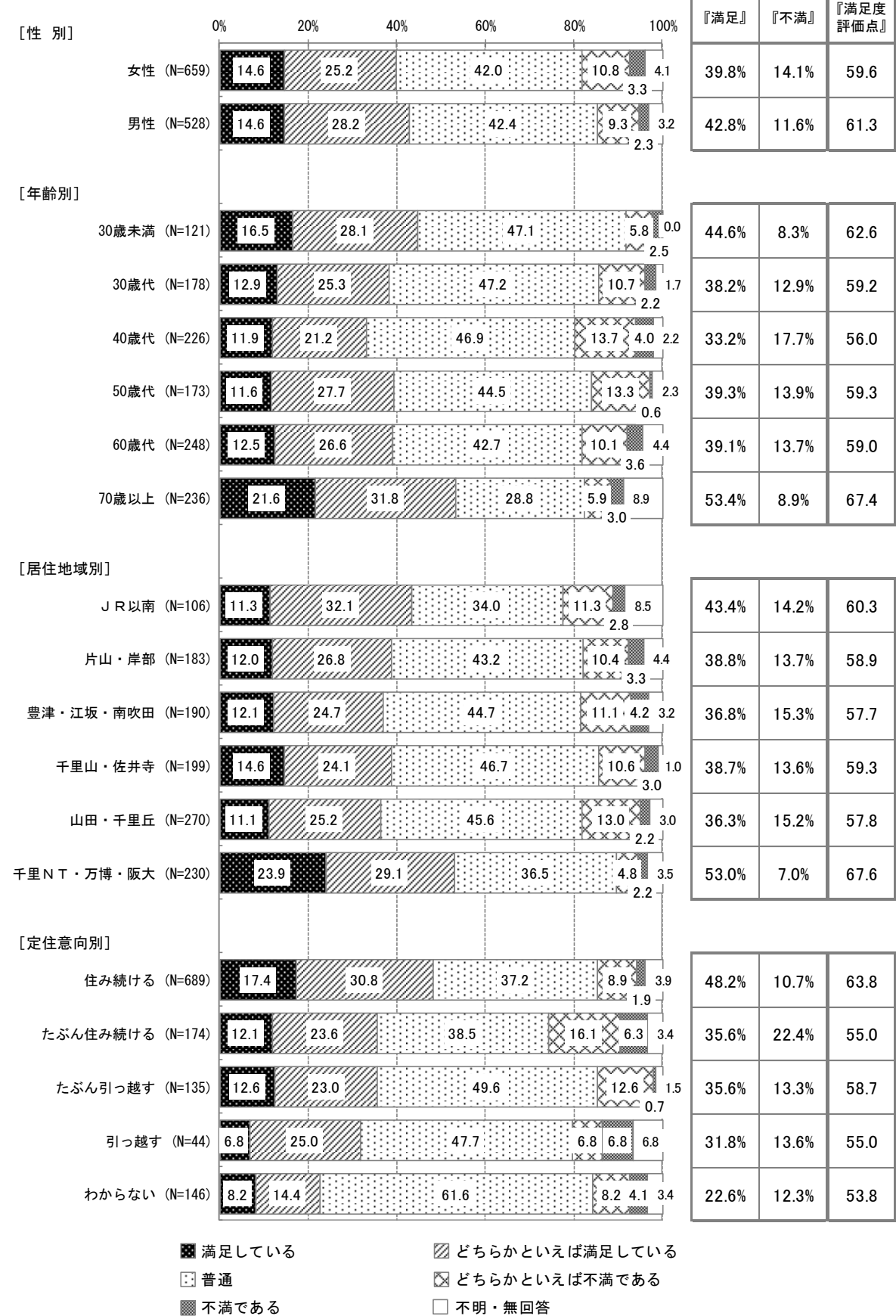


図 3.2.5⑥ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する満足度



<利便性> ⑥医療施設の利用しやすさ【重要度】

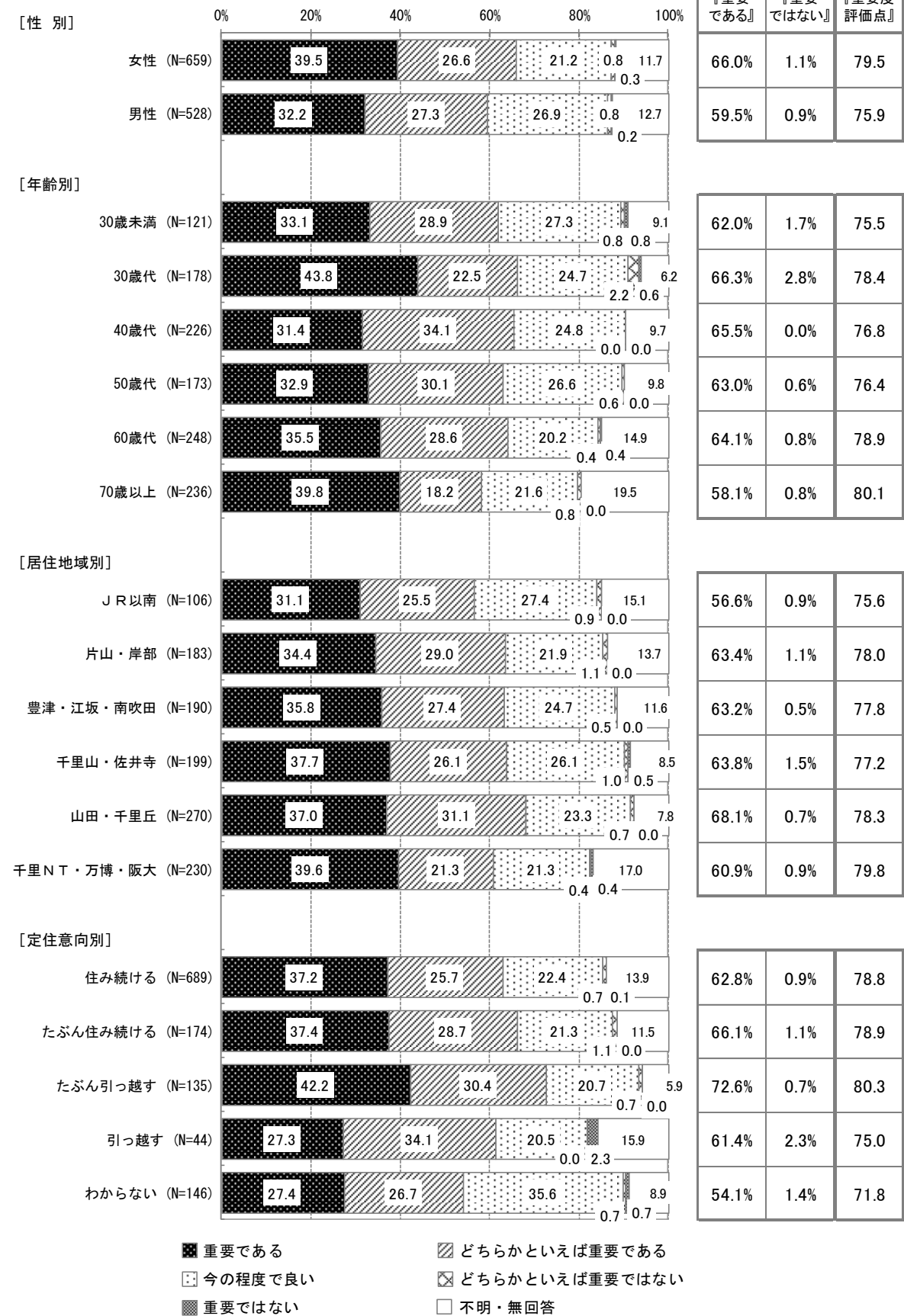


図 3.2.6⑥ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する重要度

<利便性> ⑦公共施設の利用しやすさ【満足度】

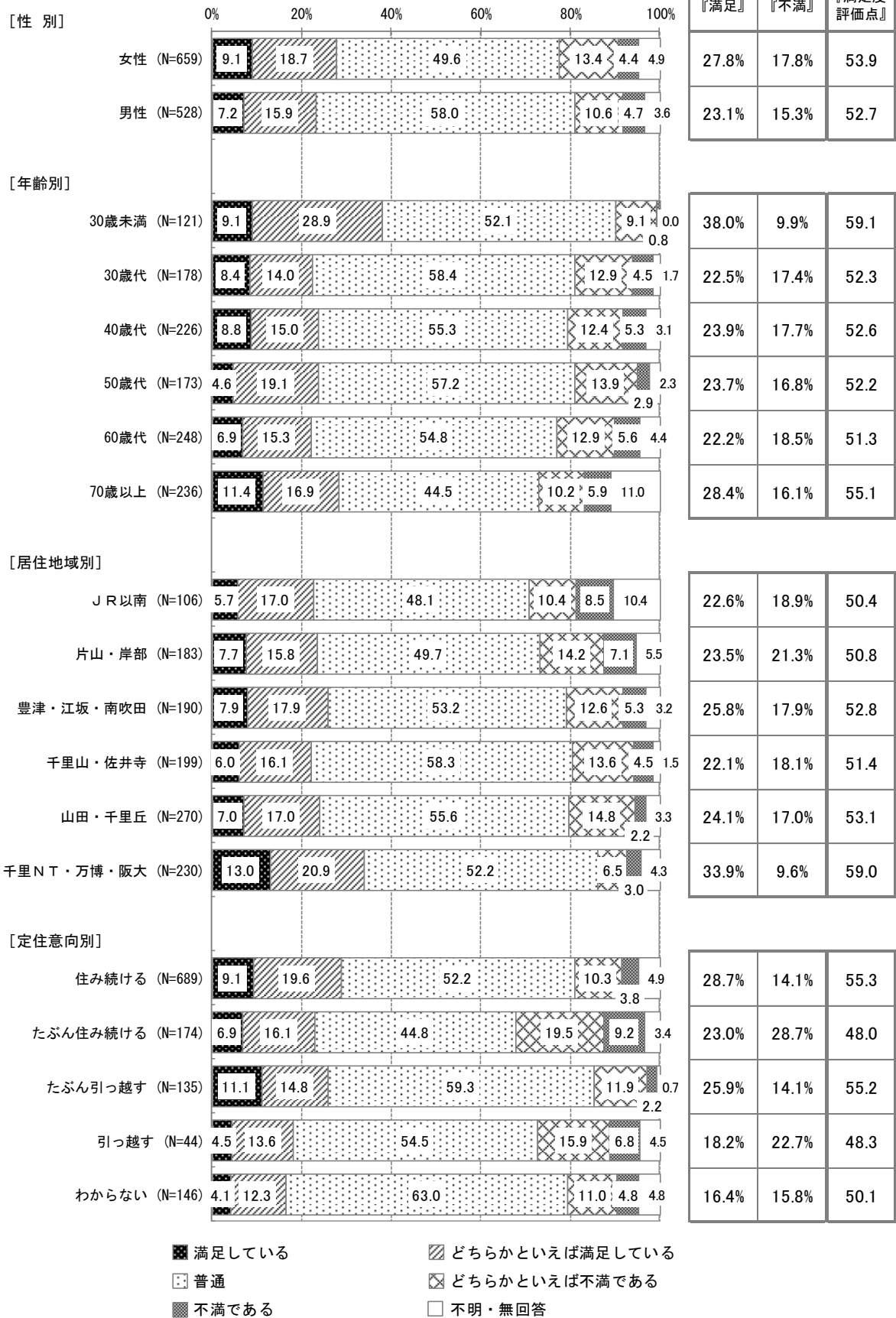


図 3.2.5⑦ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する満足度

<利便性> ⑦公共施設の利用しやすさ【重要度】

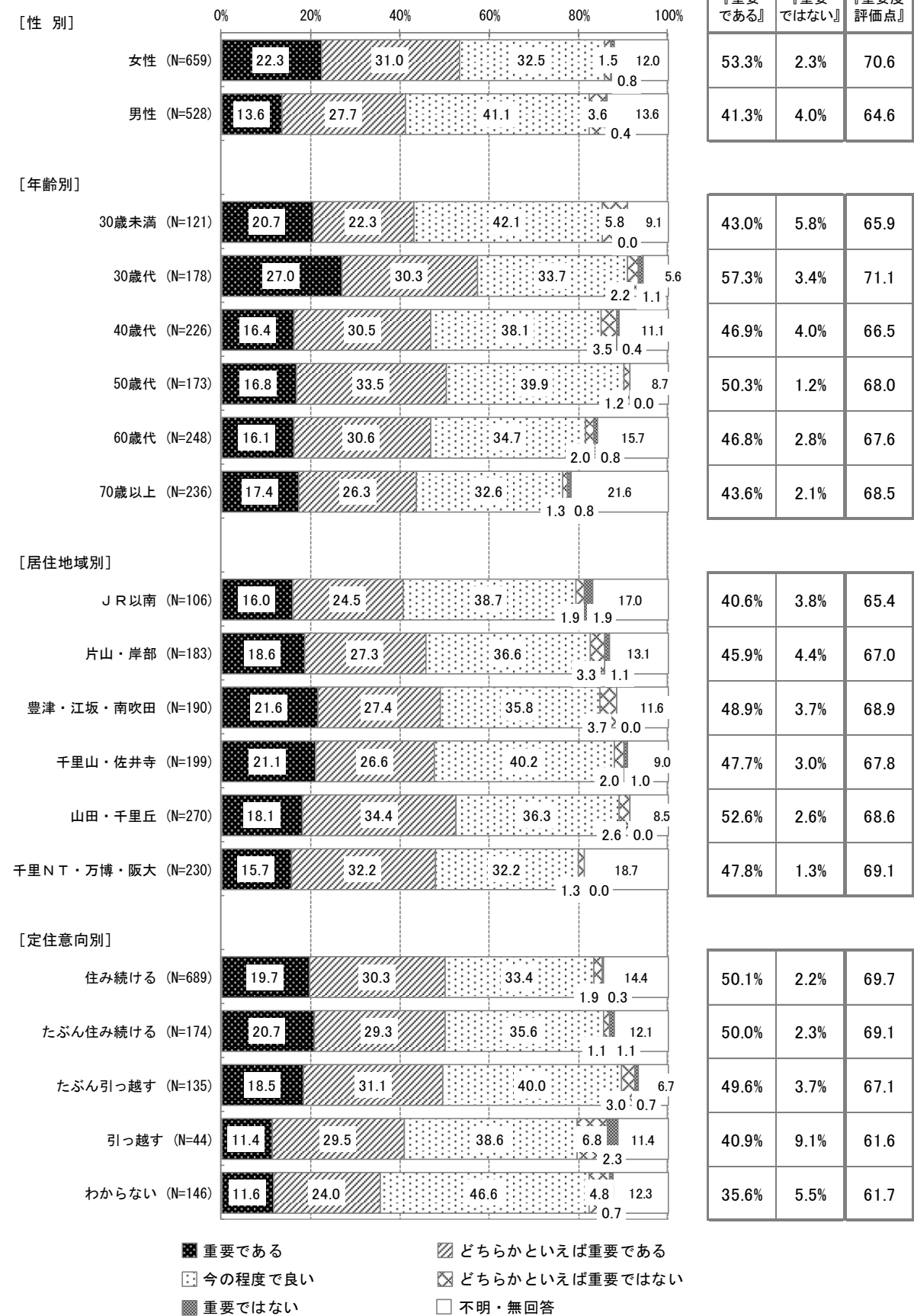


図 3.2.6⑦ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する重要度

<利便性> ⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ【満足度】

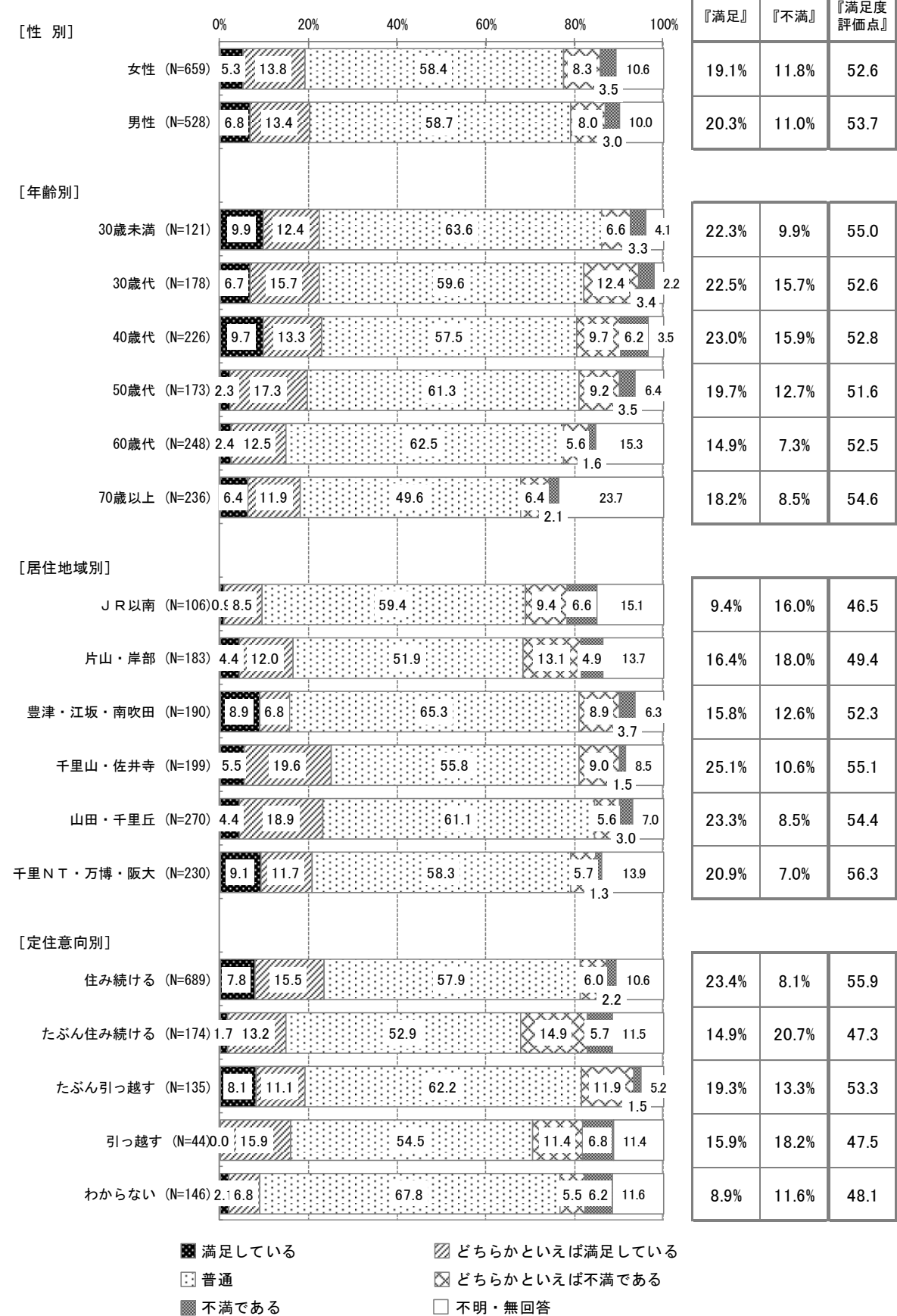


図 3.2.5⑧ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する満足度

<利便性> ⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ【重要度】

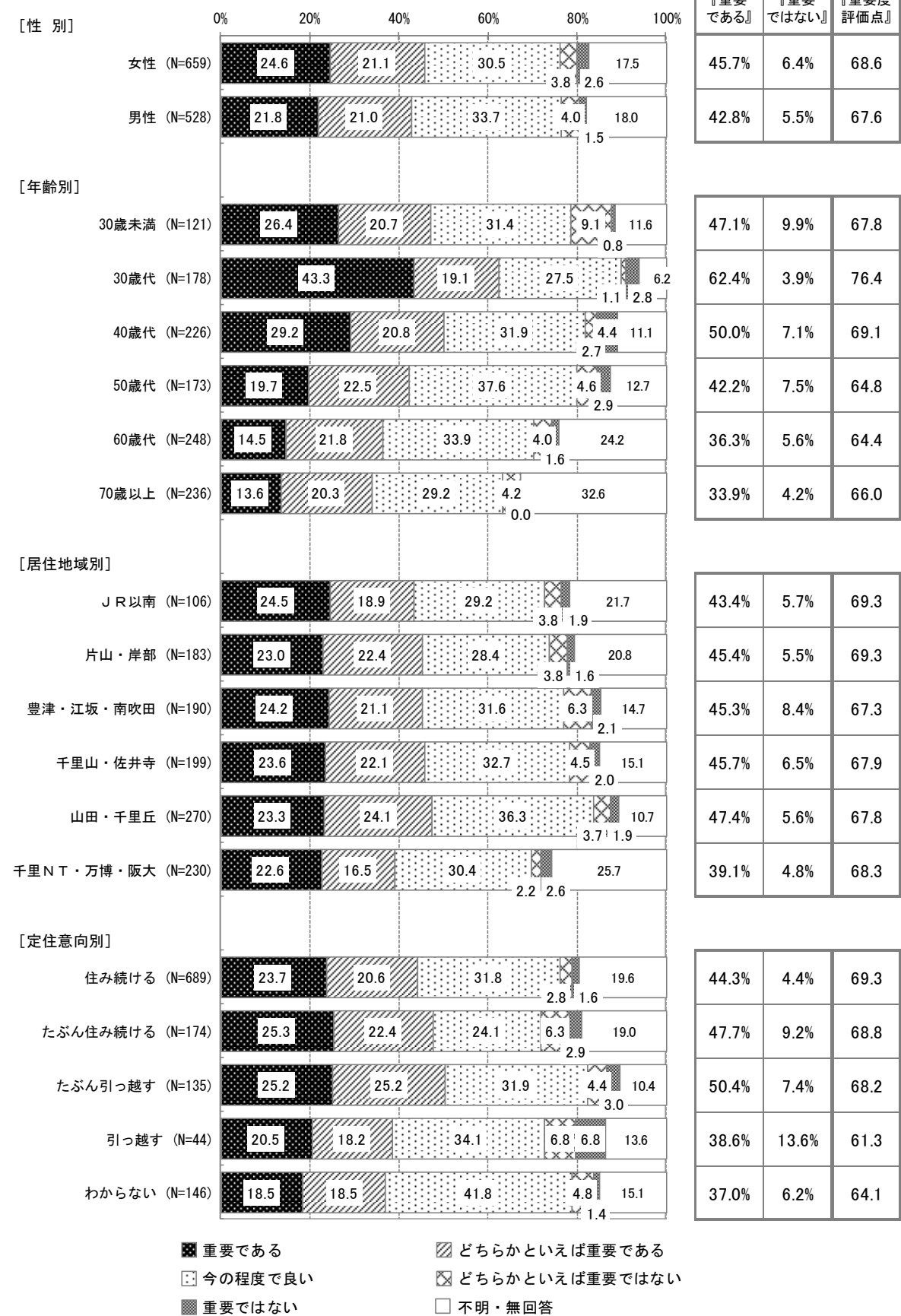
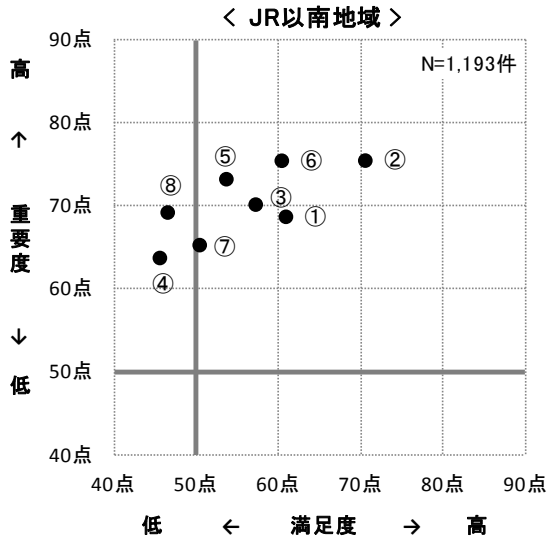
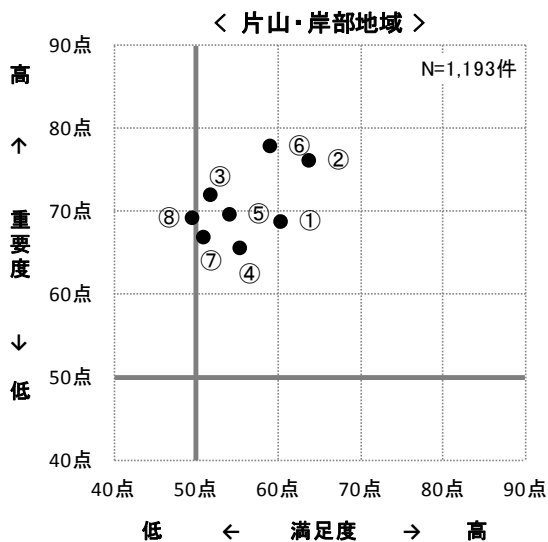


図 3.2.6⑧ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【利便性】に対する重要度



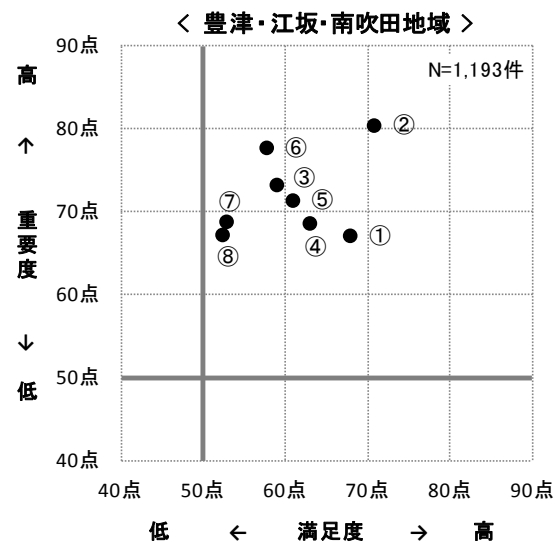
(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
①自動車で移動する道路網の便利さ	60.8	68.8
②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ	70.5	75.6
③地域内の生活道路の利用しやすさ	57.2	70.3
④公園・緑地の利用しやすさ	45.5	63.8
⑤商業施設の利用しやすさ	53.6	73.3
⑥医療施設の利用しやすさ	60.3	75.6
⑦公共施設の利用しやすさ	50.4	65.4
⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ	46.5	69.3



(評価点、100点満点)

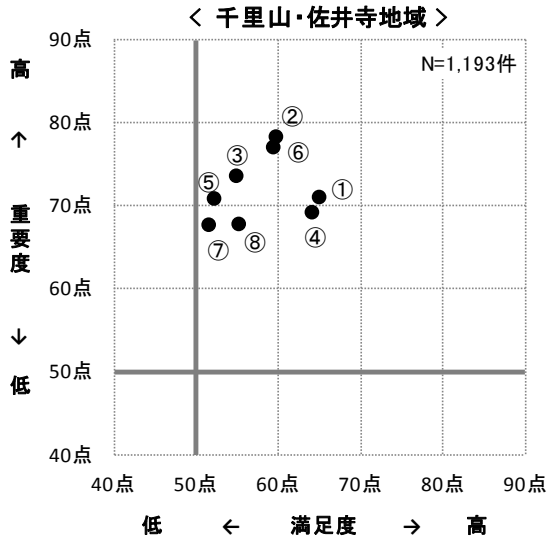
	満足度	重要度
①自動車で移動する道路網の便利さ	60.2	68.9
②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ	63.6	76.3
③地域内の生活道路の利用しやすさ	51.6	72.1
④公園・緑地の利用しやすさ	55.2	65.7
⑤商業施設の利用しやすさ	54.0	69.7
⑥医療施設の利用しやすさ	58.9	78.0
⑦公共施設の利用しやすさ	50.8	67.0
⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ	49.4	69.3



(評価点、100点満点)

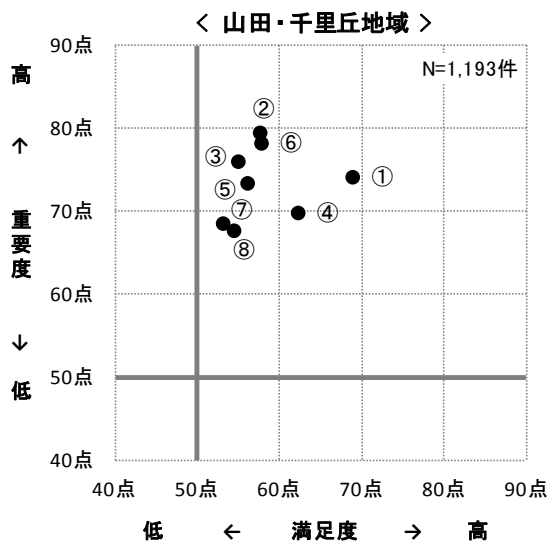
	満足度	重要度
①自動車で移動する道路網の便利さ	67.8	67.2
②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ	70.7	80.5
③地域内の生活道路の利用しやすさ	58.9	73.3
④公園・緑地の利用しやすさ	62.9	68.7
⑤商業施設の利用しやすさ	60.8	71.5
⑥医療施設の利用しやすさ	57.7	77.8
⑦公共施設の利用しやすさ	52.8	68.9
⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ	52.3	67.3

図 3.2.7 居住地別 【利便性】に関する満足度と重要度の関係 1



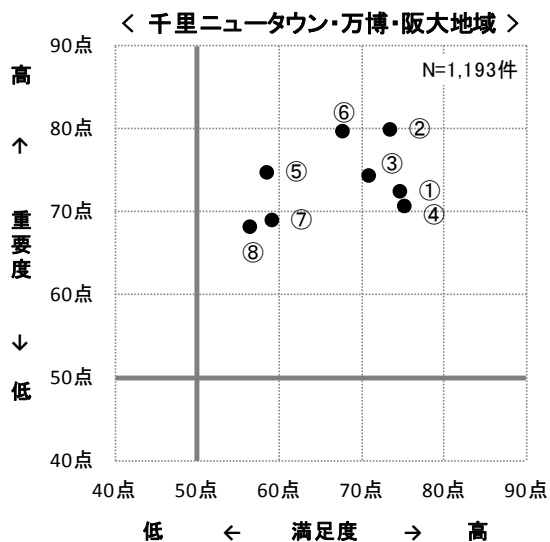
(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
①自動車で移動する道路網の便利さ	64.9	71.2
②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ	59.6	78.5
③地域内の生活道路の利用しやすさ	54.8	73.7
④公園・緑地の利用しやすさ	64.0	69.3
⑤商業施設の利用しやすさ	52.1	71.0
⑥医療施設の利用しやすさ	59.3	77.2
⑦公共施設の利用しやすさ	51.4	67.8
⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ	55.1	67.9



(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
①自動車で移動する道路網の便利さ	68.8	74.2
②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ	57.6	79.6
③地域内の生活道路の利用しやすさ	54.9	76.1
④公園・緑地の利用しやすさ	62.2	69.9
⑤商業施設の利用しやすさ	56.1	73.5
⑥医療施設の利用しやすさ	57.8	78.3
⑦公共施設の利用しやすさ	53.1	68.6
⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ	54.4	67.8



(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
①自動車で移動する道路網の便利さ	74.6	72.6
②鉄道・バスなど公共交通網の便利さ	73.4	80.1
③地域内の生活道路の利用しやすさ	70.8	74.5
④公園・緑地の利用しやすさ	75.1	70.8
⑤商業施設の利用しやすさ	58.4	74.9
⑥医療施設の利用しやすさ	67.6	79.8
⑦公共施設の利用しやすさ	59.0	69.1
⑧教育・子育て支援施設の利用しやすさ	56.3	68.3

図 3.2.8 居住地別 【利便性】に関する満足度と重要度の関係 2

## (1)-2 快適性

N=1,193

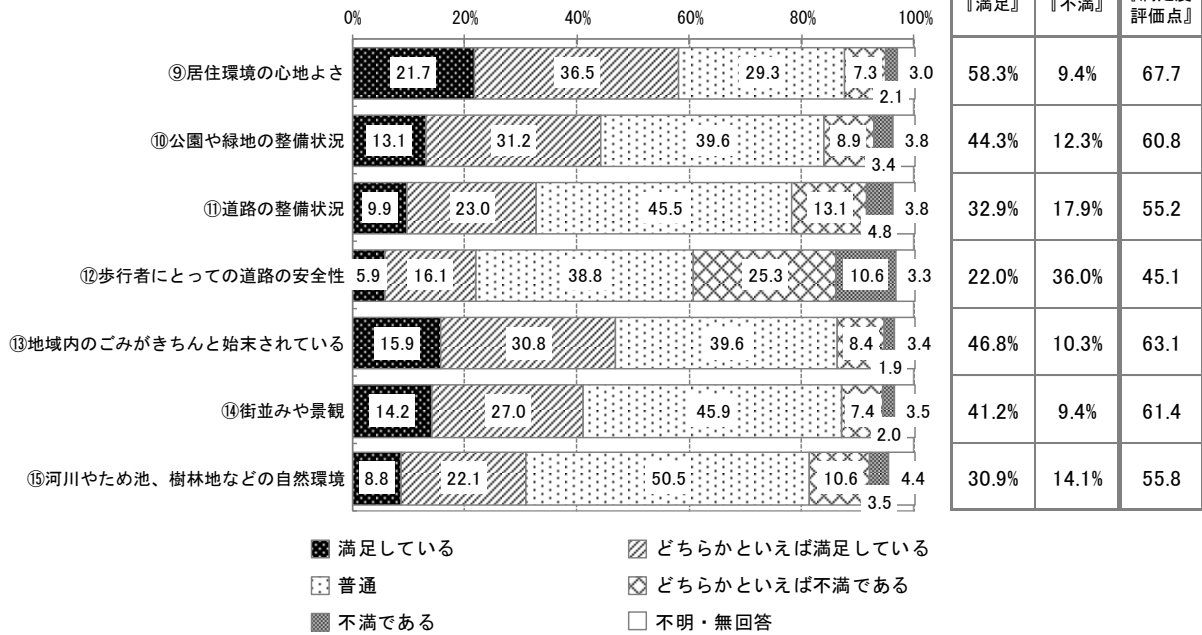


図 3.2.9 地域の環境【快適性】についての満足度

N=1,193

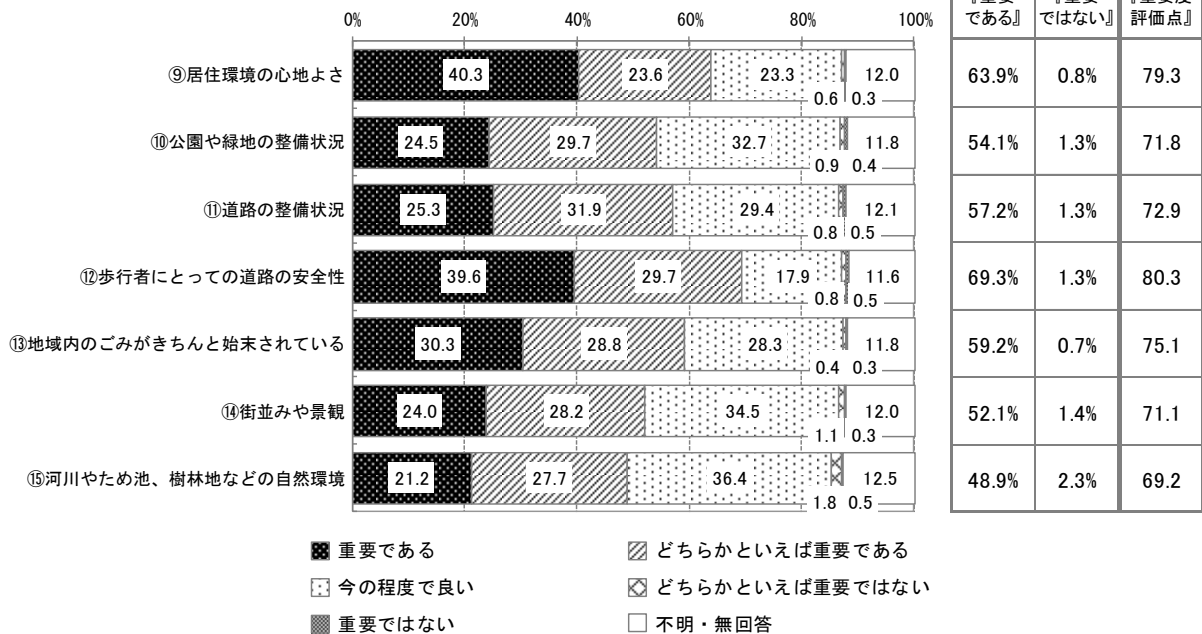


図 3.2.10 地域の環境【快適性】についての重要度



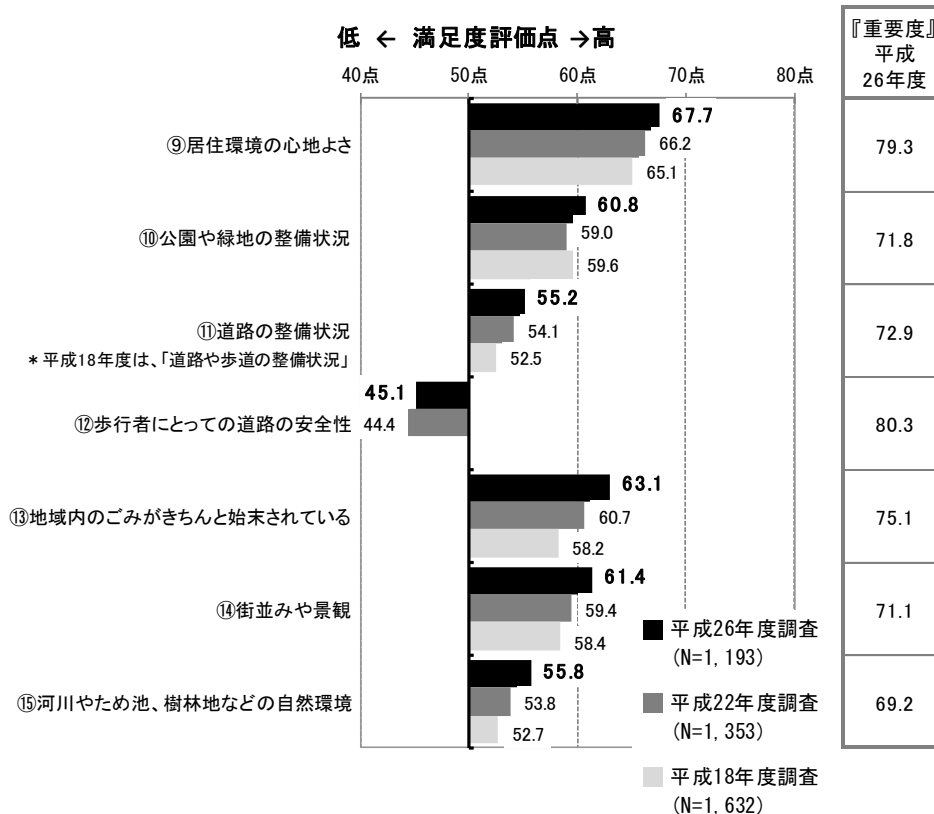


図 3.2.11 地域の環境【快適性】に対する満足度評価点の経年比較と重要度評価点

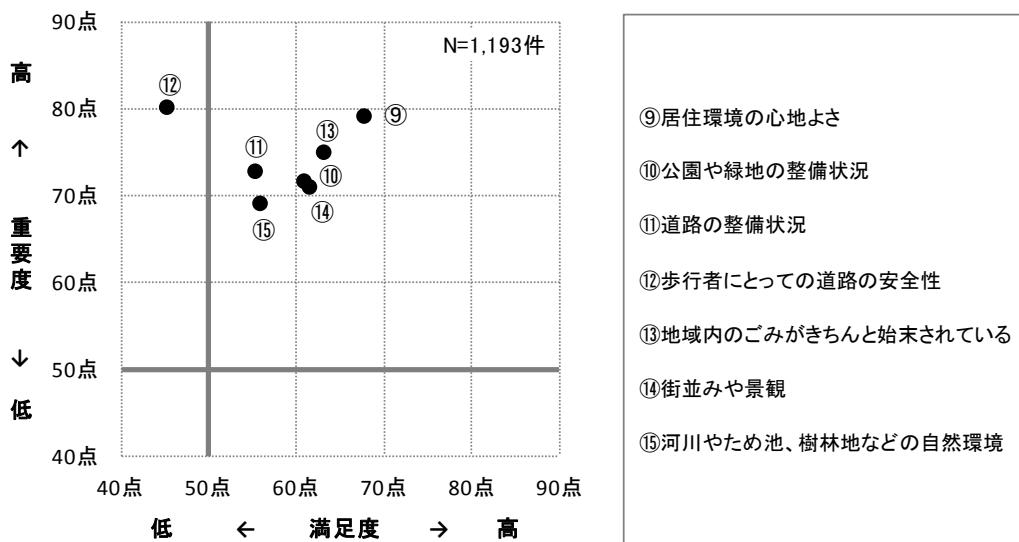


図 3.2.12 地域の環境【快適性】に関する満足度と重要度の関係

## ■満足度

- 地域の快適性の満足度（図3.2.9）は、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》では『不満』の方が『満足』に比べ割合が高い。一方、その他の項目では『満足』の方が高く、特に《⑨居住環境の心地よさ》（58.3%）では『満足』が5割台となっている。
- 満足度の評価点は、《⑨居住環境の心地よさ》（67.7点）が最も高く、次いで、《⑬地域内のごみがきちんと始末されている》（63.1点）となっている。一方、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》（45.1点）と低くなっている。
  
- 平成22年度・平成18年度と比較（図3.2.11）すると、全ての項目で平成22年度よりも高くなっており、評価点が比較的高い《⑩公園や緑地の整備状況》が横ばい傾向にあるものの、その他の項目は、回を追う毎に評価点が上がっている。
  
- 性別に評価点（図3.2.13⑨～⑮）をみると、男女ともに《⑨居住環境の心地よさ》が最も高く、一方、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》が最も低くなっている。
- 年齢別に評価点をみると、《⑨居住環境の心地よさ》は30歳未満（71.1点）、30歳代（70.9点）で特に高くなっている。一方、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》は30歳代（39.6点）で特に低くなっている。
- 居住地域別に評価点をみると、《⑨居住環境の心地よさ》は千里ニュータウン・万博・阪大地域（76.9点）、千里山・佐井寺地域（71.8点）で特に高くなっている。また、千里ニュータウン・万博・阪大地域は、その他の項目についても、他の地域より評価点が高くなっている。
- 定住意向別に評価点をみると、《⑨居住環境の心地よさ》は住み続けると回答した人（75.1点）で特に高くなっている。一方、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》については全ての定住意向で、《⑪道路の整備状況》については、たぶん住み続けると回答した人と引越すと回答した人で50点未満と低くなっている。

## ■重要度

- 地域の快適性の重要度（図3.2.10）は、全項目で『重要である』の方が『重要ではない』に比べ割合が高い。特に、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》（69.3%）と《⑨居住環境の心地よさ》（63.9%）では『重要である』が6割台となっている。
- 重要度の評価点は、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》（80.3点）が最も高いのに対し、《⑮河川やため池、樹林地などの自然環境》（69.2点）が最も低くなっている。
  
- 性別に評価点（図3.2.14⑨～⑮）をみると、男女ともに《⑨居住環境の心地よさ》、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》が高くなっている。また、全ての項目で女性の方が男性よりも評価点が高くなっている。
- 年齢別に評価点をみると、30歳代と40歳代では《⑨居住環境の心地よさ》、その他の年代では《⑫歩行者にとっての道路の安全性》が最も高くなっている。
- 居住地域別に評価点をみると、千里ニュータウン・万博・阪大地域では《⑨居住環境の心地よさ》、その他の地域では《⑫歩行者にとっての道路の安全性》が最も高くなっている。
- 定住意向別に評価点をみると、住み続けると回答した人、たぶん引越すと回答した人では《⑨居住環境の心地よさ》、たぶん住み続けると回答した人、引越すと回答した人では《⑫歩行者にとっての道路の安全性》が最も高くなっている。

## ■満足度と重要度の関係

- 満足度と重要度の関係（図3.2.12）について、重要と考えながら満足度が相対的にみて低い項目（重要度評価点が高く、かつ満足度の評価点が低いもので、両者の差が大きい項目）の上位をみると、《⑫歩行者にとっての道路の安全性》（満足度45.1点、重要度80.3点、差35.2点）、《⑪道路の整備状況》（満足度55.2点、重要度72.9点、差17.7点）となっている。
- 同様の考え方で、居住地域別（図3.2.15、図3.2.16）にみると、全ての地域で《⑫歩行者にとっての道路の安全性》の差が最も大きくなっている。次いで、JR以南地域では、《⑮河川やため池、樹林地などの自然環境》、片山・岸部地域と千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域では《⑪道路の整備状況》、豊津・江坂・南吹田地域と千里ニュータウン・万博・阪大地域では《⑬地域内のごみがきちんと始末されている》が上位となっている。

<快適性> ⑨居住環境の心地よさ【満足度】

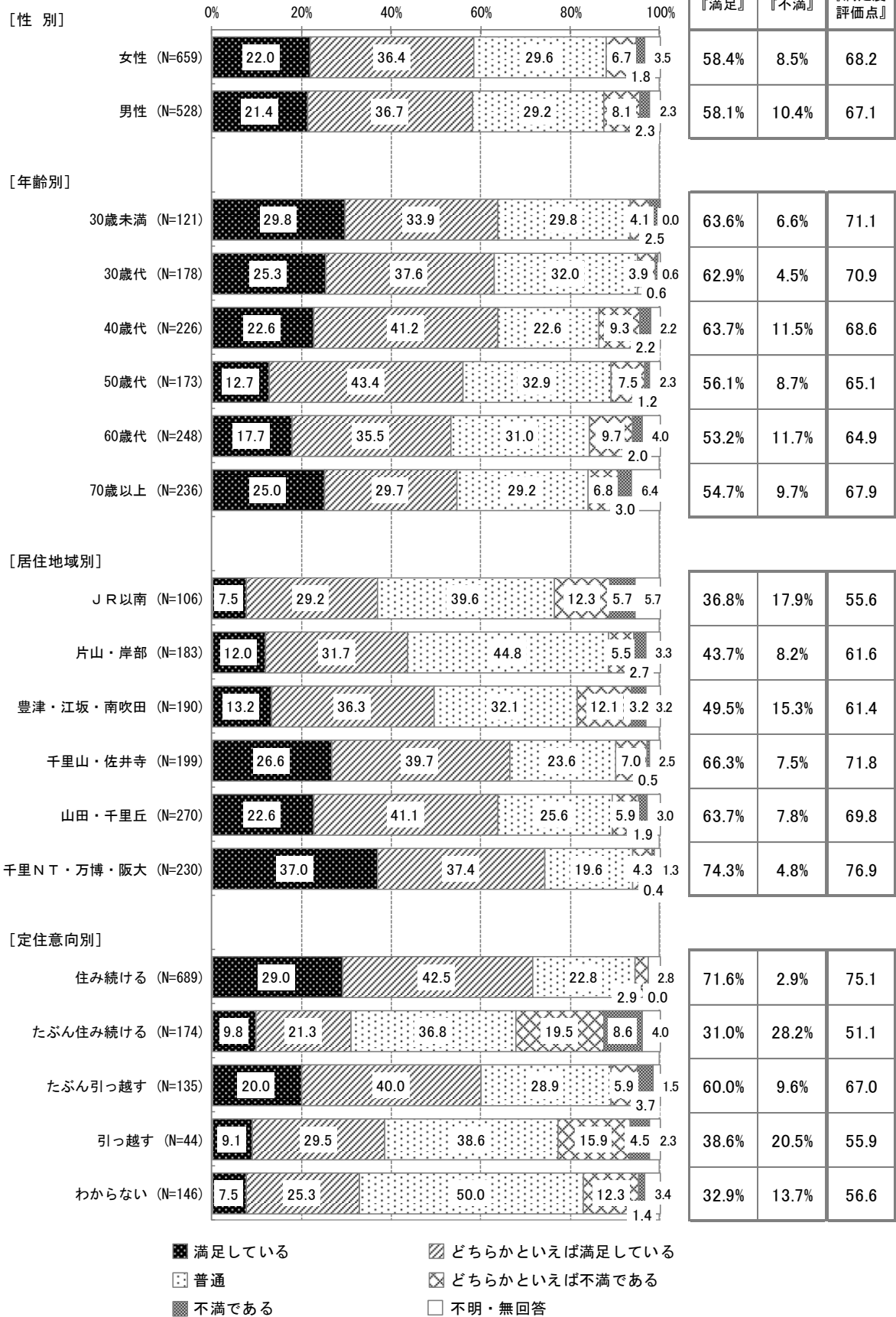


図 3. 2. 13⑨ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する満足度

<快適性> ⑨居住環境の心地よさ【重要度】

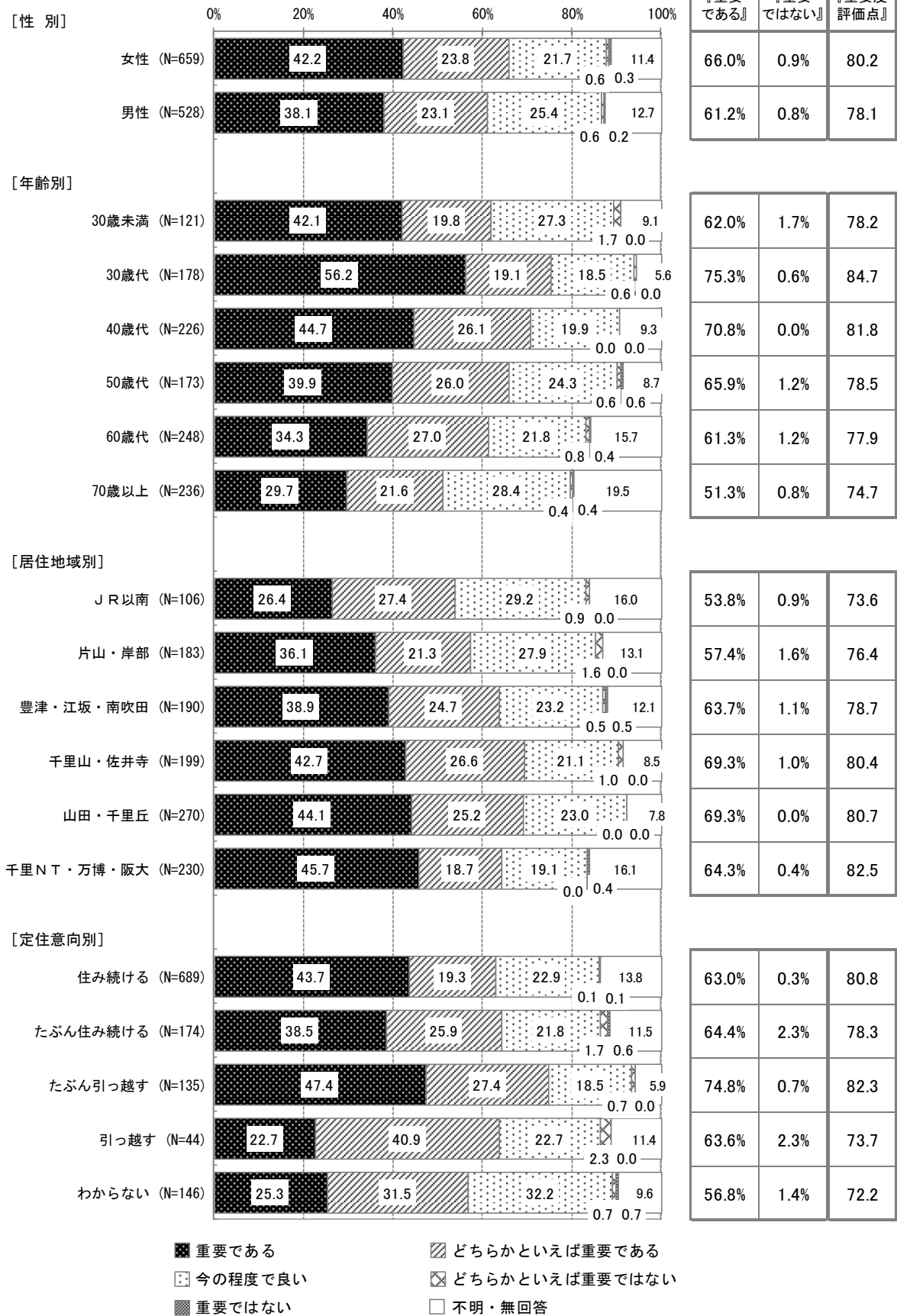


図 3. 2. 14⑨ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する重要度

<快適性> ⑩公園や緑地の整備状況【満足度】

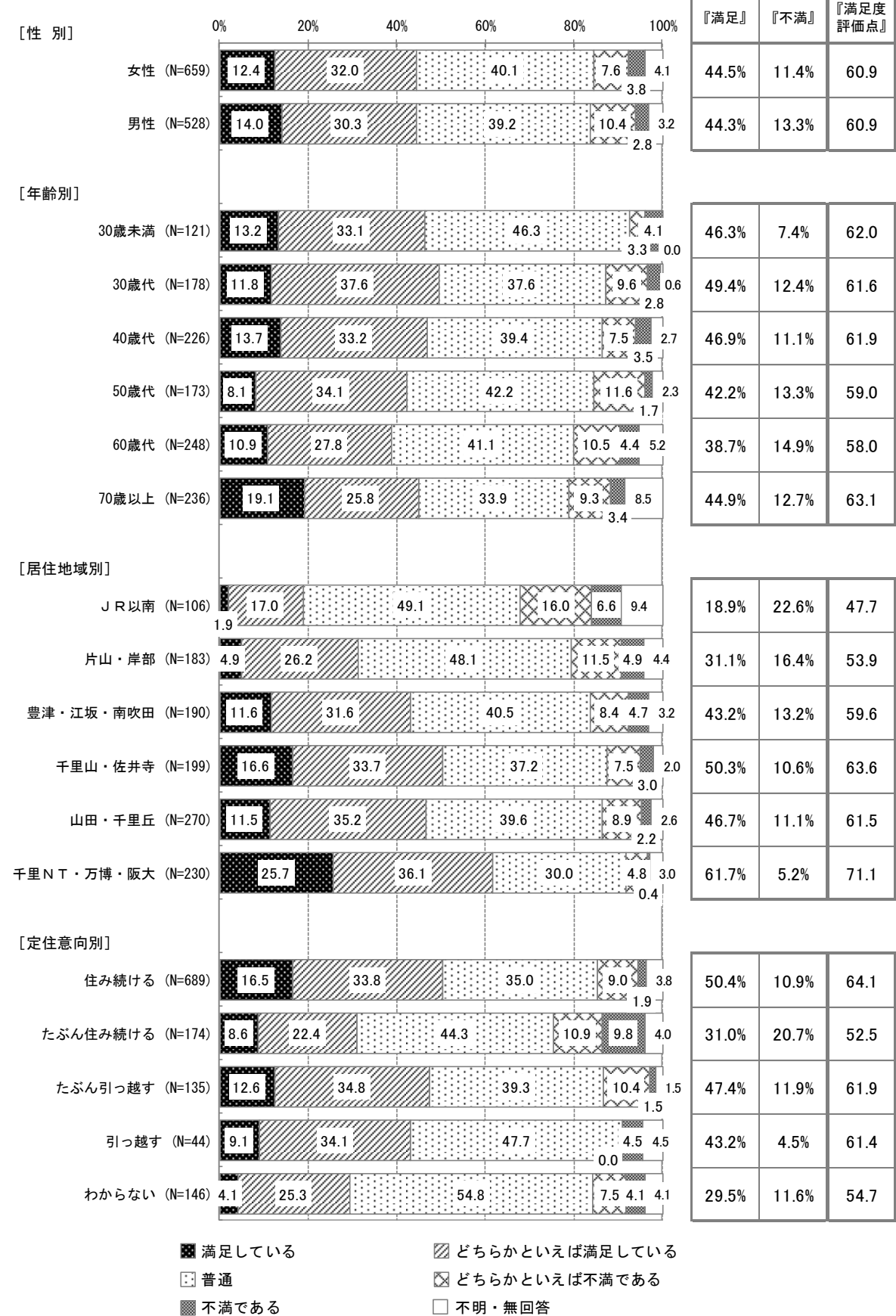


図 3.2-13⑩ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する満足度

<快適性> ⑩公園や緑地の整備状況【重要度】

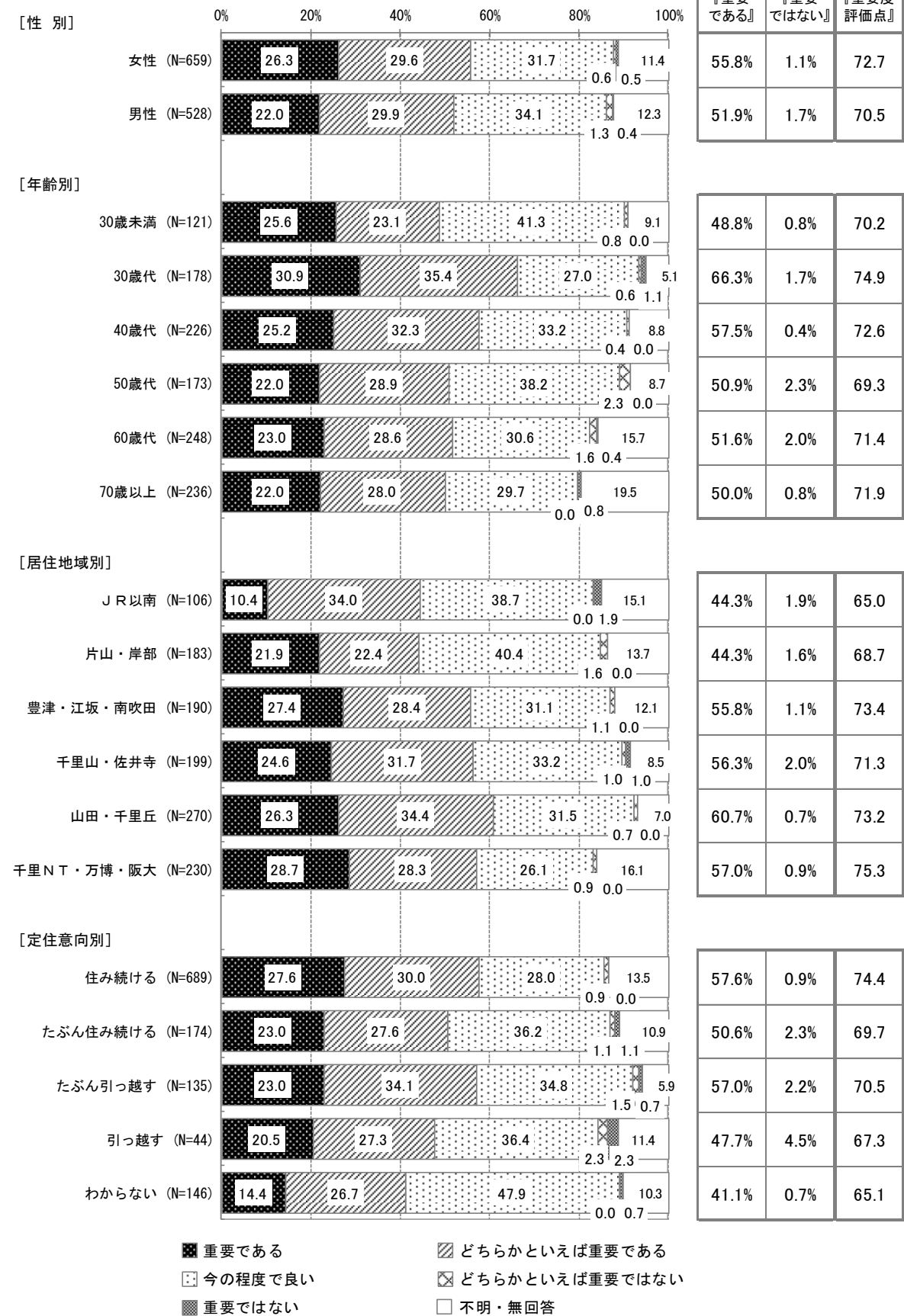


図 3.2-14⑩ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する重要度

<快適性> ⑪道路の整備状況【満足度】

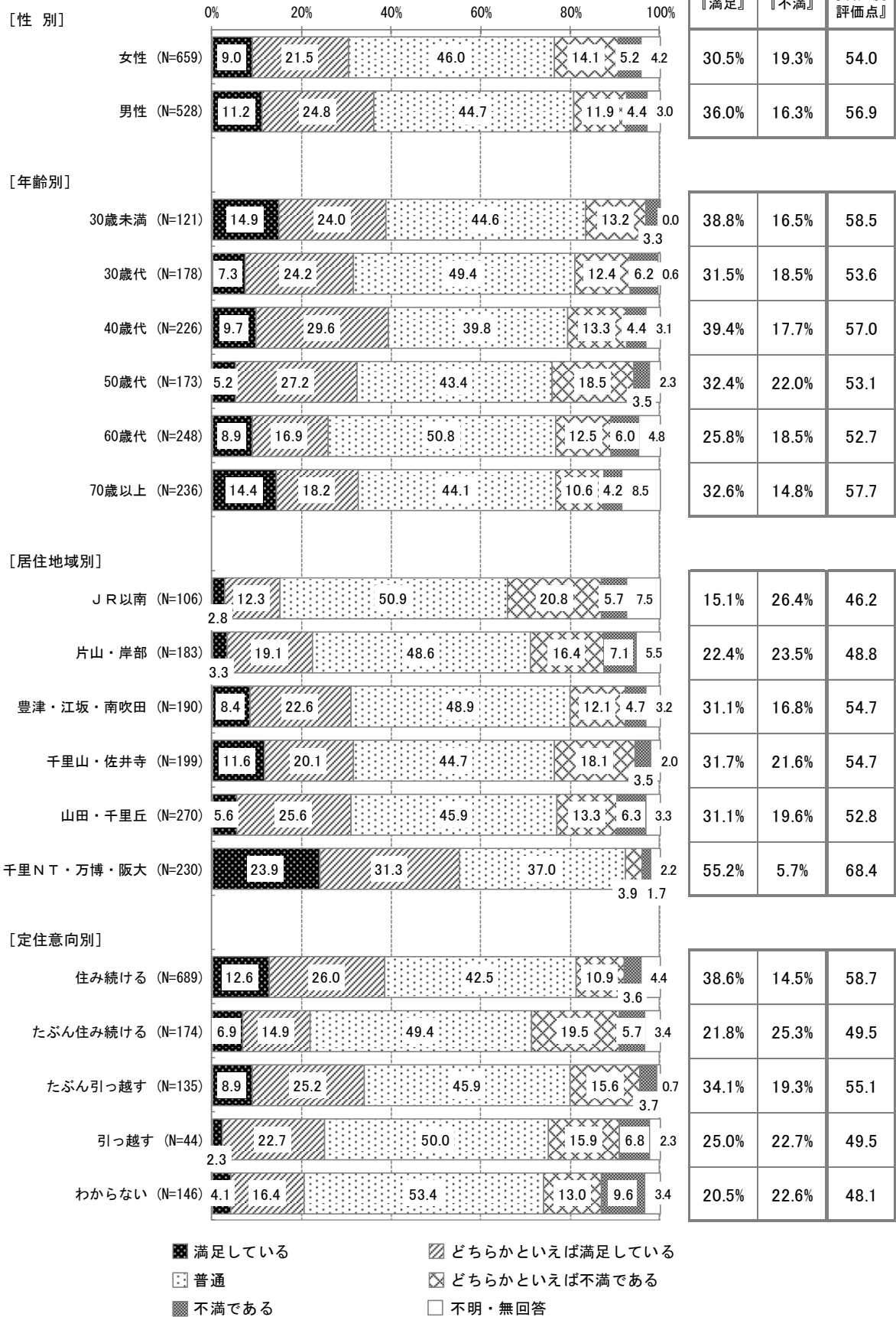


図 3.2-13⑪ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する満足度



<快適性> ⑪道路の整備状況【重要度】

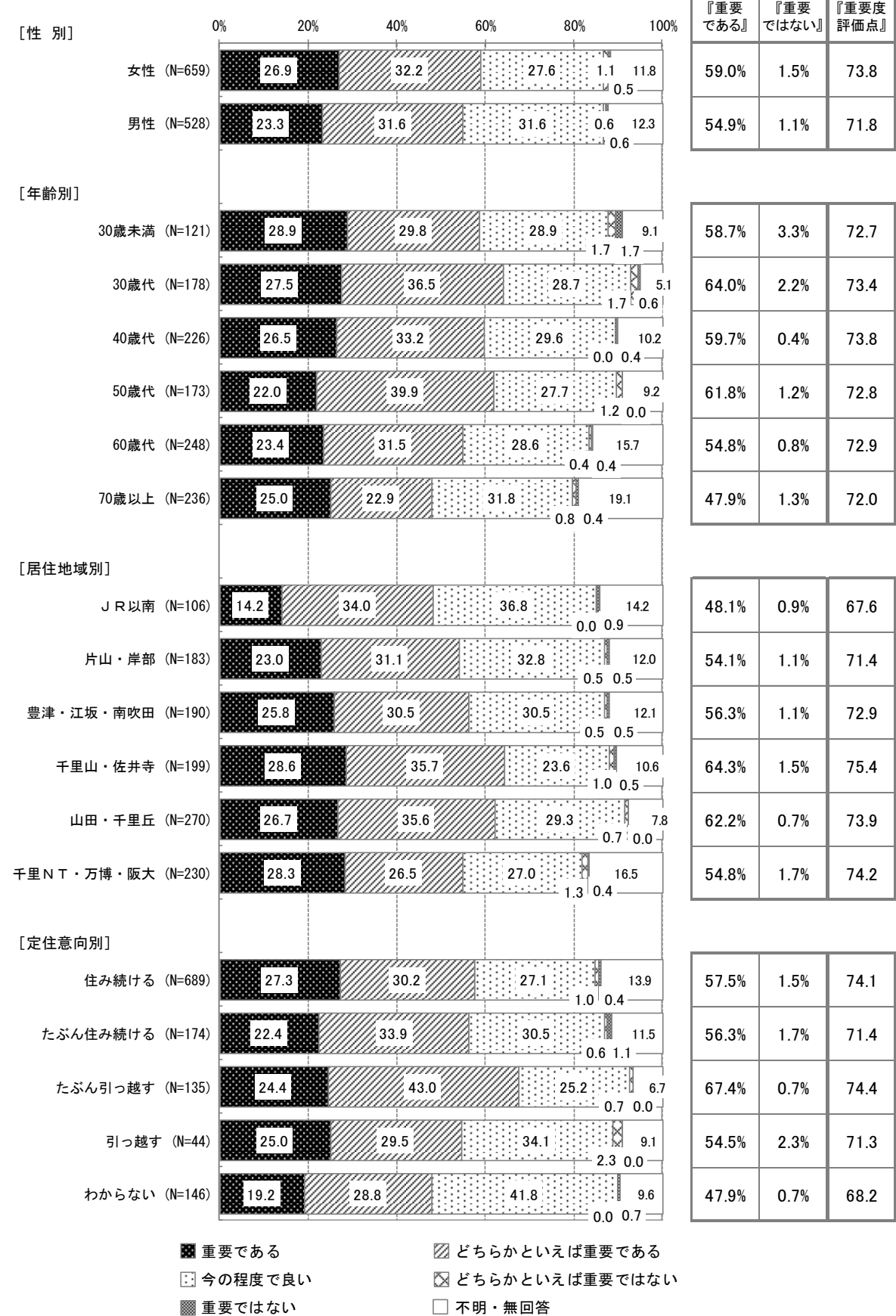


図 3.2-14⑪ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する重要度

<快適性> ⑫歩行者にとっての道路の安全性【満足度】

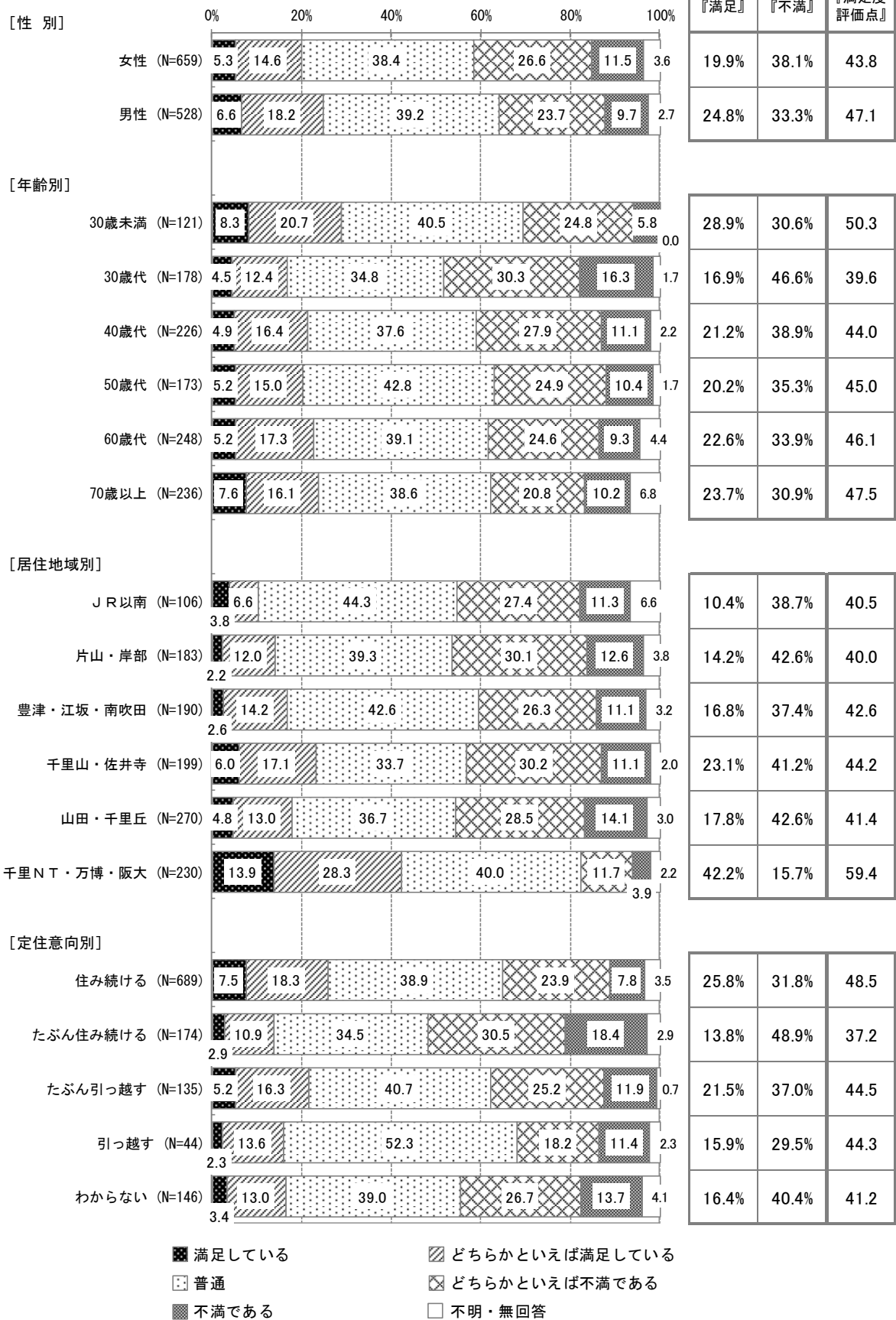


図 3.2-13⑫ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する満足度

<快適性> ⑫歩行者にとっての道路の安全性【重要度】

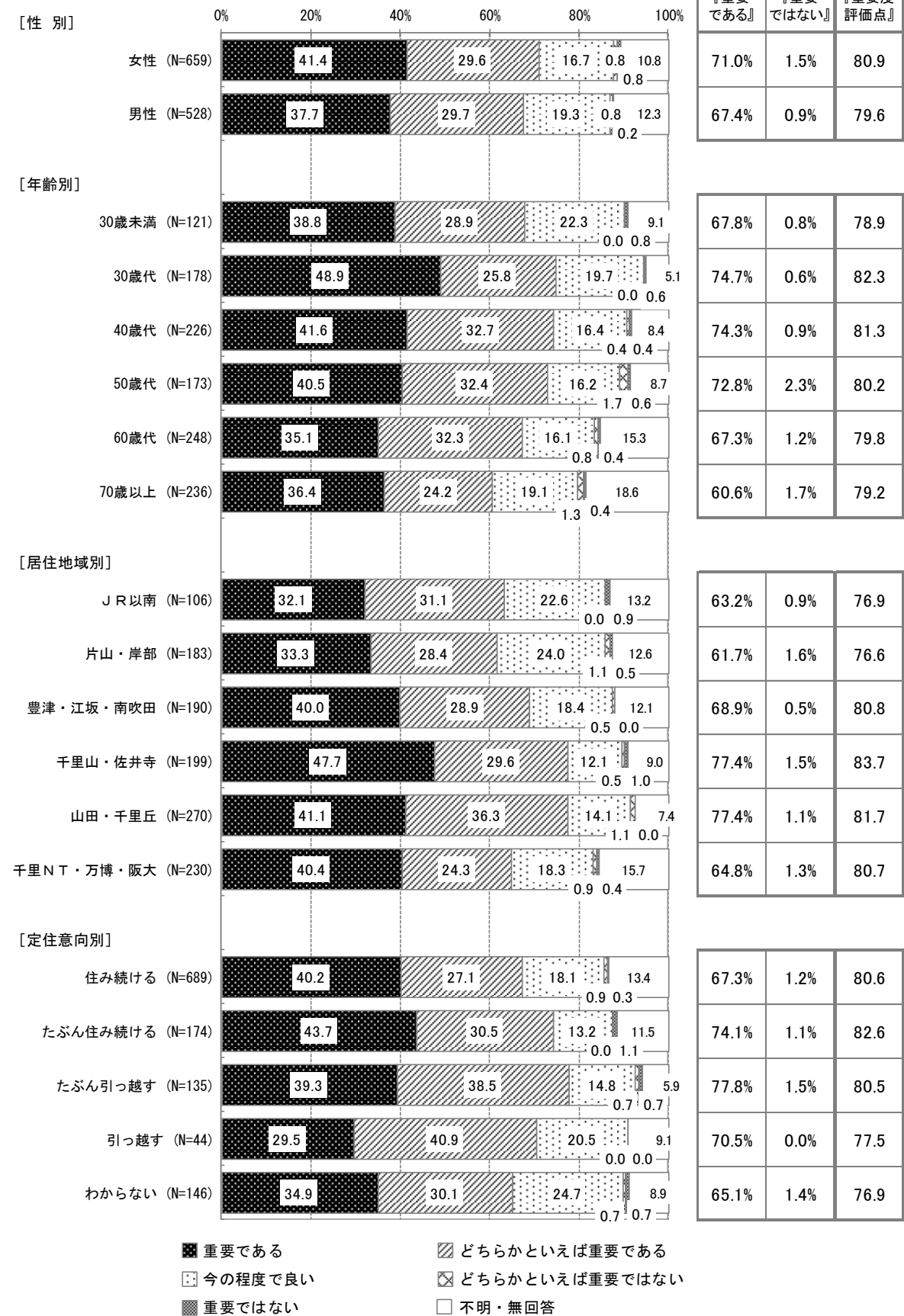


図 3.2-14⑫ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する重要度

＜快適性＞ ⑬地域内のごみがきちんと始末されている【満足度】

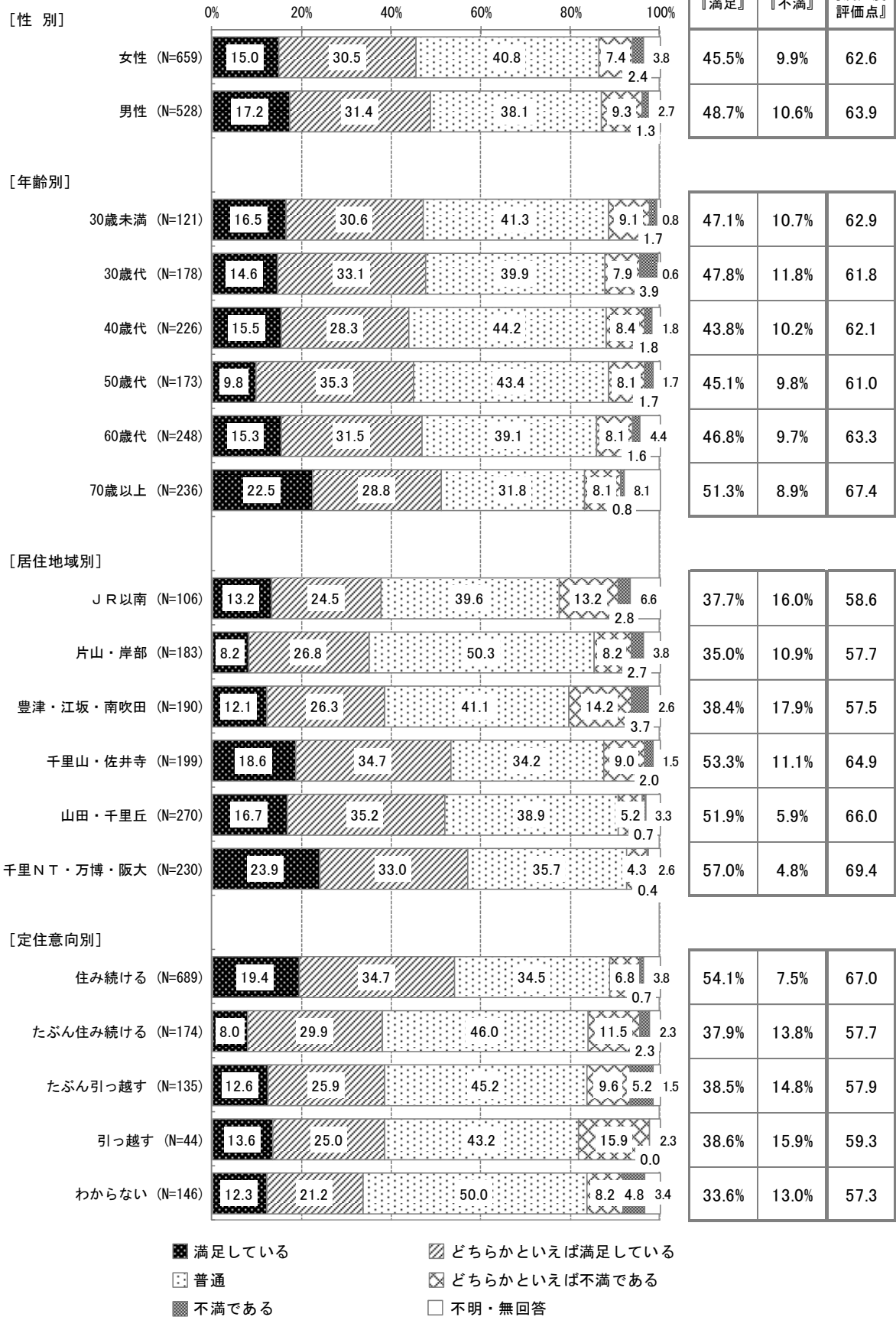


図 3.2-13⑬ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する満足度

<快適性> ⑬地域内のごみがきちんと始末されている【重要度】

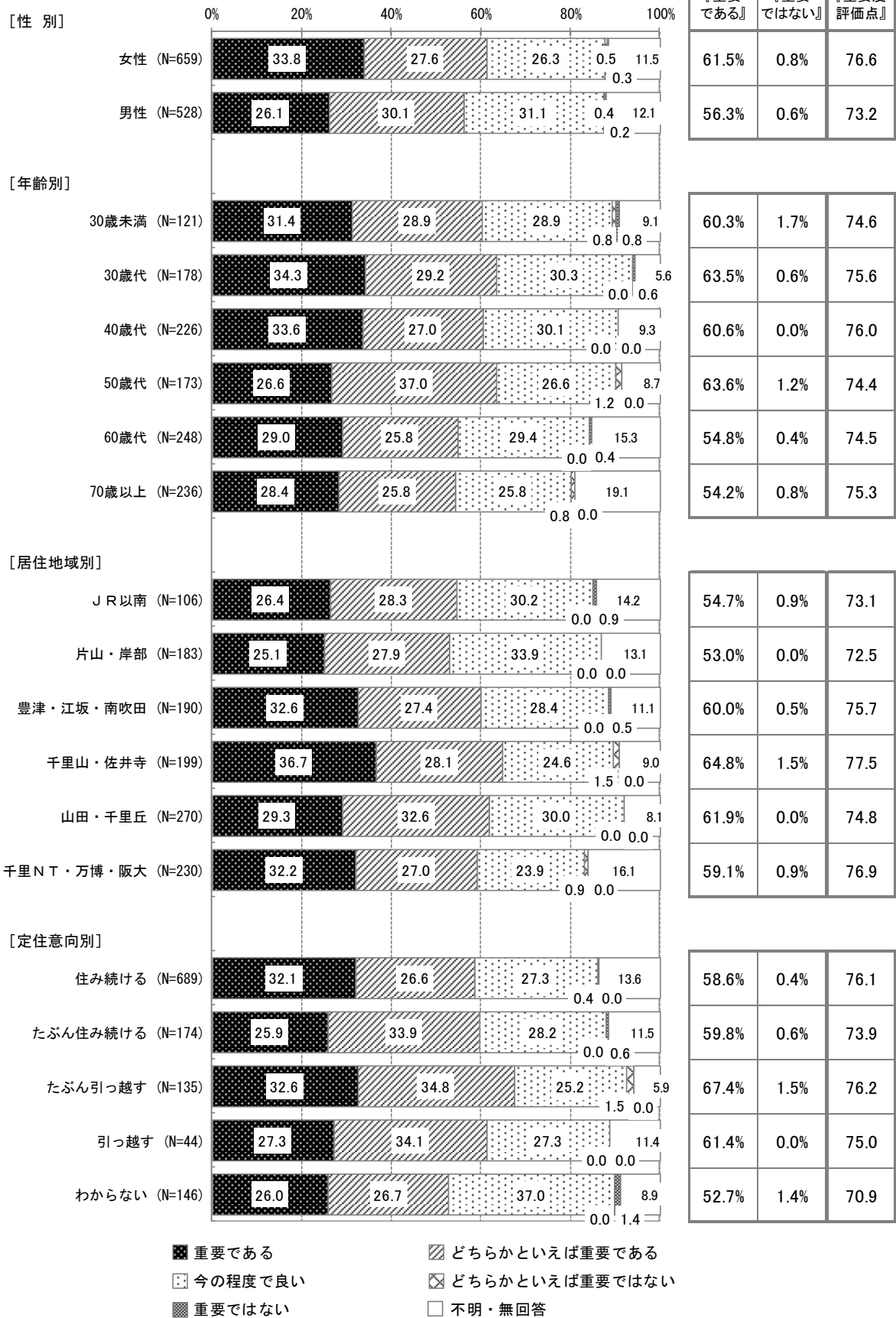


図 3.2-14⑬ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する重要度

<快適性> ⑭街並みや景観【満足度】

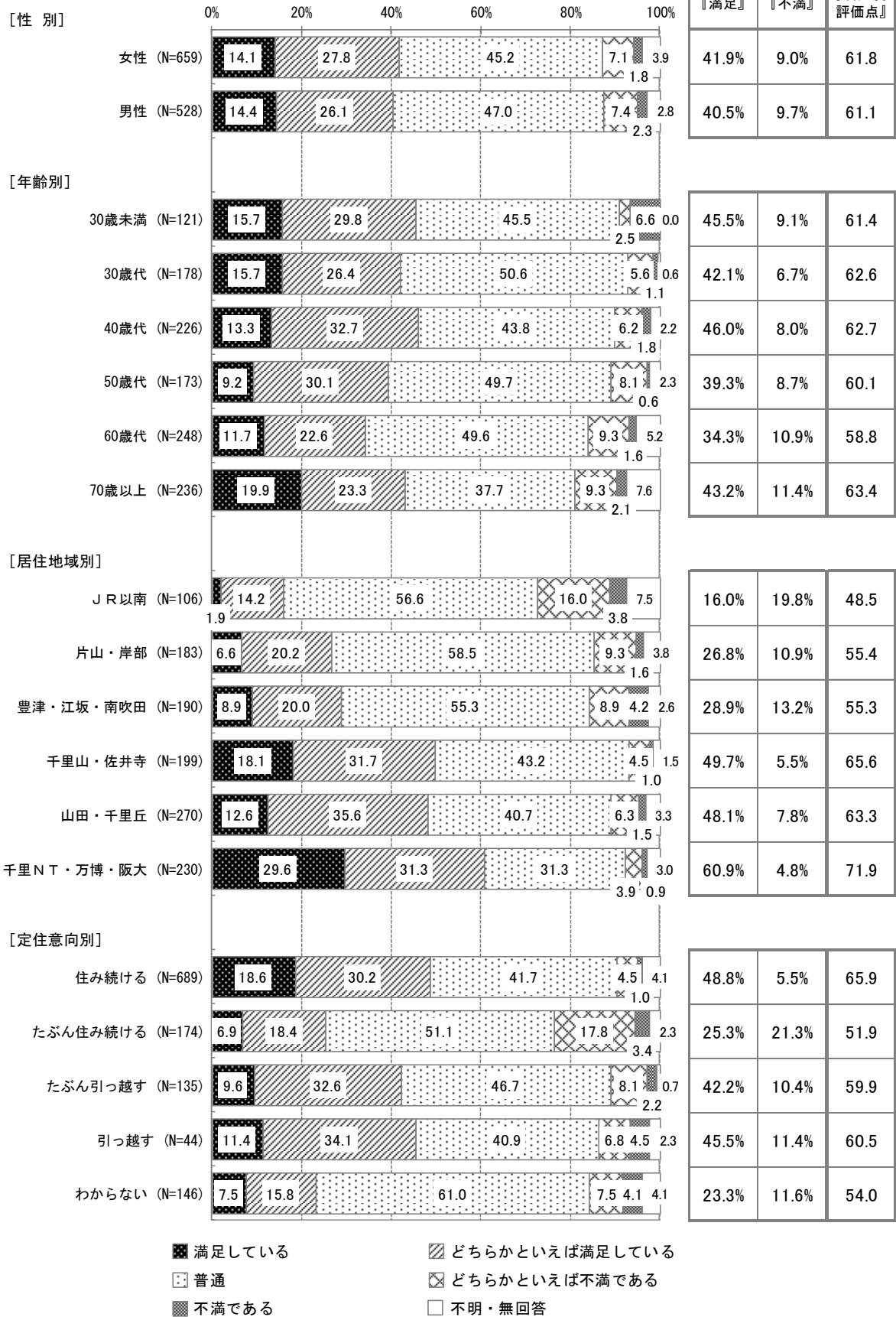


図 3.2-13⑭ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する満足度

＜快適性＞⑭街並みや景観【重要度】

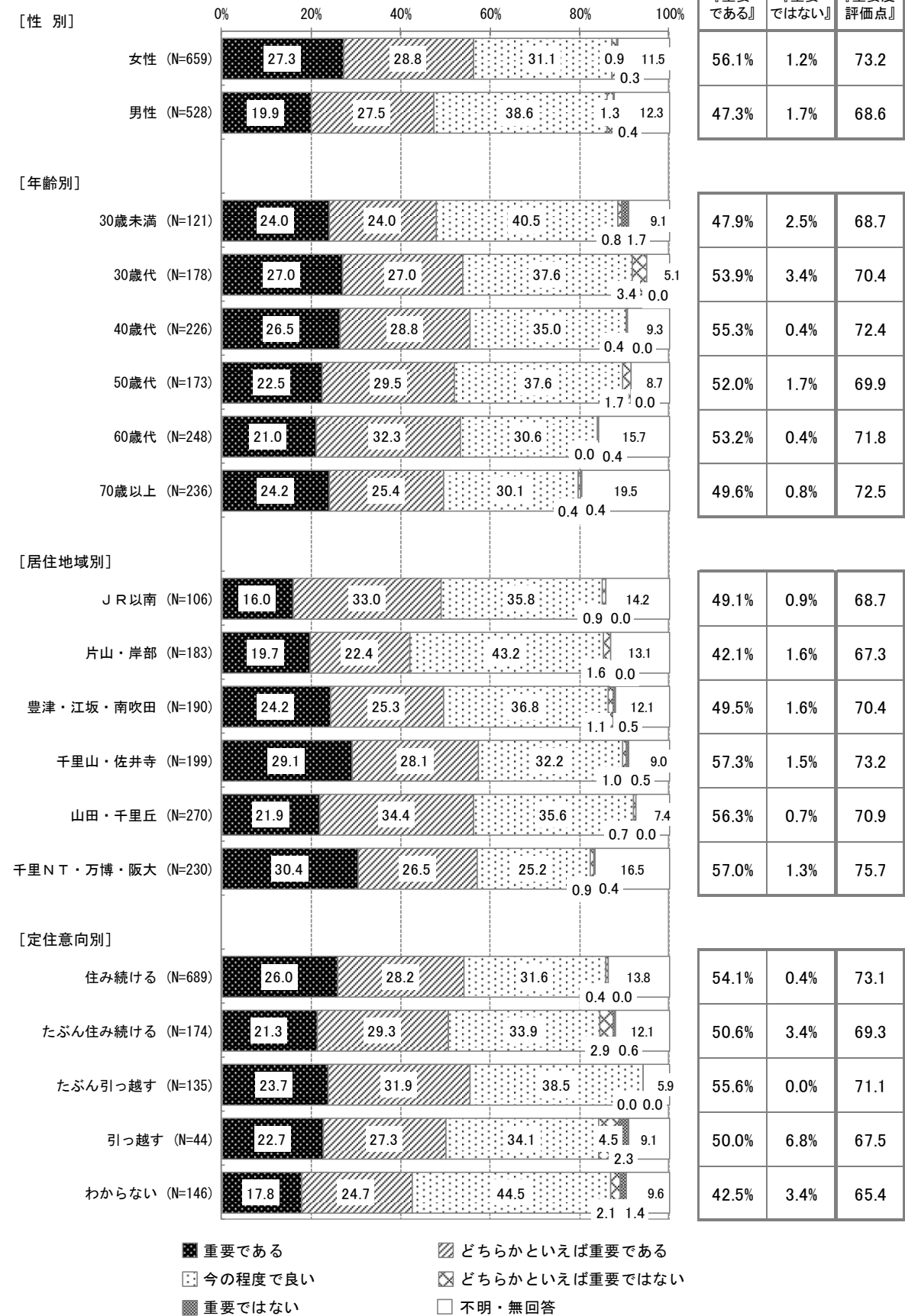


図 3.2-14⑭ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する重要度

<快適性> ⑮河川やため池、樹林地などの自然環境【満足度】

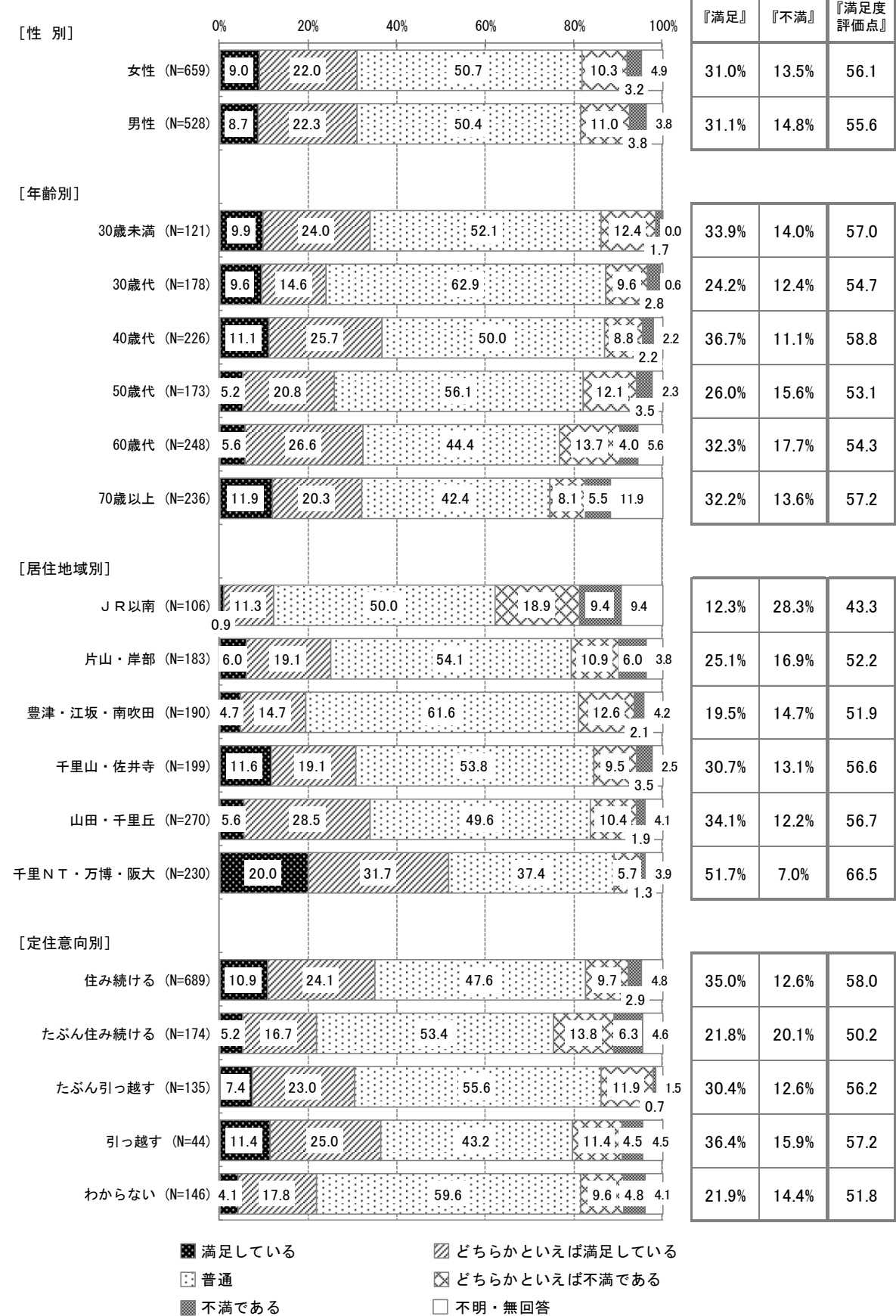


図 3.2-13⑮ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する満足度



<快適性> ⑮河川やため池、樹林地などの自然環境【重要度】

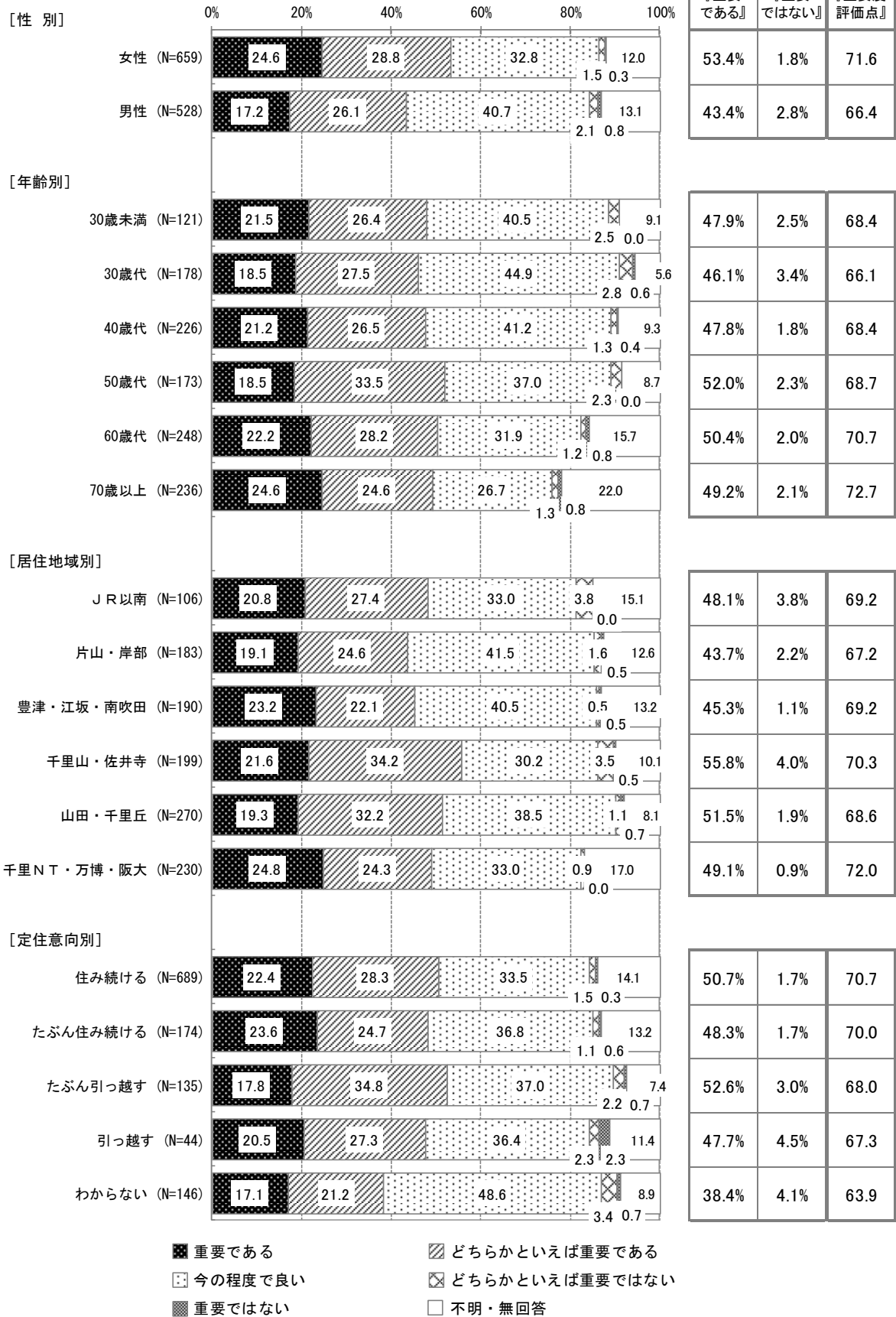
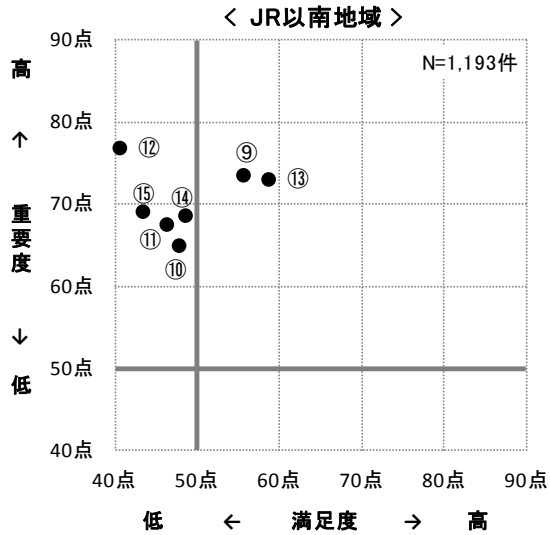
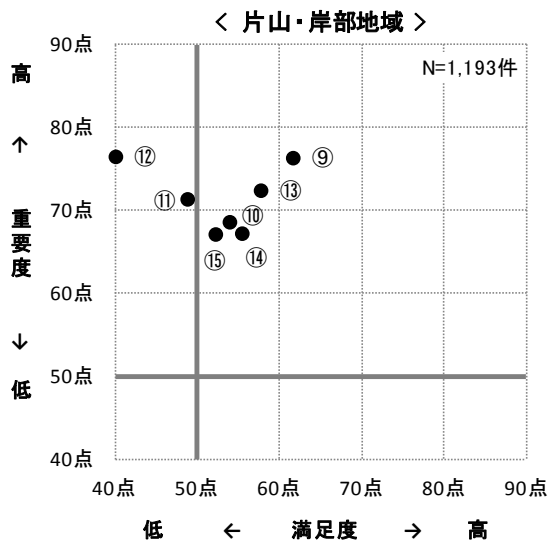


図 3.2-14⑮ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【快適性】に対する重要度



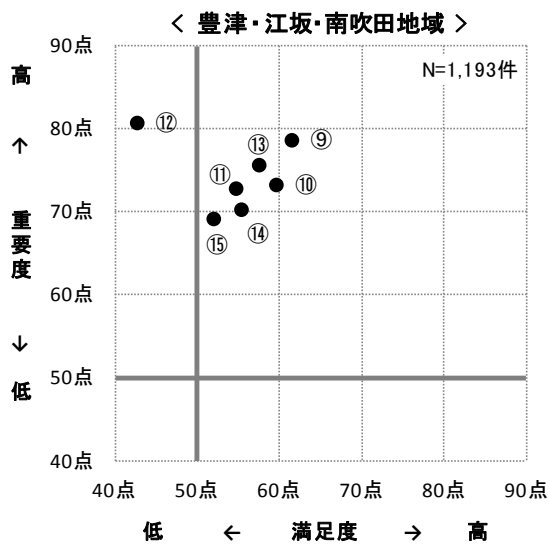
(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
⑨居住環境の心地よさ	55.6	73.6
⑩公園や緑地の整備状況	47.7	65.0
⑪道路の整備状況	46.2	67.6
⑫歩行者にとっての道路の安全性	40.5	76.9
⑬地域内のごみがきちんと始末されている	58.6	73.1
⑭街並みや景観	48.5	68.7
⑮河川やため池、樹林地などの自然環境	43.3	69.2



(評価点、100点満点)

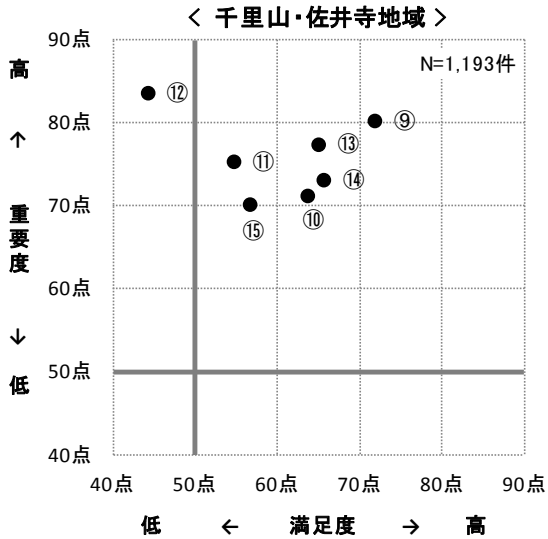
	満足度	重要度
⑨居住環境の心地よさ	61.6	76.4
⑩公園や緑地の整備状況	53.9	68.7
⑪道路の整備状況	48.8	71.4
⑫歩行者にとっての道路の安全性	40.0	76.6
⑬地域内のごみがきちんと始末されている	57.7	72.5
⑭街並みや景観	55.4	67.3
⑮河川やため池、樹林地などの自然環境	52.2	67.2



(評価点、100点満点)

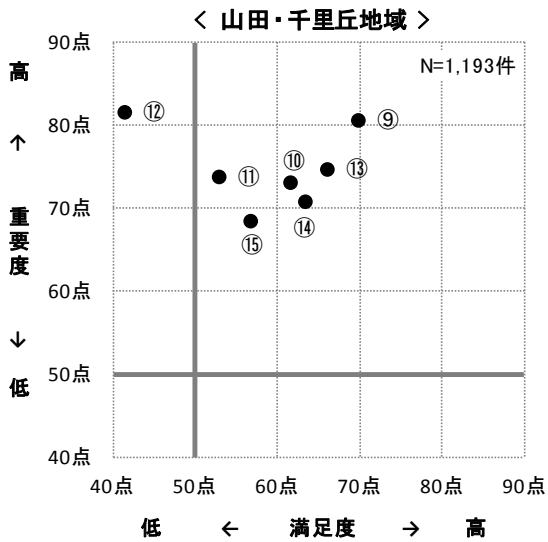
	満足度	重要度
⑨居住環境の心地よさ	61.4	78.7
⑩公園や緑地の整備状況	59.6	73.4
⑪道路の整備状況	54.7	72.9
⑫歩行者にとっての道路の安全性	42.6	80.8
⑬地域内のごみがきちんと始末されている	57.5	75.7
⑭街並みや景観	55.3	70.4
⑮河川やため池、樹林地などの自然環境	51.9	69.2

図 3.2.15 居住地別 【快適性】に関する満足度と重要度の関係 1



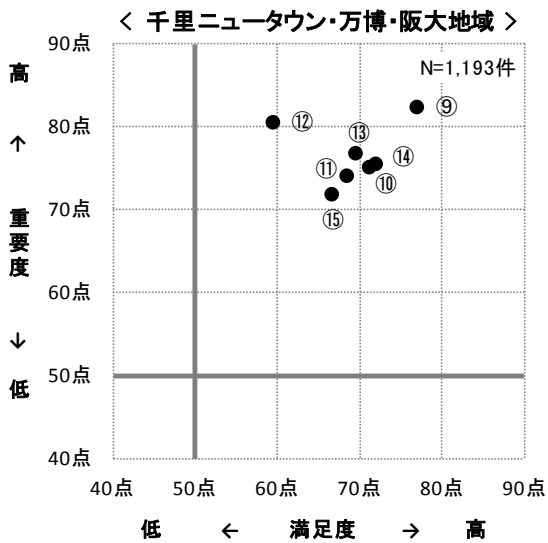
(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
⑨居住環境の心地よさ	71.8	80.4
⑩公園や緑地の整備状況	63.6	71.3
⑪道路の整備状況	54.7	75.4
⑫歩行者にとっての道路の安全性	44.2	83.7
⑬地域内のごみがきちんと始末されている	64.9	77.5
⑭街並みや景観	65.6	73.2
⑮河川やため池、樹林地などの自然環境	56.6	70.3



(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
⑨居住環境の心地よさ	69.8	80.7
⑩公園や緑地の整備状況	61.5	73.2
⑪道路の整備状況	52.8	73.9
⑫歩行者にとっての道路の安全性	41.4	81.7
⑬地域内のごみがきちんと始末されている	66.0	74.8
⑭街並みや景観	63.3	70.9
⑮河川やため池、樹林地などの自然環境	56.7	68.6



(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
⑨居住環境の心地よさ	76.9	82.5
⑩公園や緑地の整備状況	71.1	75.3
⑪道路の整備状況	68.4	74.2
⑫歩行者にとっての道路の安全性	59.4	80.7
⑬地域内のごみがきちんと始末されている	69.4	76.9
⑭街並みや景観	71.9	75.7
⑮河川やため池、樹林地などの自然環境	66.5	72.0

図 3.2.16 居住地別 【快適性】に関する満足度と重要度の関係 2

### (1)-3 安全性

N=1,193

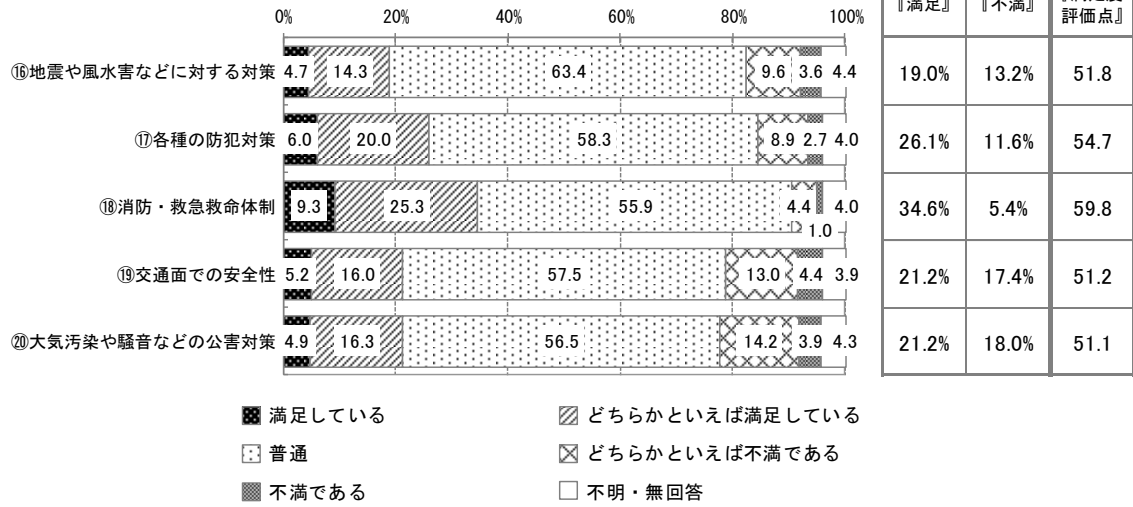


図 3.2.17 地域の環境【安全性】についての満足度

N=1,193

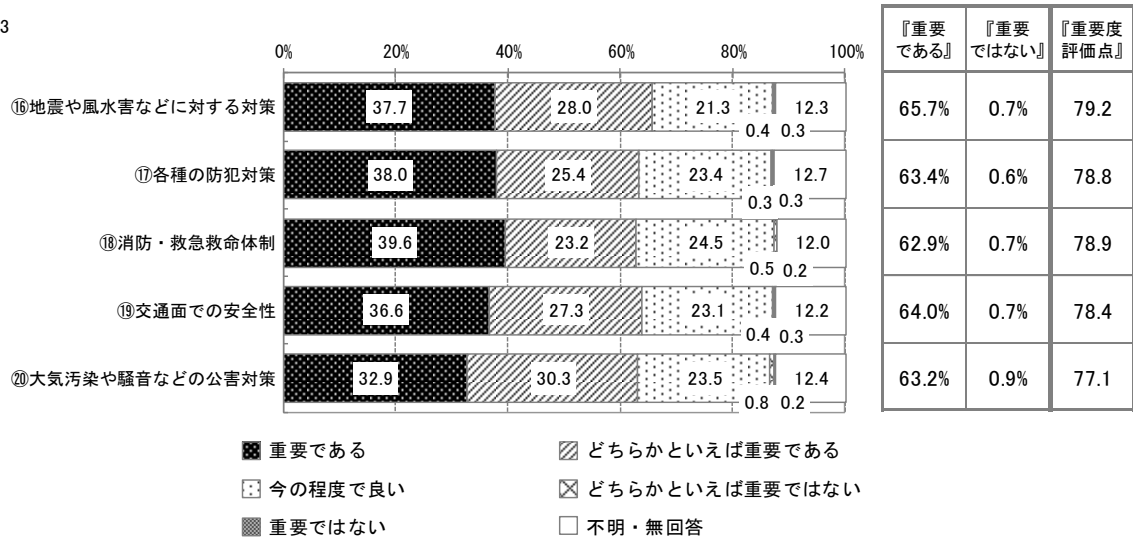


図 3.2.18 地域の環境【安全性】についての重要度

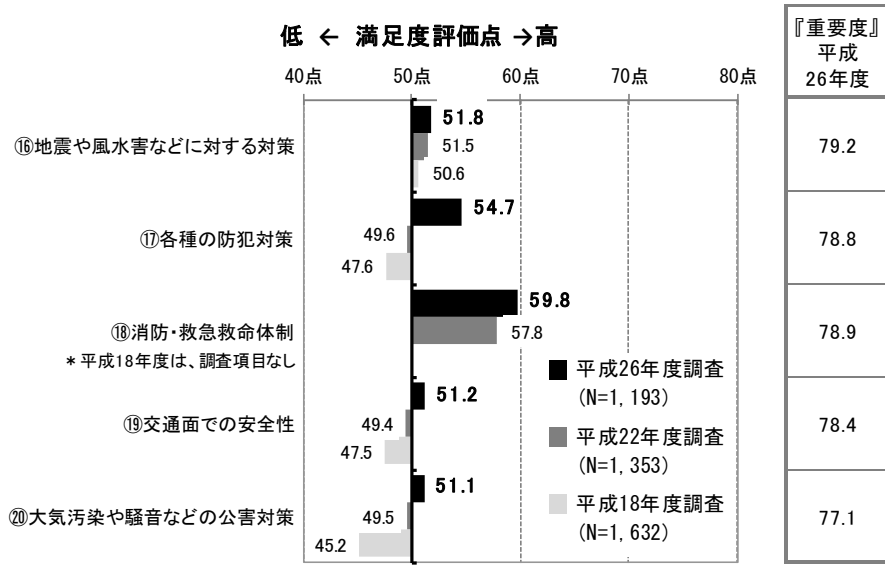


図 3. 2. 19 地域の環境【安全性】に対する満足度評価点の経年比較と重要度評価点

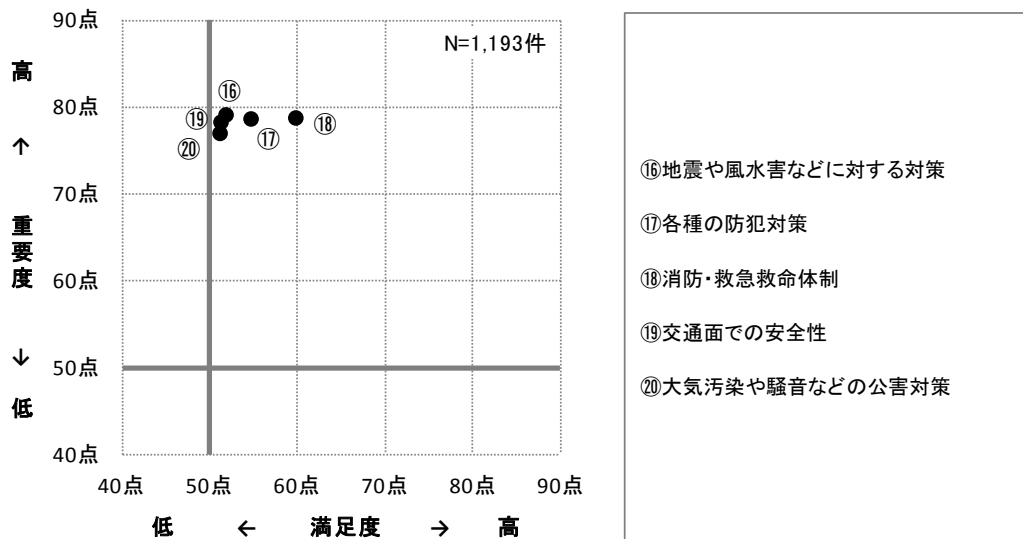


図 3. 2. 20 地域の環境【安全性】の満足度と重要度の関係

## ■満足度

- 地域の安全性の満足度（図3.2.17）は、全項目で『満足』の方が『不満』に比べ割合が高いが、「普通」が過半数を占めている。
- 満足度の評価点は、《⑱消防・救急救命体制》（59.8点）、《⑰各種の防犯対策》（54.7点）となっており、その他の項目も全て50点台にとどまっている。
- 平成22年度・平成18年度と比較（図3.2.19）すると、全ての項目で回を追う毎に評価点が上がっている。
- 性別に評価点（図3.2.21⑰～⑳）をみると、大きな差はみられない。
- 年齢別に評価点をみると、《⑳大気汚染や騒音などの公害対策》を除く項目について70歳代以上が最も高くなっている。一方、《⑲交通面での安全性》は40歳代以下で、また《⑰地震や風水害などに対する対策》と《⑳大気汚染や騒音などの公害対策》は50歳代で、50点未満と低くなっている。
- 居住地域別に評価点をみると、全ての項目について、千里ニュータウン・万博・阪大地域が他の地域より評価点が高くなっている。一方、《⑰地震や風水害などに対する対策》、《⑳大気汚染や騒音などの公害対策》は片山・岸部地域とJR以南地域で、また《⑲交通面での安全性》は片山・岸部地域と山田・千里丘地域、千里山・佐井寺地域で、50点未満と低くなっている。
- 定住意向別に評価点をみると、全ての項目について、たぶん住み続けると回答した人が最も低くなっている。一方、《⑱消防・救急救命体制》については、住み続けると回答した人と引っ越すと回答した人で60点台と比較的高くなっている。

## ■重要度

- 地域の安全性の重要度（図3.2.18）は、全項目で『重要である』が6割台で、『重要ではない』に比べ割合が高くなっている。
- 重要度の評価点は、《⑰地震や風水害などに対する対策》（79.2点）が最も高く、その他の項目についても全て75点以上となっている。
- 性別に評価点（図3.2.22⑰～⑳）をみると、全ての項目で女性の方が男性よりも高く、特に《⑰地震や風水害などに対する対策》、《⑰各種の防犯対策》は80点以上となっている。
- 年齢別に評価点をみると、30歳未満、40歳代では《⑰各種の防犯対策》が、30歳代では《⑲交通面での安全性》が、50歳代、60歳代では《⑱消防・救急救命体制》が、70歳代以上では《⑰地震や風水害などに対する対策》《⑱消防・救急救命体制》が最も高くなっている。また、その他の項目についても全ての年代で75点以上となっている。
- 居住地域別に評価点をみると、JR以南地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域では《⑱消防・救急救命体制》、豊津・江坂・南吹田地域では《⑰地震や風水害などに対する対策》、千里山・佐井寺地域では《⑲交通面での安全性》が最も高く、80点以上となっている。
- 定住意向別に評価点をみると、住み続けると回答した人では《⑱消防・救急救命体制》、たぶん引っ越すと回答した人では《⑰地震や風水害などに対する対策》が最も高く、80点以上となっている。

## ■満足度と重要度の関係

- 満足度と重要度の関係（図3.2.20）について、重要と考えながら満足度が相対的にみて低い項目（重要度評価点が高く、かつ満足度の評価点が低いもので、両者の差が大きい項目）の上位をみると、《⑩地震や風水害などに対する対策》（満足度51.8点、重要度79.2点、差27.4点）、《⑨交通面での安全性》（満足度51.2点、重要度78.4点、差27.2点）である。
  
- 同様の考え方で、居住地域別（図3.2.23、図3.2.24）にみると、JR以南地域では《⑩地震や風水害などに対する対策》、《⑳大気汚染や騒音などの公害対策》、片山・岸部地域と千里山・佐井寺地域では《⑨交通面での安全性》、《⑩地震や風水害などに対する対策》、豊津・江坂・南吹田地域では《⑳大気汚染や騒音などの公害対策》、《⑩地震や風水害などに対する対策》、山田・千里丘地域では《⑨交通面での安全性》、《⑳大気汚染や騒音などの公害対策》、千里ニュータウン・万博・阪大地域では《⑰各種の防犯対策》、《⑩地震や風水害などに対する対策》が上位となっている。

<安全性> ⑩地震や風水害などに対する対策【満足度】

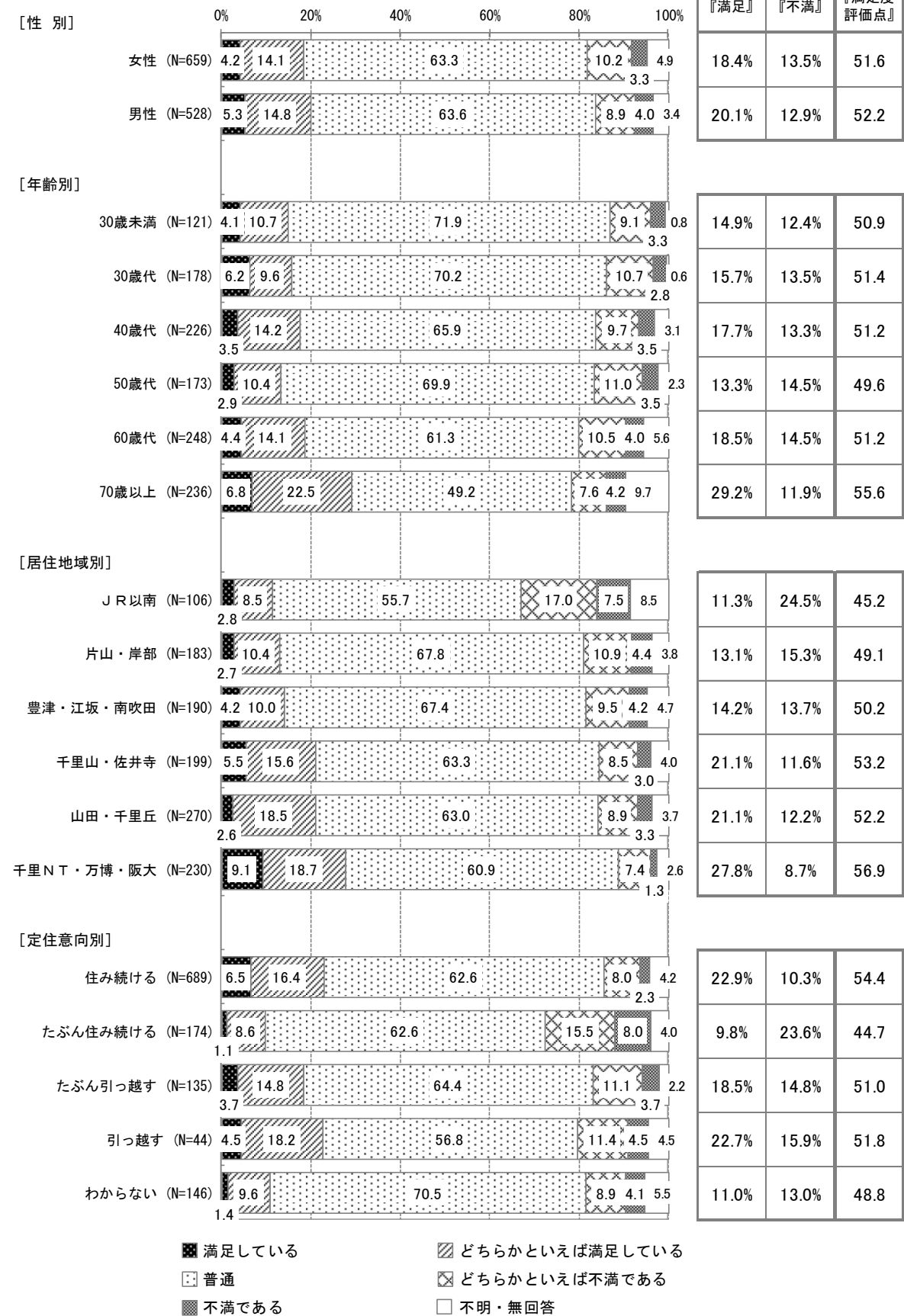


図 3. 2. 21⑩ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する満足度



＜安全性＞ ⑩地震や風水害などに対する対策【重要度】

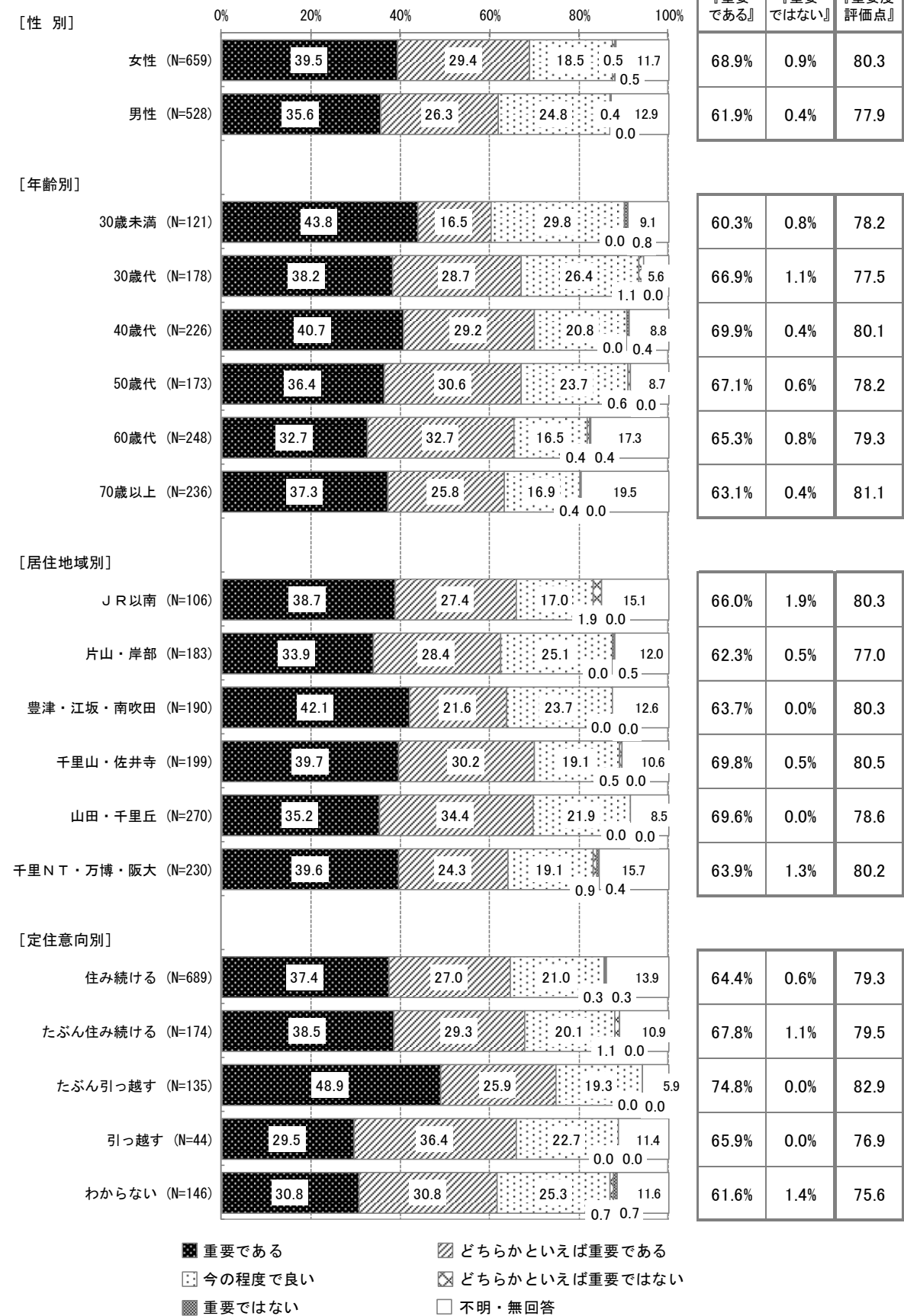


図 3. 2.22⑩ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する重要度

<安全性> ⑰各種の防犯対策【満足度】

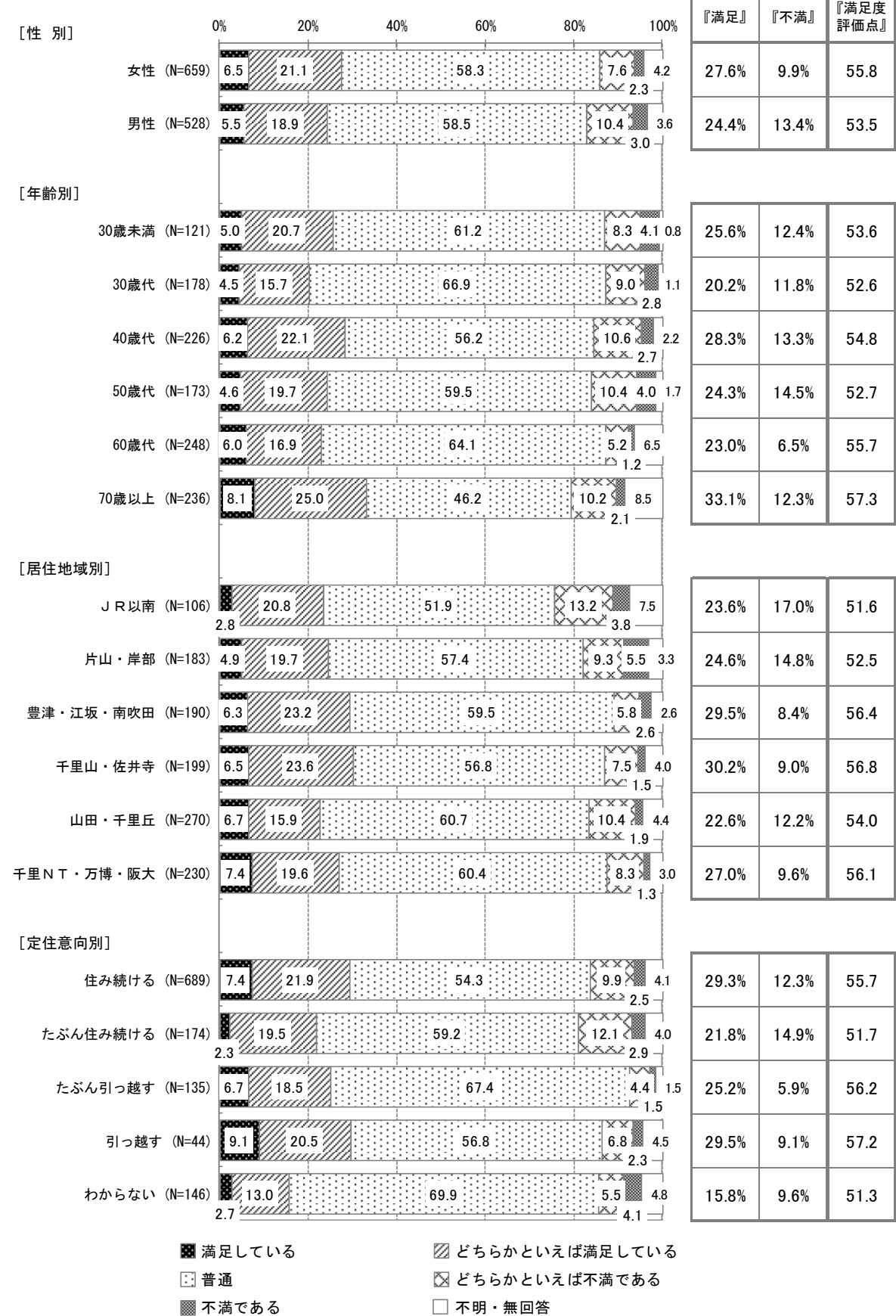


図 3. 2. 21⑰ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する満足度

＜安全性＞⑰各種の防犯対策【重要度】

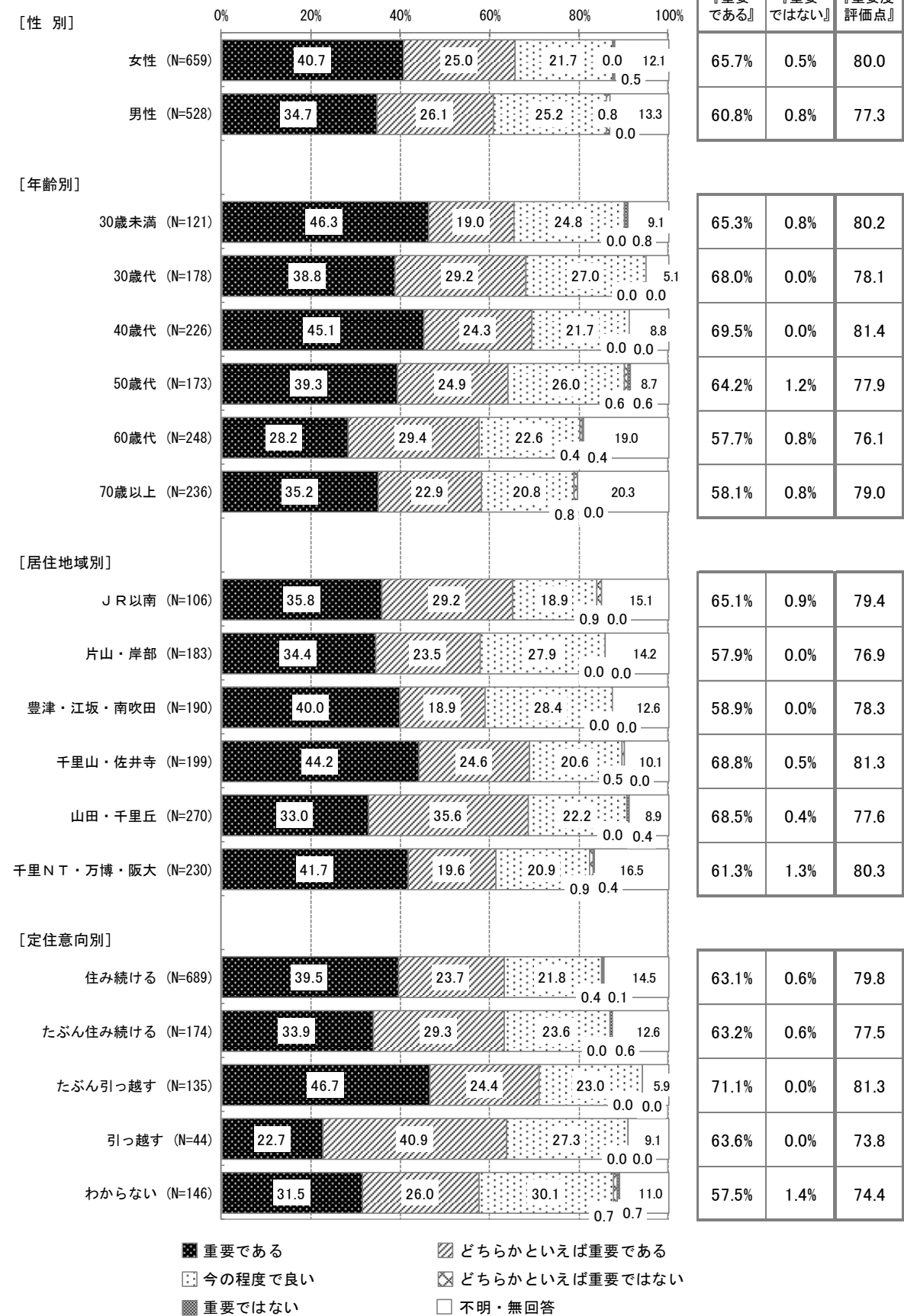


図 3. 22⑰ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する重要度

<安全性> ⑱消防・救急救命体制【満足度】

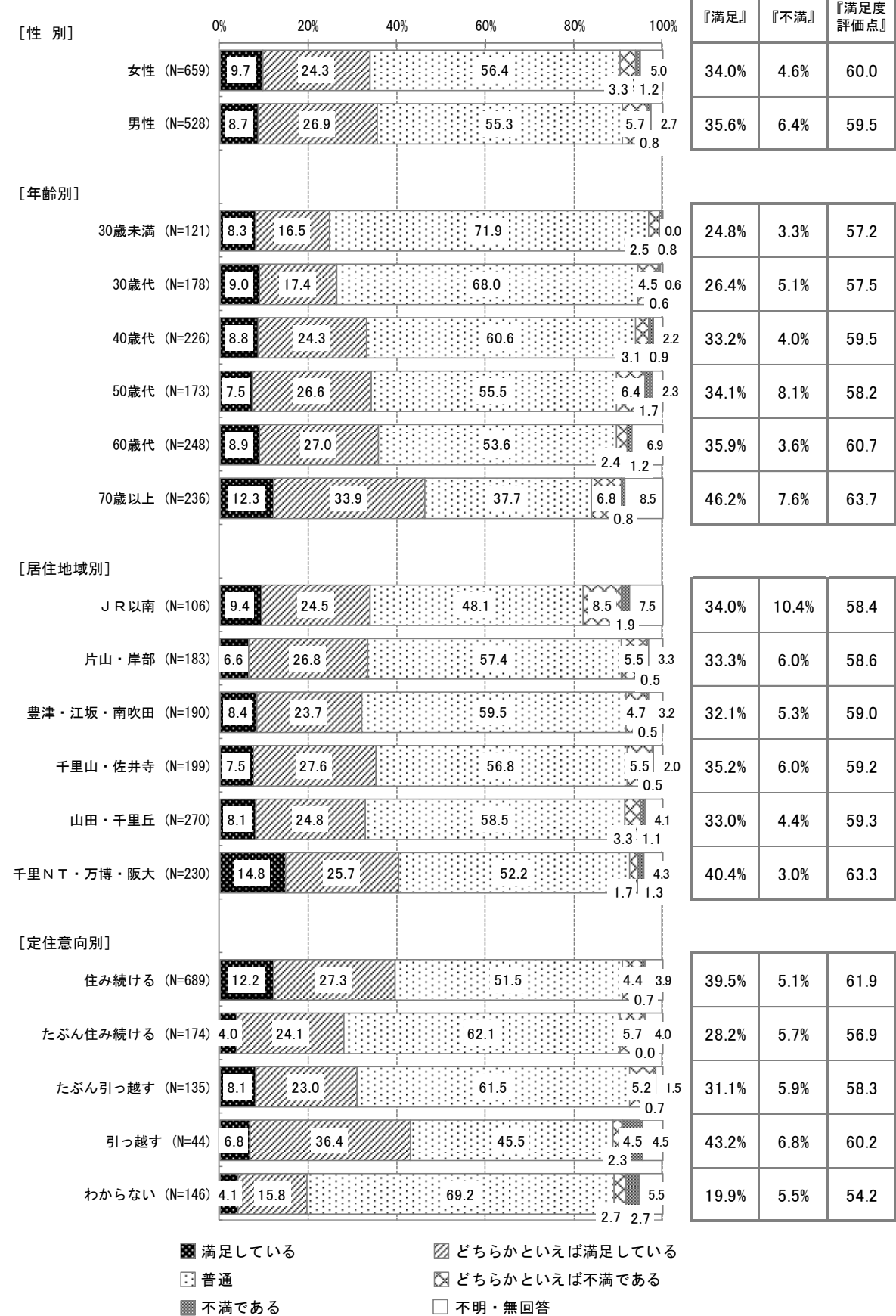


図 3. 2. 21⑱ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する満足度

<安全性> ⑱消防・救急救命体制【重要度】

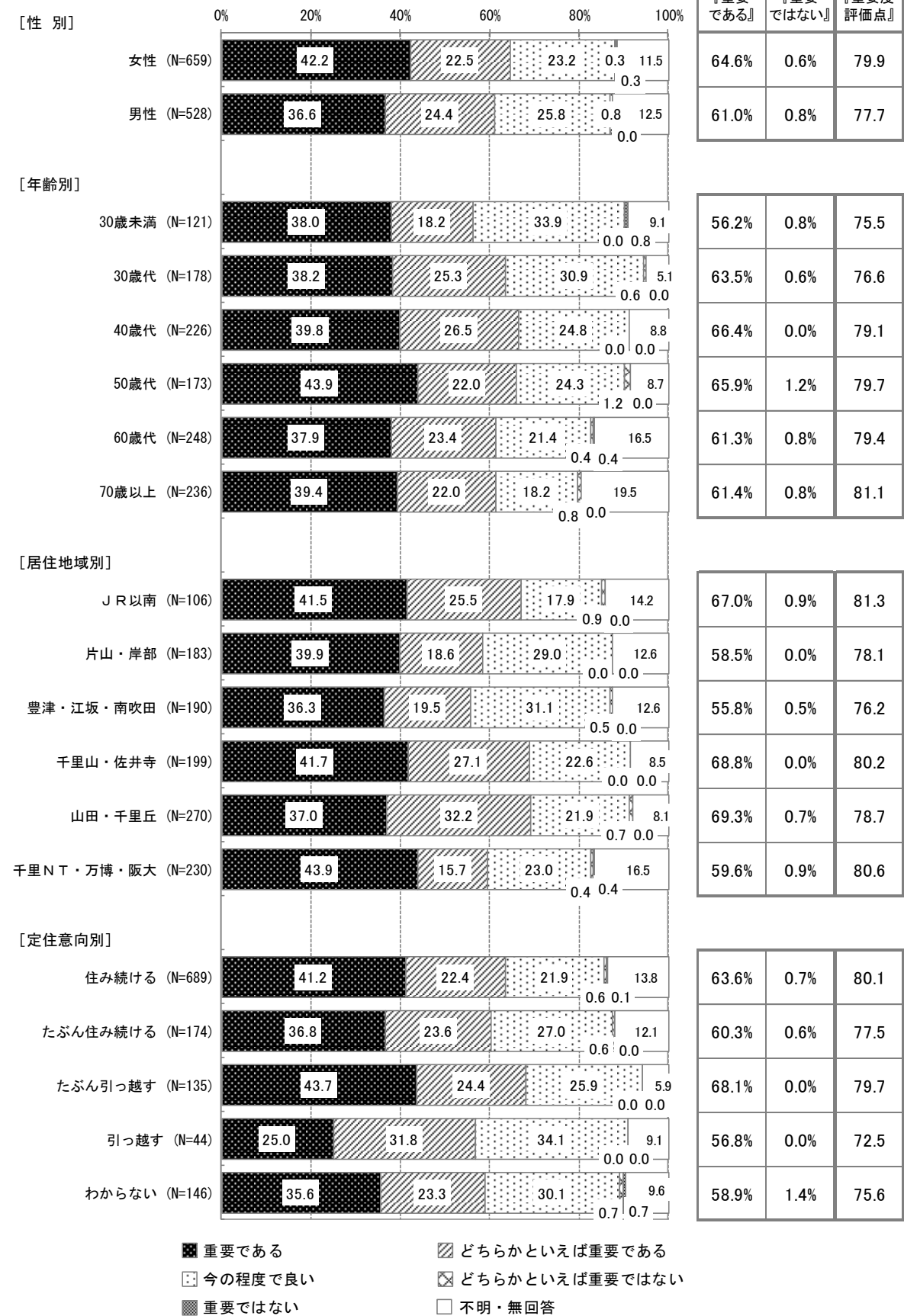


図 3. 2.22⑱ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する重要度

＜安全性＞ ⑱交通面での安全性【満足度】

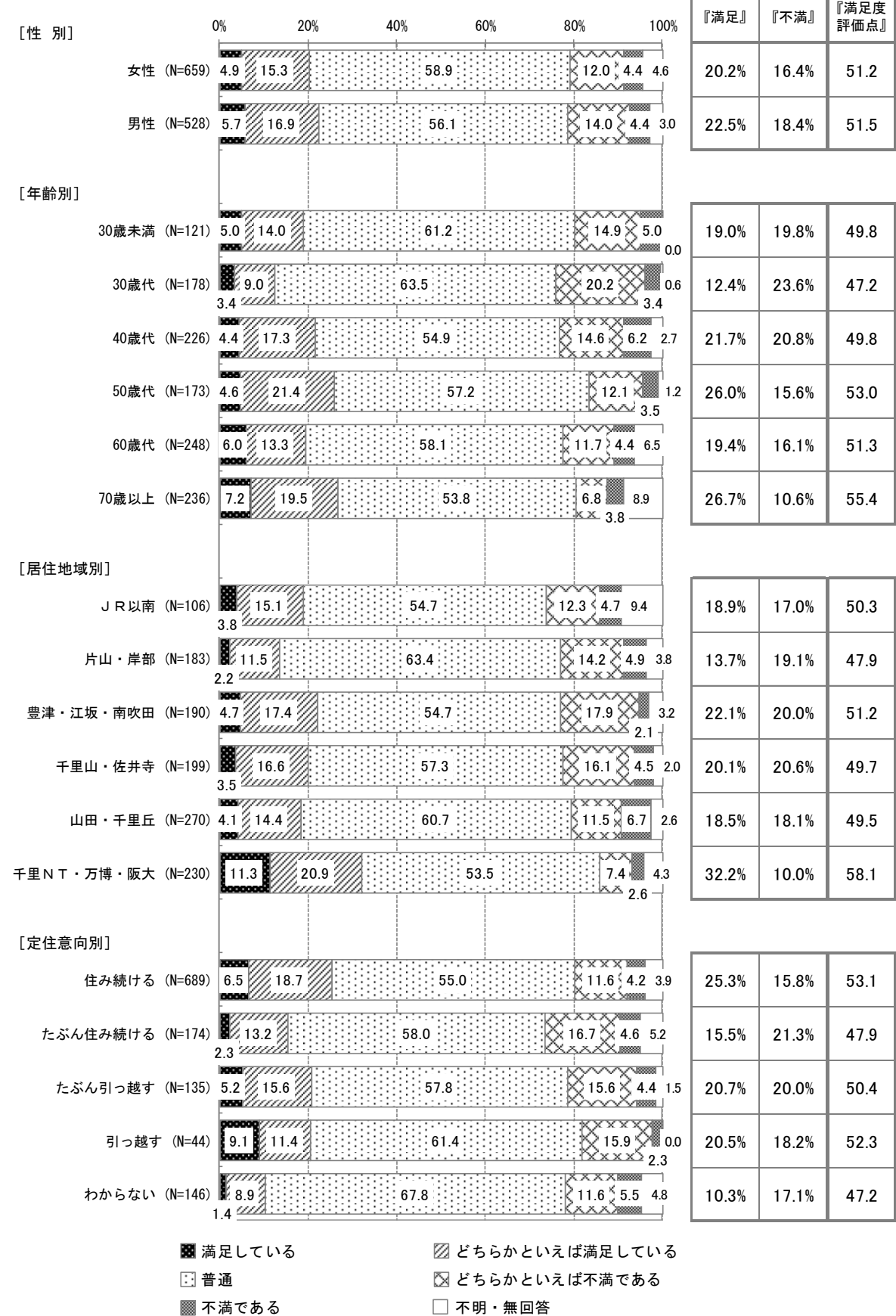


図 3. 2. 21⑱ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する満足度

＜安全性＞ ⑱交通面での安全性【重要度】

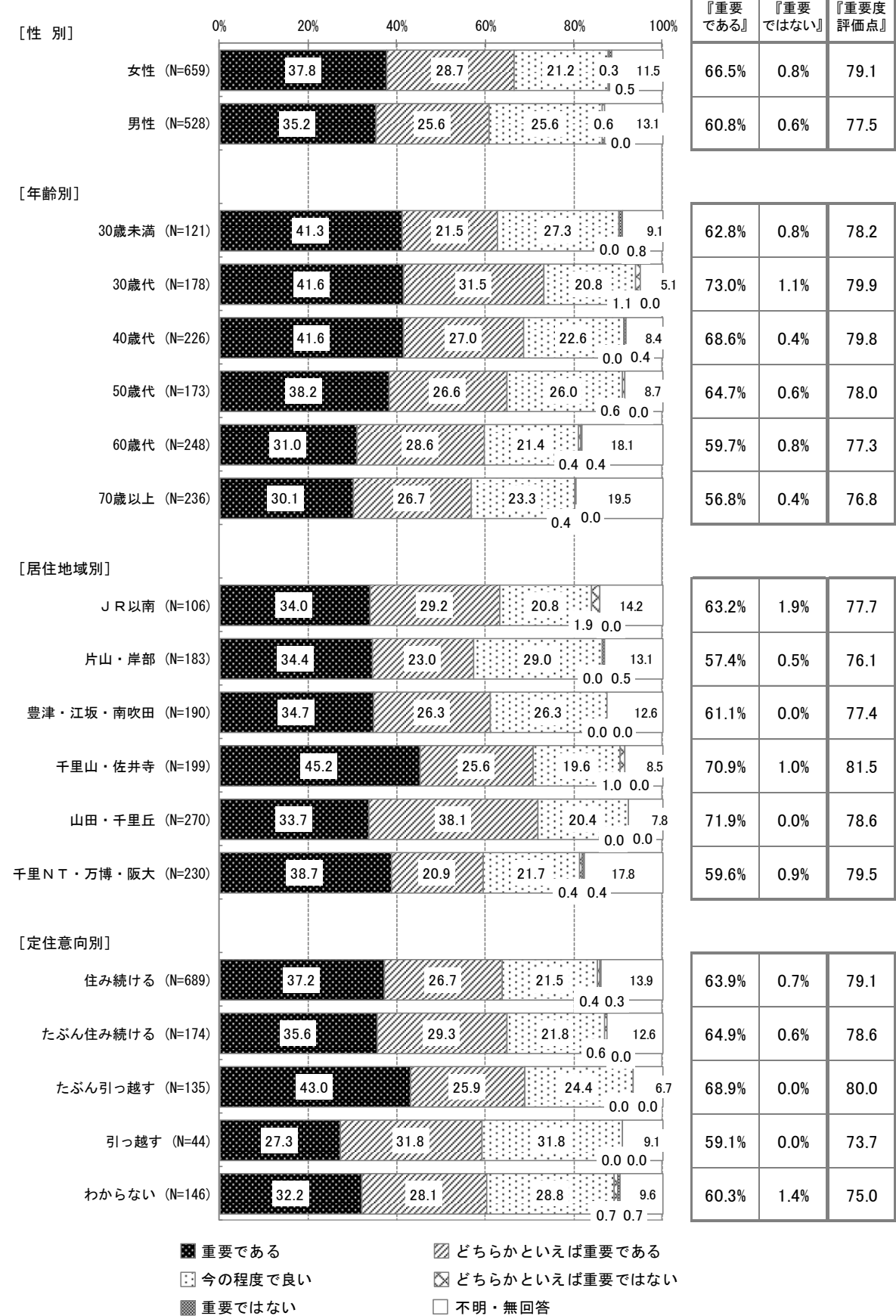


図 3. 2. 22⑱ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する重要度

＜安全性＞ ㊸ 大気汚染や騒音などの公害対策【満足度】

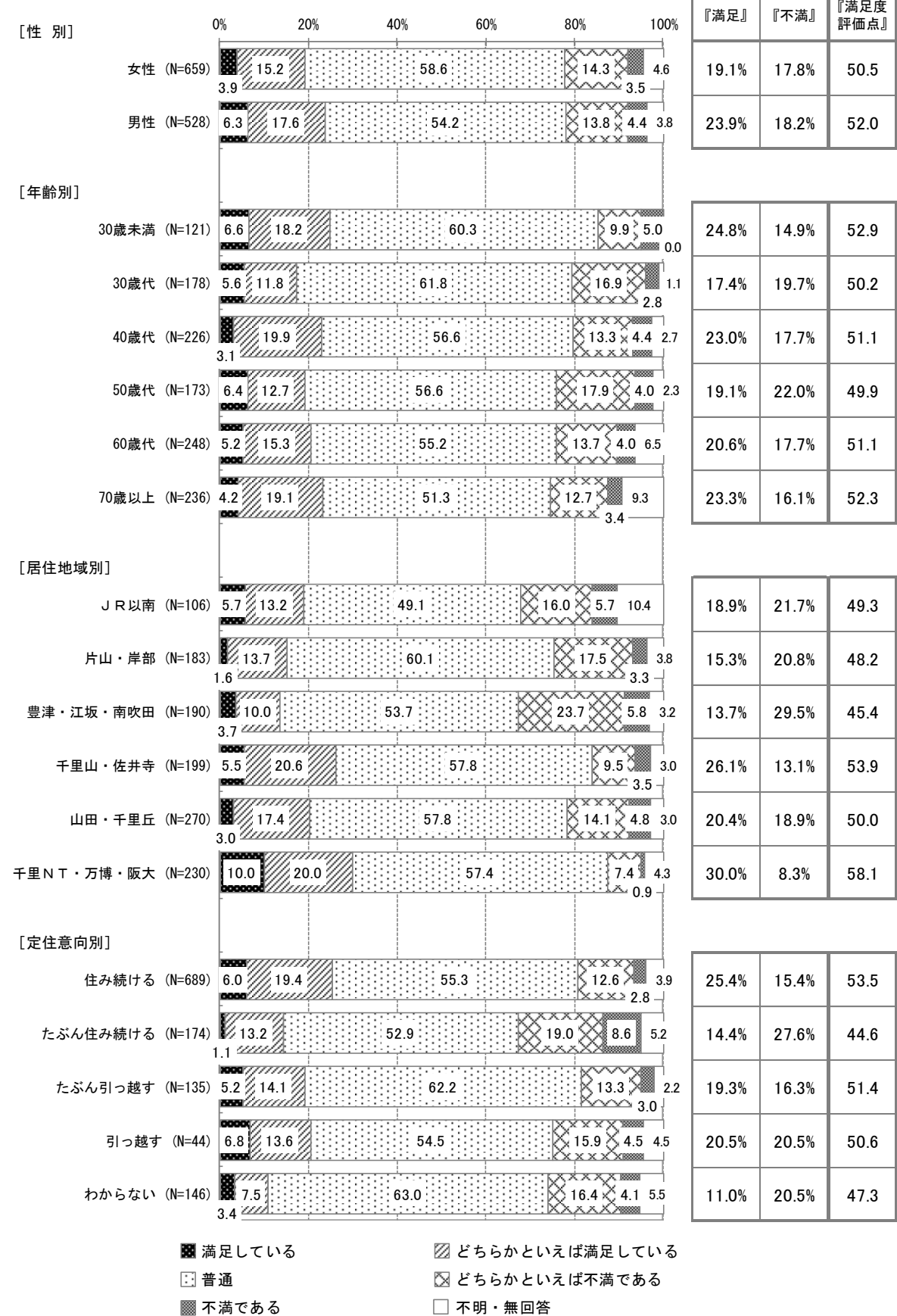


図 3. 21 ㊸ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する満足度



＜安全性＞ ②⑩大気汚染や騒音などの公害対策【重要度】

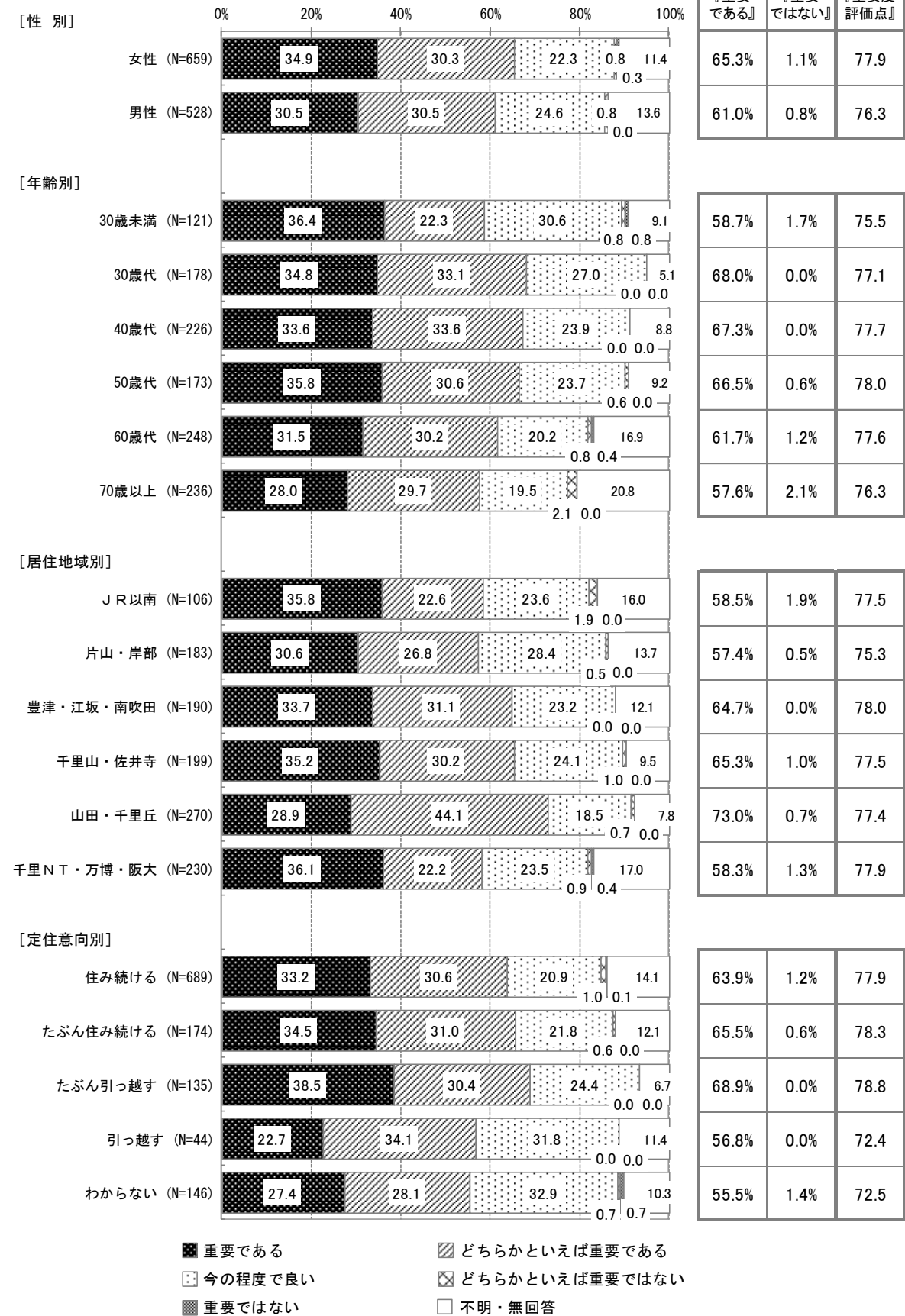
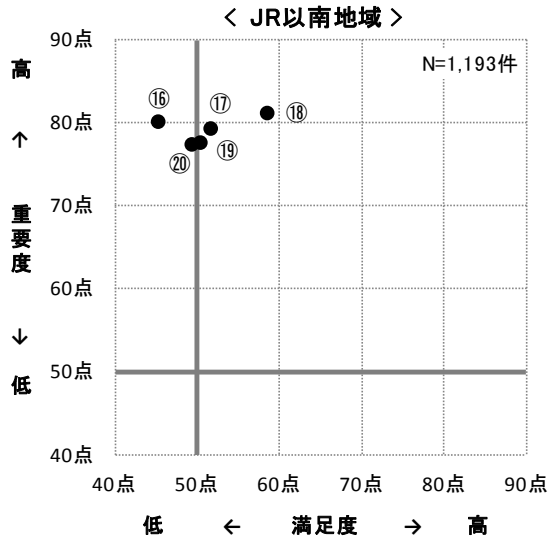
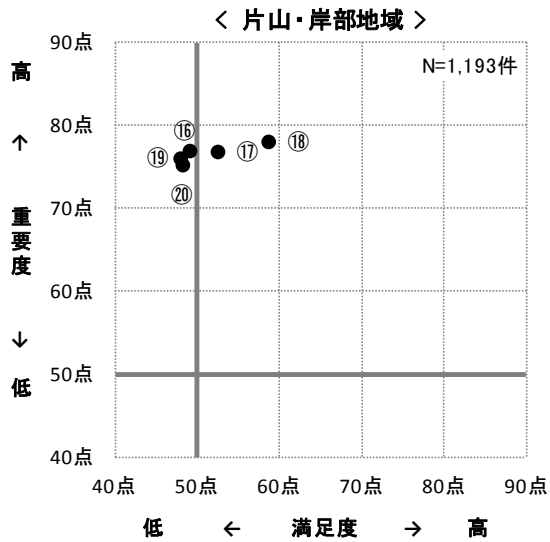


図 3. 22⑩ 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境【安全性】に対する重要度



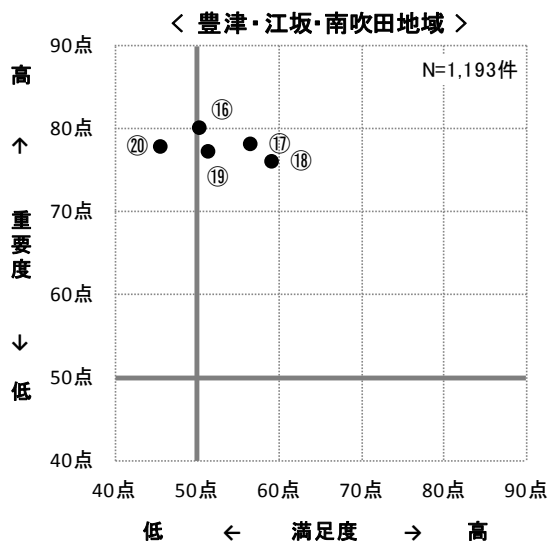
(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
⑫地震や風水害などに対する対策	45.2	80.3
⑪各種の防犯対策	51.6	79.4
⑩消防・救急救命体制	58.4	81.3
⑬交通面での安全性	50.3	77.7
⑭大気汚染や騒音などの公害対策	49.3	77.5



(評価点、100点満点)

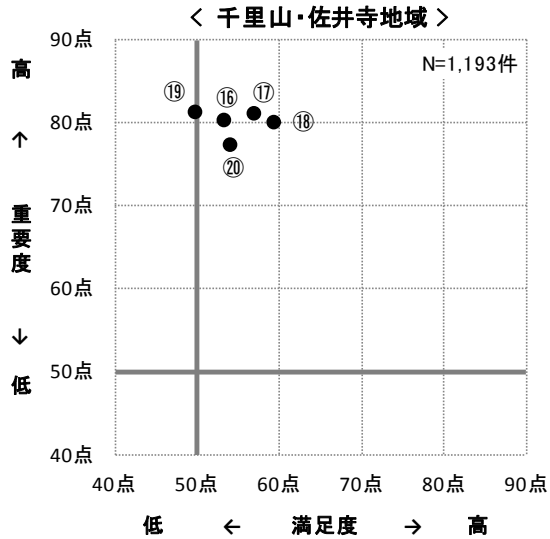
	満足度	重要度
⑫地震や風水害などに対する対策	49.1	77.0
⑪各種の防犯対策	52.5	76.9
⑩消防・救急救命体制	58.6	78.1
⑬交通面での安全性	47.9	76.1
⑭大気汚染や騒音などの公害対策	48.2	75.3



(評価点、100点満点)

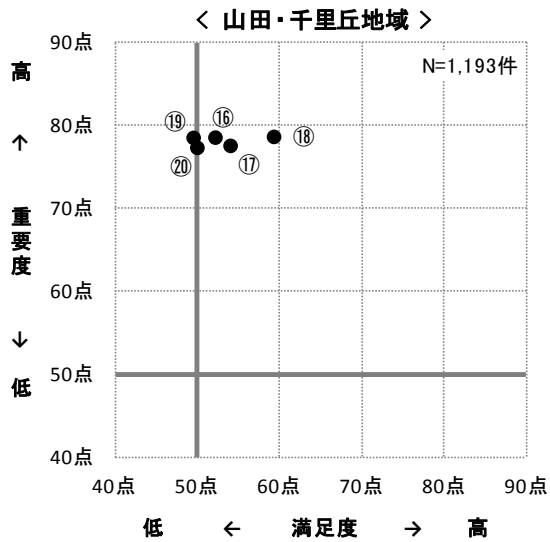
	満足度	重要度
⑫地震や風水害などに対する対策	50.2	80.3
⑪各種の防犯対策	56.4	78.3
⑩消防・救急救命体制	59.0	76.2
⑬交通面での安全性	51.2	77.4
⑭大気汚染や騒音などの公害対策	45.4	78.0

図 3.2.23 居住地別 【安全性】に関する満足度と重要度の関係 1



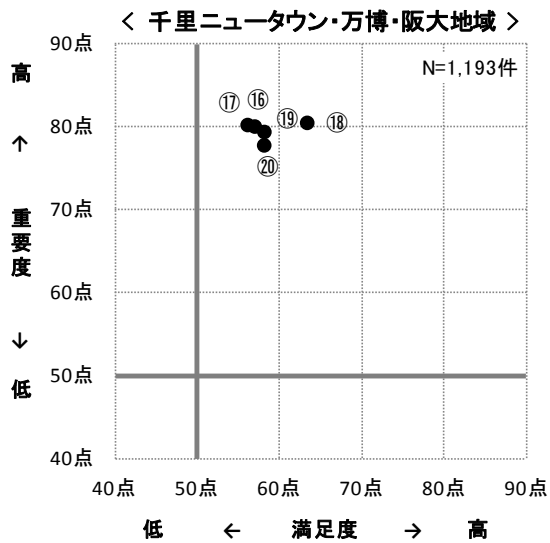
(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
①⑥地震や風水害などに対する対策	53.2	80.5
①⑦各種の防犯対策	56.8	81.3
①⑩消防・救急救命体制	59.2	80.2
①⑨交通面での安全性	49.7	81.5
②⑩大気汚染や騒音などの公害対策	53.9	77.5



(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
①⑥地震や風水害などに対する対策	52.2	78.6
①⑦各種の防犯対策	54.0	77.6
①⑩消防・救急救命体制	59.3	78.7
①⑨交通面での安全性	49.5	78.6
②⑩大気汚染や騒音などの公害対策	50.0	77.4



(評価点、100点満点)

	満足度	重要度
①⑥地震や風水害などに対する対策	56.9	80.2
①⑦各種の防犯対策	56.1	80.3
①⑩消防・救急救命体制	63.3	80.6
①⑨交通面での安全性	58.1	79.5
②⑩大気汚染や騒音などの公害対策	58.1	77.9

図 3.2.24 居住地別 【安全性】に関する満足度と重要度の関係 2

### (1)-4 総合評価

N=1,193

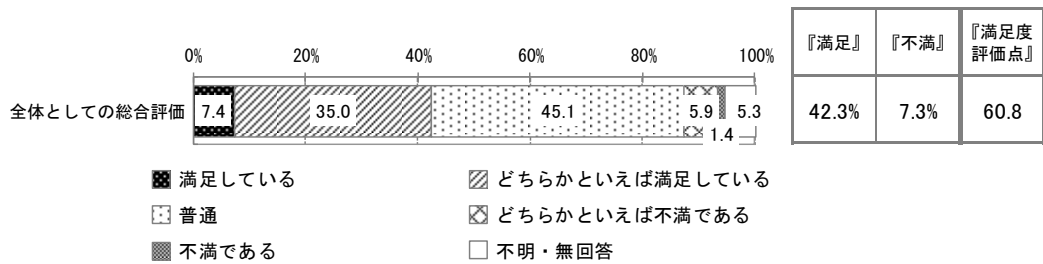


図 3.2.25 地域の環境【総合評価】についての満足度

N=1,193

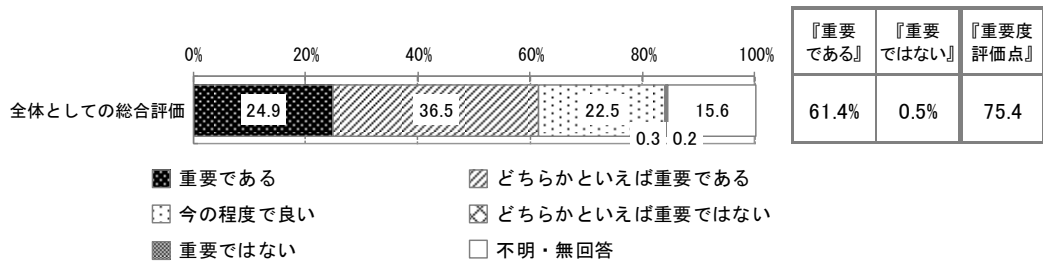


図 3.2.26 地域の環境【総合評価】についての重要度

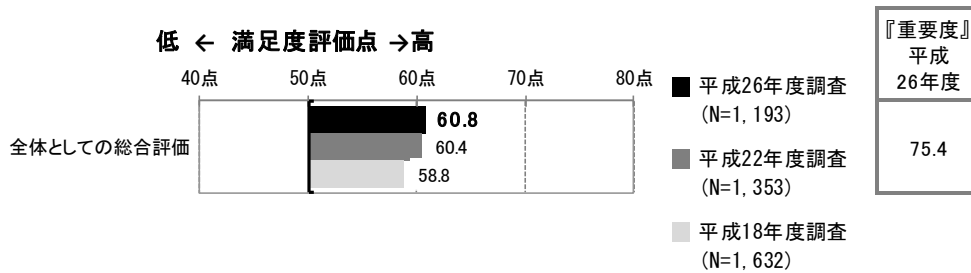


図 3.2.27 地域の環境【総合評価】に対する満足度評価点の経年比較と重要度評価点

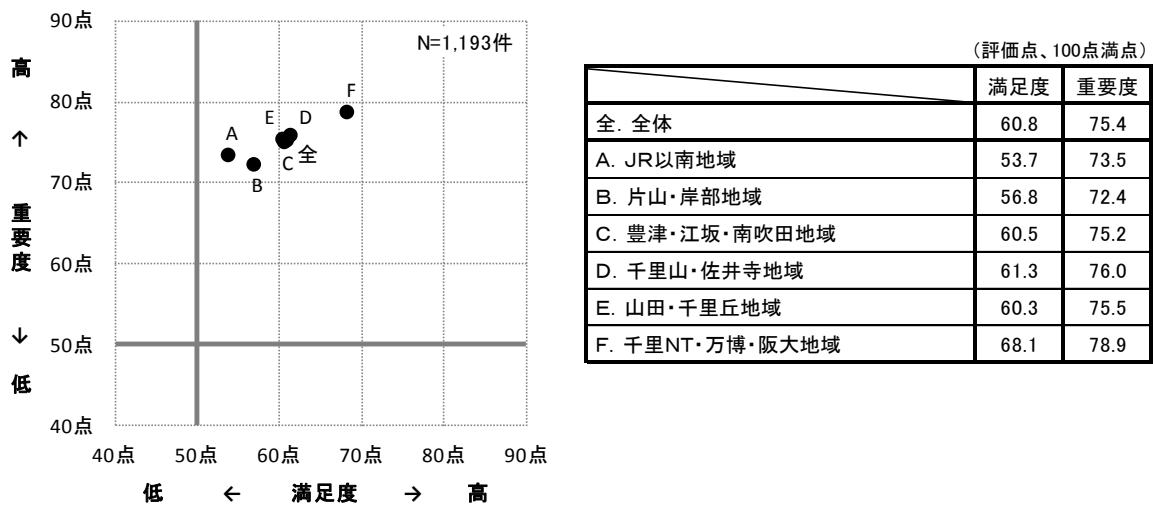


図 3.2.28 地域の環境【総合評価】の満足度と重要度の関係

## ■満足度

- 地域の総合評価/満足度（図3.2.25）は、『満足』が42.3%で『不満』に比べ割合が高くなっている。
- 満足度の評価点は、60.8点となっている。
  
- 平成22年度・平成18年度と比較（図3.2.27）すると、平成22年度よりも0.4点、平成18年度よりも2.0点高くなっている。
  
- 性別に評価点（図3.2.29）をみると、女性（60.2点）より男性（61.6点）の方がやや高くなっている。
- 年齢別に評価点をみると、30歳未満（63.6点）が最も高く、次いで、70歳以上（62.5点）となっている。
- 居住地域別に評価点をみると、千里ニュータウン・万博・阪大地域（68.1点）が最も高く、次いで、千里山・佐井寺地域（61.3点）となっている。一方、JR以南地域（53.7点）が最も低くなっている。
- 定住意向別に評価点をみると、住み続けると回答した人（64.9点）が最も高く、一方、たぶん住み続けると回答した人（50.8点）が最も低くなっている。

## ■重要度

- 地域の総合評価/重要度（図3.2.26）は、『重要である』が61.4%で『重要ではない』に比べ割合が高くなっている。
- 重要度の評価点は、75.4点となっている。
  
- 性別に評価点（図3.2.30）をみると、男性（74.0点）より女性（76.5点）の方が高くなっている。
- 年齢別に評価点をみると、30歳代（77.3点）が最も高く、次いで、60歳代（76.7点）、40歳代（75.9点）となっている。
- 居住地域別に評価点をみると、千里ニュータウン・万博・阪大地域（78.9点）が最も高く、次いで、千里山・佐井寺地域（76.0点）、山田・千里丘地域（75.5点）となっている。
- 定住意向別に評価点をみると、たぶん引っ越すと回答した人（77.3点）が最も高く、一方、引っ越すと回答した人（71.8点）が最も低くなっている。

## ■満足度と重要度の関係

- 満足度と重要度の関係（図3.2.28）について、重要と考えながら満足度が相対的にみて低い項目（重要度評価点が高く、かつ満足度の評価点が低いもので、両者の差が大きい項目）の上位を地域別にみると、JR以南地域（満足度53.7点、重要度73.5点、差19.8点）、片山・岸部地域（満足度56.8点、重要度72.4点、差15.6点）、山田・千里丘地域（満足度60.3点、重要度75.5点、差15.2点）となっている。一方、千里ニュータウン・万博・阪大地域（満足度68.1点、重要度78.9点、差10.7点）では差が最も小さくなっている。

全体としての総合評価【満足度】

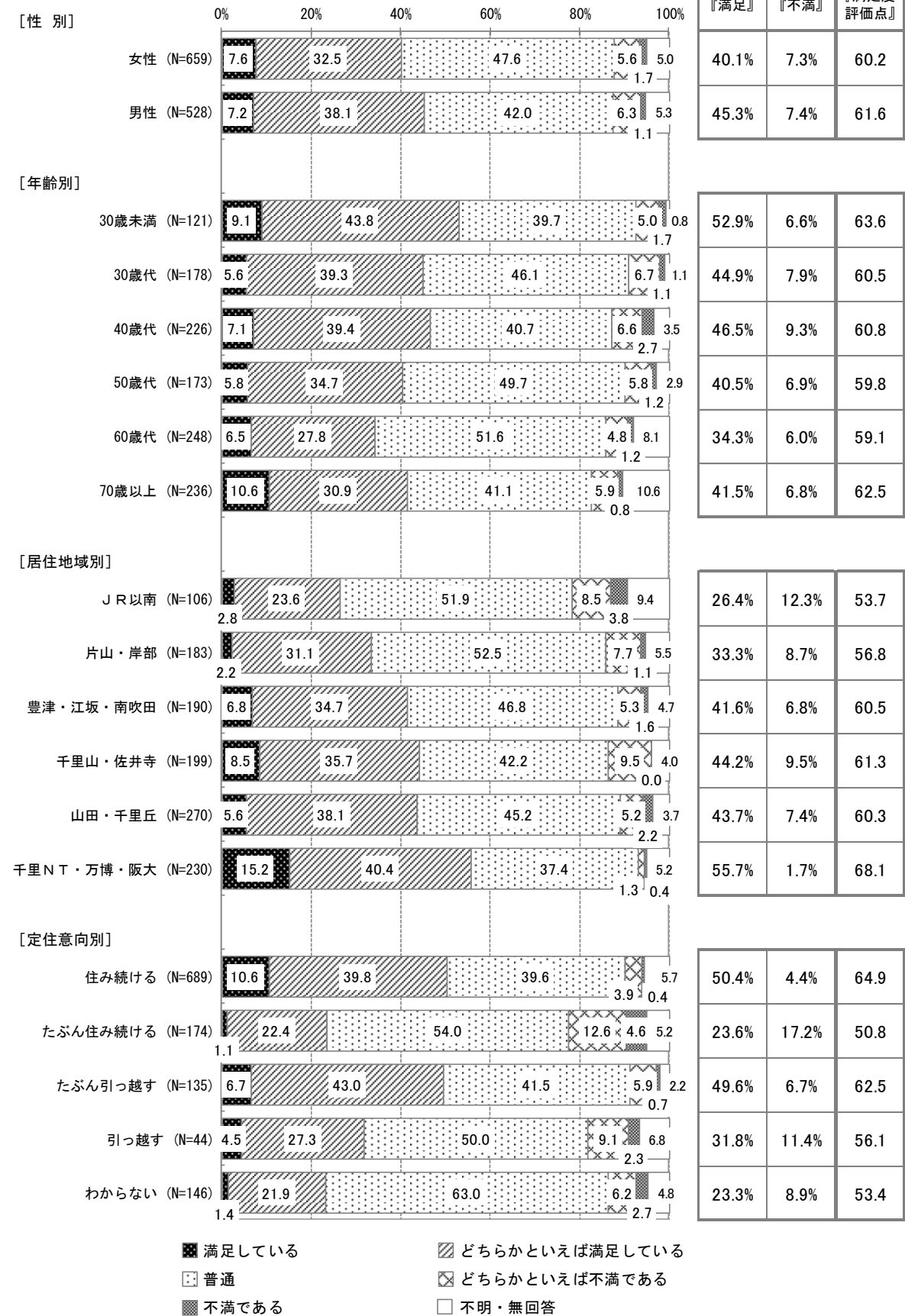


図 3. 2. 29 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境に対する満足度 総合評価

全体としての総合評価【重要度】

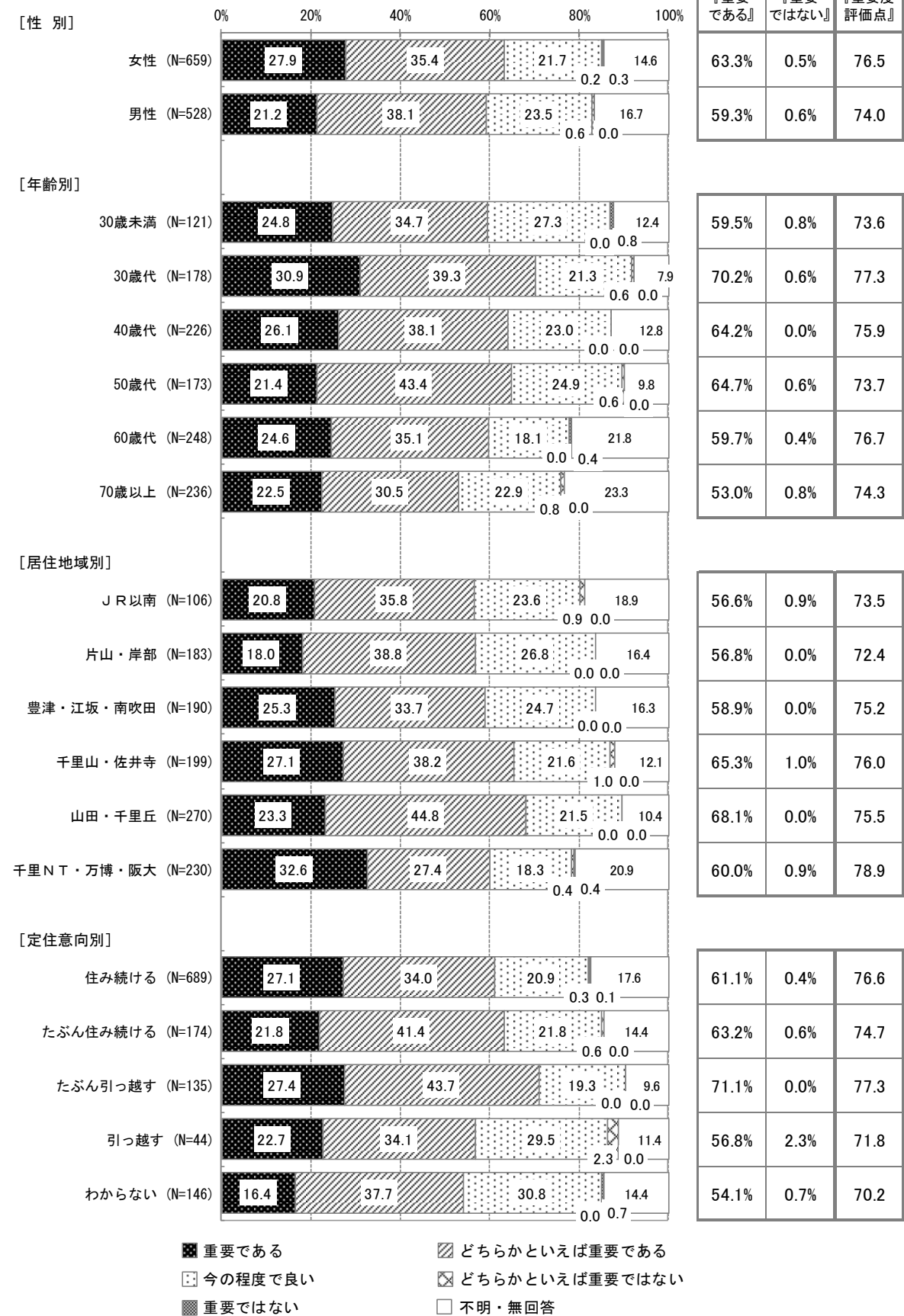


図 3. 2. 30 性別・年齢別・居住地域別・定住意向別 地域の環境に対する重要度 総合評価

## (2) 地域活動への関心

問15. あなたは、次のような活動に関心がありますか。以下の①～⑫の項目について、それぞれ1つずつ選んで番号に○印をつけてください。

N=1,193

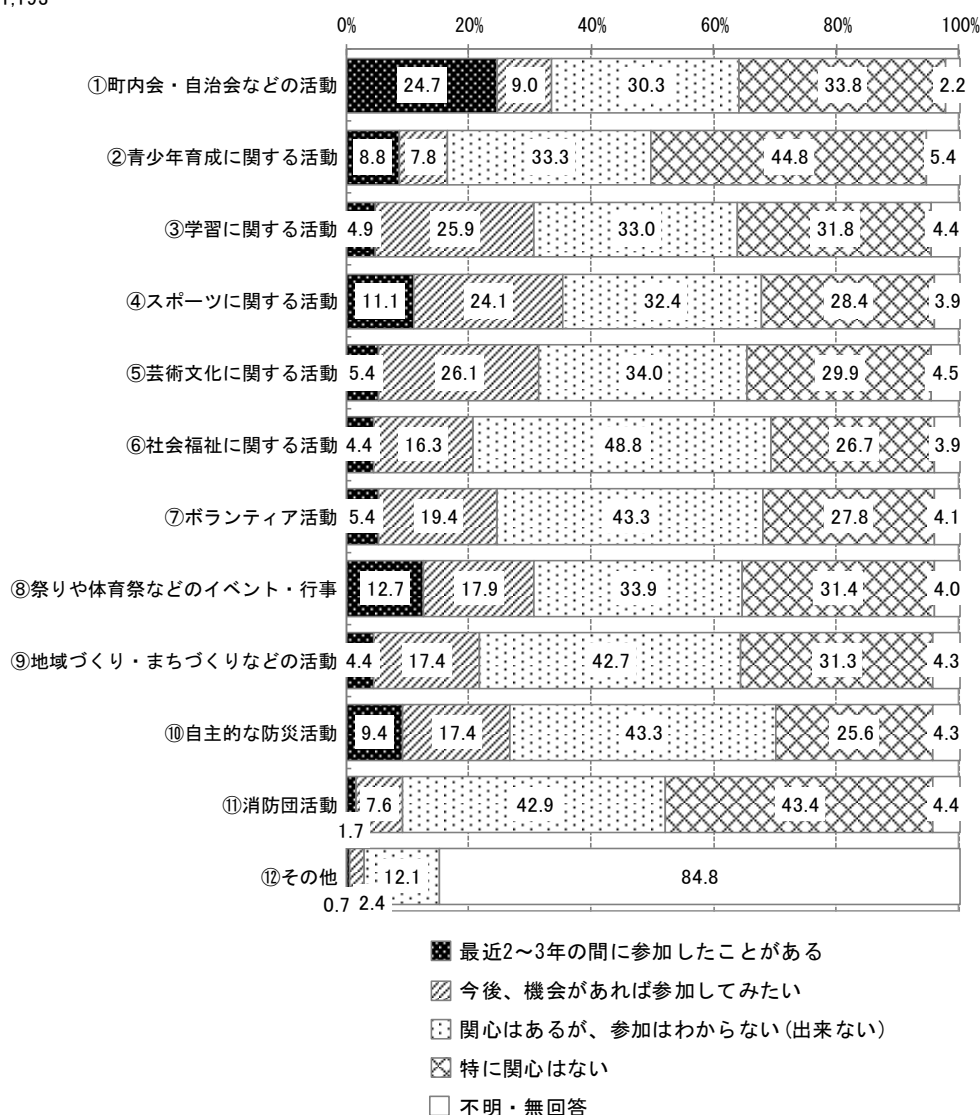


図 3.2.31 地域活動への関心度

○地域活動への関心度（図3.2.31）をみると、「最近2～3年の間に参加したことがある」の割合が高いのは、《①町内会・自治会などの活動》が最も多く24.7%、次いで、《⑧祭りや体育祭などのイベント・行事》が12.7%、《④スポーツに関する活動》が11.1%となっている。

○また、「今後、機会があれば参加してみたい」の割合が高いのは、《⑤芸術文化に関する活動》が最も多く26.1%、次いで、《③学習に関する活動》が25.9%、《④スポーツに関する活動》が24.1%となっている。



表 3. 2. 1 性別・年齢別・居住地域別・職業別 何らかの参加経験ありの割合

(%)

	N	①～⑫の1つ以上に参加			①～⑫の1つ以上に参加又は就労			
		総計	性別		総計	性別		
			女性	男性		女性	男性	
全体	1,193	36.2	40.8	30.3	75.4	70.6	81.8	
年齢別	30歳未満	121	20.7	22.2	19.0	71.9	71.4	72.4
	30歳代	178	25.3	34.3	11.1	86.0	80.0	94.4
	40歳代	226	38.1	44.3	29.5	88.1	82.4	95.8
	50歳代	173	36.4	41.4	31.4	88.4	80.5	96.5
	60歳代	248	40.7	45.6	34.2	69.4	64.0	75.7
	70歳以上	236	45.8	45.9	45.5	54.7	51.9	58.4
	不明・無回答	11	36.4	50.0	40.0	63.6	50.0	100.0
	【再掲】□65歳以上	385	43.6	47.4	39.0	59.5	55.9	64.0
居住地域別	JR以南	106	38.7	49.0	29.1	78.3	76.5	80.0
	片山・岸部	183	38.3	45.5	28.9	75.4	75.8	74.7
	豊津・江坂・南吹田	190	28.9	30.5	27.4	74.7	69.5	80.0
	千里山・佐井寺	199	31.7	33.1	28.8	71.4	61.0	86.3
	山田・千里丘	270	43.0	44.8	40.2	80.4	76.7	86.0
	千里NT・万博・阪大	230	36.5	43.8	27.5	73.9	67.2	82.4
	不明・無回答	15	20.0	40.0	0.0	53.3	40.0	83.3

- ①～⑫の地域活動にいずれか1つでも「最近2～3年の間に参加したことがある」と回答した割合（表3.2.1）は、全体で36.2%となっている。
- 性別で見ると、男性（30.3%）よりも女性（40.8%）の方が参加率が高くなっている。
- 年齢別で見ると、70歳以上（45.8%）が最も多く、次いで、60歳代（40.7%）となっている。一方、30歳未満は20.7%、30歳代は25.3%にとどまっている。
- 居住地域別にみると、山田・千里丘地域（43.0%）が最も多く、次いで、JR以南地域（38.7%）となっている。一方、豊津・江坂・南吹田地域（28.9%）は最も少なくなっている。
- また、何らかの社会参加（①～⑫の地域活動のいずれかに参加又は就労）している割合で見ると、全体で75.4%となっている。
- 何らかの社会参加をしている高齢者（65歳以上）の割合は、全体で59.5%となっており、性別では女性（55.9%）よりも男性（64.0%）の方が割合が高くなっている。

表 3.2.2 性別・年齢別・居住地域別・職業別 参加経験ありの割合

(%)

		N	①町内会・自治会などの活動	②青少年育成に関する活動	③学習に関する活動	④スポーツに関する活動	⑤芸術文化に関する活動	⑥社会福祉に関する活動	⑦ボランティア活動	⑧祭りやイベント・行事	⑨地域づくりなどの活動	⑩自主的な防災活動	⑪消防団活動	⑫その他
全体		1,193	24.7	8.8	4.9	11.1	5.4	4.4	5.4	12.7	4.4	9.4	1.7	0.7
性別	女性	659	26.7	11.4	7.1	13.8	7.4	5.6	6.7	14.7	4.2	9.9	1.5	0.9
	男性	528	22.2	5.3	2.1	7.8	2.8	3.0	3.8	10.0	4.5	8.7	1.9	0.4
	不明・無回答	6	33.3	33.3	0.0	16.7	16.7	0.0	0.0	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	121	5.8	2.5	1.7	5.0	3.3	4.1	1.7	10.7	2.5	1.7	1.7	0.8
	30歳代	178	11.8	11.2	6.2	8.4	6.2	3.4	3.4	9.0	1.7	2.8	0.6	0.6
	40歳代	226	20.8	19.9	4.0	13.3	4.0	5.8	6.2	18.1	3.5	9.7	1.3	0.0
	50歳代	173	27.2	8.7	7.5	12.1	6.9	2.9	4.6	13.3	5.2	10.4	1.2	2.3
	60歳代	248	31.0	3.2	4.8	13.7	6.0	3.6	4.4	9.7	4.8	10.9	2.4	0.0
	70歳以上	236	39.4	5.1	4.7	11.4	5.9	5.9	9.7	14.4	7.6	15.7	2.5	0.8
	不明・無回答	11	27.3	18.2	0.0	0.0	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	9.1	0.0	0.0
居住地域別	JR以南	106	28.3	10.4	3.8	4.7	3.8	4.7	4.7	14.2	4.7	12.3	1.9	0.9
	片山・岸部	183	22.4	9.3	3.3	12.6	2.2	5.5	5.5	13.7	3.8	6.6	1.6	0.0
	豊津・江坂・南吹田	190	17.9	6.8	3.7	11.1	6.8	3.7	4.2	10.0	3.7	7.9	1.1	0.0
	千里山・佐井寺	199	22.1	8.5	4.5	10.6	6.0	3.5	4.5	11.6	5.0	9.0	2.5	1.0
	山田・千里丘	270	31.1	9.6	7.4	14.1	8.1	5.9	8.5	15.9	5.9	15.2	2.2	1.5
	千里NT・万博・阪大	230	25.7	7.8	5.2	10.4	4.3	3.5	3.9	10.9	3.5	5.2	0.4	0.4
	不明・無回答	15	20.0	20.0	0.0	6.7	0.0	0.0	0.0	13.3	0.0	6.7	6.7	0.0
職業別	常時雇用者	349	18.6	6.9	2.9	7.4	3.2	2.6	2.0	10.3	3.2	7.4	0.6	0.3
	臨時雇用者	212	24.5	13.2	6.1	14.2	5.7	5.2	4.2	13.2	2.4	7.1	1.9	0.5
	派遣社員	14	21.4	7.1	7.1	14.3	7.1	0.0	0.0	7.1	0.0	14.3	0.0	0.0
	内職	3	33.3	66.7	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3
	自営業主、自由業者	75	22.7	2.7	2.7	10.7	2.7	5.3	5.3	5.3	4.0	4.0	1.3	0.0
	家族従業者	3	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0
	経営者、重役、役員	32	28.1	9.4	3.1	6.3	3.1	3.1	3.1	6.3	6.3	3.1	0.0	0.0
	学生	41	7.3	4.9	2.4	4.9	4.9	7.3	4.9	17.1	4.9	2.4	2.4	2.4
	専業主婦・主夫	230	28.3	11.3	8.7	16.5	9.6	5.7	10.0	17.4	5.2	12.6	1.7	1.3
	無職	225	33.3	7.1	4.4	10.7	6.2	5.3	8.0	14.2	8.0	14.7	3.6	0.4
	不明・無回答	9	33.3	11.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.1	0.0	11.1	0.0	0.0

※網掛け■は最も多いもの

- 参加経験のある活動（表3.2.2）を性別にみると、男女ともに《①町内会・自治会などの活動》が最も多く、ほとんどの活動で男性よりも女性の方が割合が高くなっている。
- 年齢別にみると、30歳以上では《①町内会・自治会などの活動》が最も多く、年齢が高くなるほど割合が高くなっている。また、30歳未満では《⑧祭りや体育祭などのイベント・行事》が最も多いが、その割合は10.7%にとどまっている。
- 居住地域別にみると、全ての地域で《①町内会・自治会などの活動》が最も多く、特に山田・千里丘地域では3割台となっている。
- 職業別にみると、内職、学生以外では《①町内会・自治会などの活動》が、学生では《⑧祭りや体育祭などのイベント・行事》が最も多くなっている。

表 3.2.3 性別・年齢別・居住地域別・職業別 参加経験あり+参加意向ありの割合

(%)

		N	①町内会・自治会などの活動	②青少年育成に関する活動	③学習に関する活動	④スポーツに関する活動	⑤芸術文化に関する活動	⑥社会福祉に関する活動	⑦ボランティア活動	⑧祭りやイベント・行事	⑨地域づくりなどの活動	⑩自主的な防災活動	⑪消防団活動	⑫その他
全体		1,193	33.7	16.6	30.8	35.3	31.5	20.7	24.8	30.7	21.8	26.8	9.3	3.1
性別	女性	659	36.0	19.7	38.1	36.3	38.4	23.7	25.0	32.2	20.6	27.8	8.0	2.6
	男性	528	30.7	12.5	21.6	34.3	23.1	16.9	24.6	28.8	23.1	25.6	11.0	3.8
	不明・無回答	6	50.0	33.3	33.3	16.7	16.7	33.3	16.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0
年齢別	30歳未満	121	17.4	14.0	32.2	35.5	32.2	16.5	24.8	41.3	20.7	16.5	9.9	1.7
	30歳代	178	23.0	26.4	36.0	38.2	32.6	20.2	19.7	38.8	21.3	23.0	9.6	2.2
	40歳代	226	29.6	29.6	33.2	37.6	32.3	21.2	25.7	32.3	18.6	28.3	8.8	3.1
	50歳代	173	33.5	12.7	33.5	40.5	36.4	26.0	26.6	28.3	23.7	26.6	7.5	5.8
	60歳代	248	41.9	8.9	33.1	36.7	29.4	21.0	27.0	25.4	25.4	32.7	11.7	2.4
	70歳以上	236	45.8	8.9	19.5	25.8	28.8	18.2	24.2	25.0	21.2	28.4	8.5	3.4
	不明・無回答	11	27.3	18.2	27.3	27.3	18.2	27.3	27.3	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0
	不明・無回答	11	27.3	18.2	27.3	27.3	18.2	27.3	27.3	27.3	9.1	9.1	0.0	0.0
居住地域別	JR以南	106	37.7	14.2	21.7	25.5	22.6	16.0	19.8	27.4	18.9	23.6	7.5	2.8
	片山・岸部	183	30.1	14.8	31.7	37.7	27.3	23.0	26.8	36.1	24.6	23.5	9.3	3.8
	豊津・江坂・南吹田	190	28.9	20.0	34.7	39.5	37.4	22.1	26.8	33.2	26.8	32.6	14.7	4.7
	千里山・佐井寺	199	33.2	17.1	32.7	36.7	35.2	24.1	28.6	31.7	24.1	30.7	12.6	2.5
	山田・千里丘	270	37.8	18.1	33.7	37.0	36.7	20.4	24.4	31.9	22.2	29.6	8.1	2.6
	千里NT・万博・阪大	230	34.8	13.9	27.0	31.3	26.1	17.4	21.7	24.8	15.2	20.4	3.9	2.6
	不明・無回答	15	26.7	20.0	13.3	33.3	13.3	20.0	13.3	13.3	6.7	13.3	13.3	0.0
職業別	常時雇用者	349	29.2	18.1	32.1	41.8	33.5	20.1	25.5	35.8	26.4	26.9	10.6	2.9
	臨時雇用者	212	32.1	18.4	34.9	31.6	37.7	23.6	24.1	31.1	15.6	24.1	7.1	3.8
	派遣社員	14	28.6	14.3	28.6	35.7	21.4	7.1	7.1	14.3	7.1	21.4	14.3	7.1
	内職	3	33.3	66.7	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3
	自営業主、自由業者	75	30.7	6.7	20.0	36.0	24.0	17.3	21.3	18.7	16.0	22.7	8.0	2.7
	家族従業者	3	66.7	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3	66.7	33.3	66.7	33.3	33.3	33.3
	経営者、重役、役員	32	34.4	12.5	28.1	31.3	25.0	18.8	28.1	25.0	31.3	18.8	6.3	6.3
	学生	41	14.6	14.6	29.3	31.7	26.8	19.5	29.3	43.9	17.1	19.5	14.6	2.4
	専業主婦・主夫	230	40.4	21.7	39.6	38.7	34.3	22.6	27.0	33.0	23.9	33.9	9.1	1.7
	無職	225	39.6	11.1	20.4	25.8	24.9	19.6	24.0	24.0	20.9	26.7	9.3	3.1
	不明・無回答	9	33.3	11.1	11.1	22.2	22.2	11.1	0.0	11.1	0.0	22.2	0.0	0.0

※網掛け■は最も多いもの

- 参加意向のある活動（参加経験あり含む）（表3.2.3）は、《④スポーツに関する活動》（35.3%）が最も多く、次いで、《①町内会・自治会などの活動》となっている。
- 性別にみると、女性では《⑤芸術文化に関する活動》（38.4%）が最も多く、次いで、《③学習に関する活動》（38.1%）となっている。一方、男性では《④スポーツに関する活動》（34.3%）が最も多く、次いで、《①町内会・自治会などの活動》（30.7%）となっている。
- 年齢別にみると、30歳代以下では《⑧祭りや体育祭などのイベント・行事》、40歳代、50歳代では《④スポーツに関する活動》、60歳代以上では《①町内会・自治会などの活動》が最も多くなっている。
- 居住地域別にみると、JR以南地域、山田・千里丘地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域では《①町内会・自治会などの活動》、片山・岸部地域、豊津・江坂・南吹田地域、千里山・佐井寺地域では《④スポーツに関する活動》が最も多くなっている。
- 職業別にみると、常時雇用者では《④スポーツに関する活動》、臨時雇用者では《⑤芸術文化に関する活動》、専業主婦・主夫、無職では《①町内会・自治会などの活動》、学生では《⑧祭りや体育祭などのイベント・行事》が最も多くなっている。

表 3.2.4 性別・年齢別・居住地域別・職業別 参加経験あり+参加意向あり+関心ありの割合

(%)

		N	① 町内会・自治会などの活動	② 青少年育成に関する活動	③ 学習に関する活動	④ スポーツに関する活動	⑤ 芸術文化に関する活動	⑥ 社会福祉に関する活動	⑦ ボランティア活動	⑧ 祭りやイベント・行事	⑨ 地域づくりなどの活動	⑩ 自主的な防災活動	⑪ 消防団活動	⑫ その他
全体		1,193	64.0	49.9	63.8	67.7	65.5	69.5	68.1	64.5	64.5	<b>70.2</b>	52.2	15.2
性別	女性	659	66.3	49.5	68.7	66.5	71.5	<b>73.1</b>	70.1	66.6	65.6	72.4	51.4	12.1
	男性	528	61.2	50.4	57.8	<b>69.5</b>	58.5	65.0	65.7	61.9	63.1	67.4	53.2	19.1
	不明・無回答	6	66.7	50.0	50.0	50.0	33.3	66.7	50.0	66.7	66.7	66.7	50.0	0.0
年齢別	30歳未満	121	38.0	33.9	62.8	63.6	58.7	55.4	53.7	<b>65.3</b>	52.9	53.7	42.1	10.7
	30歳代	178	56.7	53.4	<b>67.4</b>	<b>67.4</b>	63.5	64.6	60.1	66.9	62.9	65.2	42.1	9.0
	40歳代	226	58.8	54.0	65.5	<b>72.1</b>	62.8	69.9	66.4	65.0	60.2	68.6	46.9	15.0
	50歳代	173	63.6	46.2	63.0	71.7	72.3	72.8	72.3	61.8	65.9	<b>75.7</b>	57.2	16.8
	60歳代	248	73.4	50.0	68.5	70.2	69.8	74.2	<b>77.4</b>	65.7	70.2	77.0	60.1	16.5
	70歳以上	236	<b>79.2</b>	54.2	56.8	61.4	64.4	73.3	71.2	63.1	68.6	72.9	58.5	19.5
	不明・無回答	11	45.5	45.5	36.4	45.5	54.5	54.5	45.5	54.5	63.6	63.6	45.5	18.2
居住地域別	JR以南	106	<b>70.8</b>	48.1	56.6	65.1	60.4	61.3	67.0	58.5	63.2	67.0	50.0	19.8
	片山・岸部	183	63.4	48.1	59.0	67.2	61.7	<b>74.3</b>	68.3	65.6	62.3	72.7	53.6	14.8
	豊津・江坂・南吹田	190	59.5	55.3	62.6	67.4	65.3	64.7	66.3	68.9	<b>68.9</b>	65.3	55.8	14.7
	千里山・佐井寺	199	60.8	47.2	68.8	68.3	69.3	70.9	67.3	65.3	63.8	<b>71.9</b>	53.3	14.6
	山田・千里丘	270	67.0	51.9	73.3	70.7	73.3	73.7	72.6	66.7	65.9	<b>75.2</b>	51.1	15.2
	千里NT・万博・阪大	230	65.2	48.3	58.7	66.1	61.3	<b>68.7</b>	67.8	61.3	63.5	67.8	50.9	14.8
	不明・無回答	15	53.3	40.0	26.7	60.0	26.7	46.7	26.7	40.0	40.0	46.7	33.3	6.7
職業別	常時雇用者	349	61.6	51.3	67.3	<b>74.5</b>	65.9	68.5	65.9	67.0	65.3	69.6	51.6	16.3
	臨時雇用者	212	62.3	46.7	68.4	67.9	70.3	<b>72.6</b>	70.8	65.6	66.0	71.2	51.9	13.2
	派遣社員	14	50.0	35.7	57.1	64.3	<b>78.6</b>	71.4	64.3	50.0	42.9	57.1	42.9	14.3
	内職	3	66.7	66.7	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	66.7	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	33.3
	自営業主、自由業者	75	58.7	45.3	46.7	<b>66.7</b>	52.0	61.3	60.0	50.7	64.0	64.0	54.7	13.3
	家族従業者	3	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	<b>100.0</b>	66.7
	経営者、重役、役員	32	62.5	50.0	65.6	65.6	59.4	<b>68.8</b>	<b>68.8</b>	56.3	59.4	62.5	53.1	15.6
	学生	41	34.1	31.7	58.5	61.0	53.7	48.8	58.5	<b>68.3</b>	46.3	46.3	41.5	4.9
	専業主婦・主夫	230	73.5	57.4	71.7	71.7	75.2	77.8	75.7	74.3	71.7	<b>80.9</b>	56.1	13.9
	無職	225	<b>67.1</b>	48.4	52.9	55.1	57.8	65.8	65.3	56.0	59.1	67.1	50.7	18.7
不明・無回答	9	77.8	33.3	33.3	44.4	33.3	55.6	55.6	44.4	55.6	55.6	33.3	0.0	

※網掛け■は最も多いもの

- 関心のある活動（参加経験あり、参加意向あり含む）（表3.2.4）は、《⑩自主的な防災活動》（70.2%）が最も多く、次いで、《⑥社会福祉に関する活動》（69.5%）となっている。
- 性別にみると、女性では《⑥社会福祉に関する活動》（73.1%）が最も多く、次いで、《⑩自主的な防災活動》（72.4%）となっている。一方、男性では《④スポーツに関する活動》（69.5%）が最も多く、次いで、《⑩自主的な防災活動》（67.4%）となっている。
- 年齢別にみると、30歳未満では《⑧祭りや体育祭などのイベント・行事》、30歳代では《③学習に関する活動》《④スポーツに関する活動》、40歳代では《④スポーツに関する活動》、50歳代では《⑩自主的な防災活動》、60歳代では《⑦ボランティア活動》、70歳以上では《①町内会・自治会などの活動》が最も多くなっている。
- 居住地域別にみると、JR以南地域では《①町内会・自治会などの活動》、片山・岸部地域、千里ニュータウン・万博・阪大地域では《⑥社会福祉に関する活動》、豊津・江坂・南吹田地域では《⑨地域づくり・まちづくりなどの活動》、千里山・佐井寺地域、山田・千里丘地域では《⑩自主的な防災活動》が最も多くなっている。
- 職業別にみると、常時雇用者では《④スポーツに関する活動》、臨時雇用者では《⑥社会福祉に関する活動》、専業主婦・主夫では《⑩自主的な防災活動》、無職では《①町内会・自治会などの活動》が最も多くなっている。

### (3) 子ども会活動への参画状況・要望

問16. あなたのご家族にお子様（15歳未満）はいらっしゃいますか。（1つだけ○印）

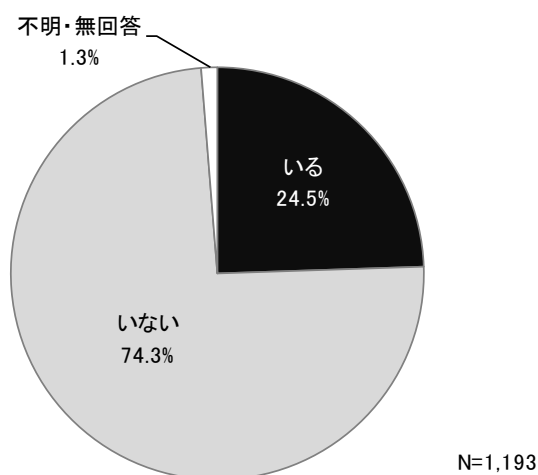


図 3.2.32 子ども（15歳未満）の有無

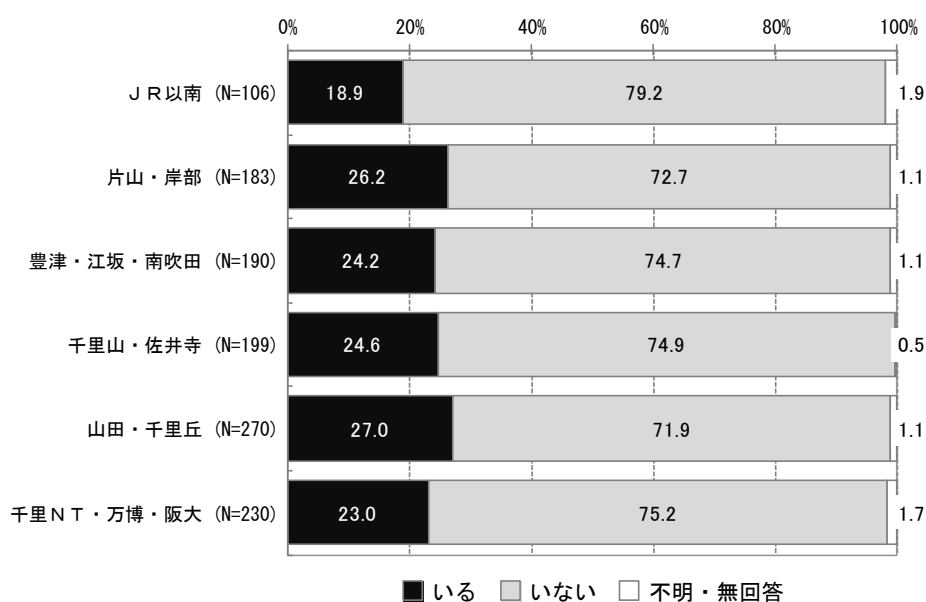


図 3.2.33 居住地域別 子ども（15歳未満）の有無

○子どもの有無（図3.2.32）は、「いる」が24.5%となっている。

○居住地域別（図3.2.33）にみると、山田・千里丘地域（27.0%）で「いる」割合が最も高く、次いで、片山・岸部地域（26.2%）となっている。一方、J R以南地域（18.9%）が最も低くなっている。

※問16で「1. いる」と回答した人のみ

副問1 お住まいの地区に子ども会はありますか。(1つだけ○印)

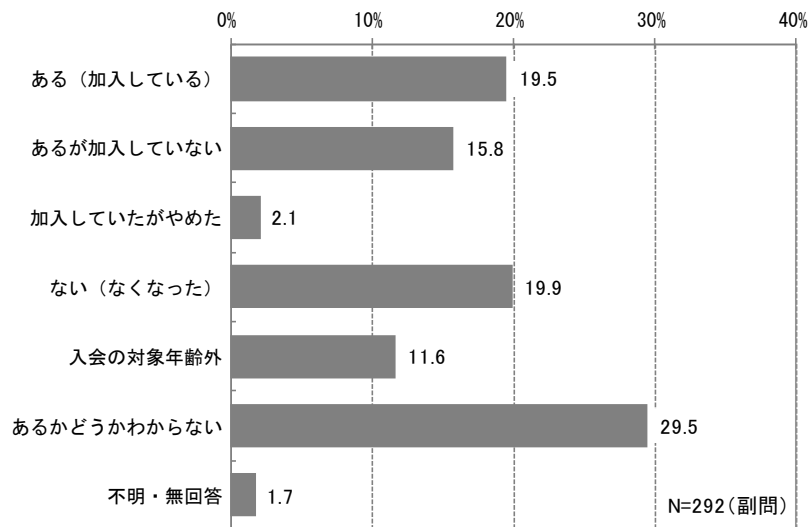


図 3.2.34 子ども会の有無

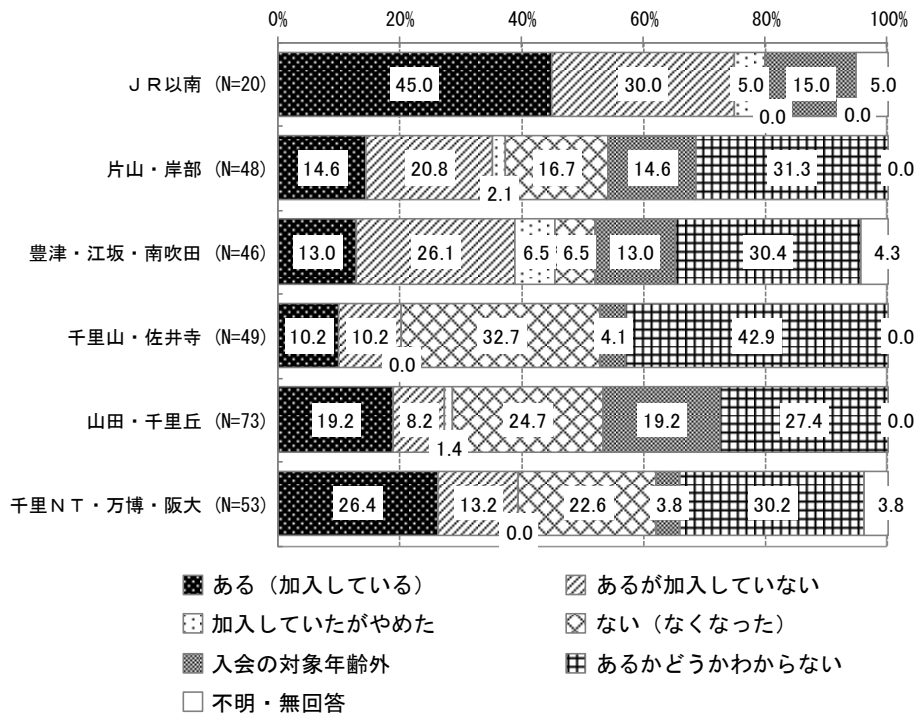


図 3.2.35 居住地域別 子ども会の有無

○子ども会の有無(図3.2.34)は、「あるかどうかわからない」が最も多く29.5%、次いで、「ない(なくなった)」が19.9%、「ある(加入している)」が19.5%となっている。

○居住地域別(図3.2.35)にみると、JR以南地域では「ある(加入している)」(45.0%)が、その他の地域では「あるかどうかわからない」が最も多くなっている。また、千里山・佐井寺地域(32.7%)、山田・千里丘地域(24.7%)、千里ニュータウン・万博・阪大地域(22.6%)では「ない(なくなった)」という割合も多くなっている。

※問16で「1. いる」と回答した人のみ

副問2 子ども会活動に対して、何か期待あるいは要望されますか。(いくつでも○印)

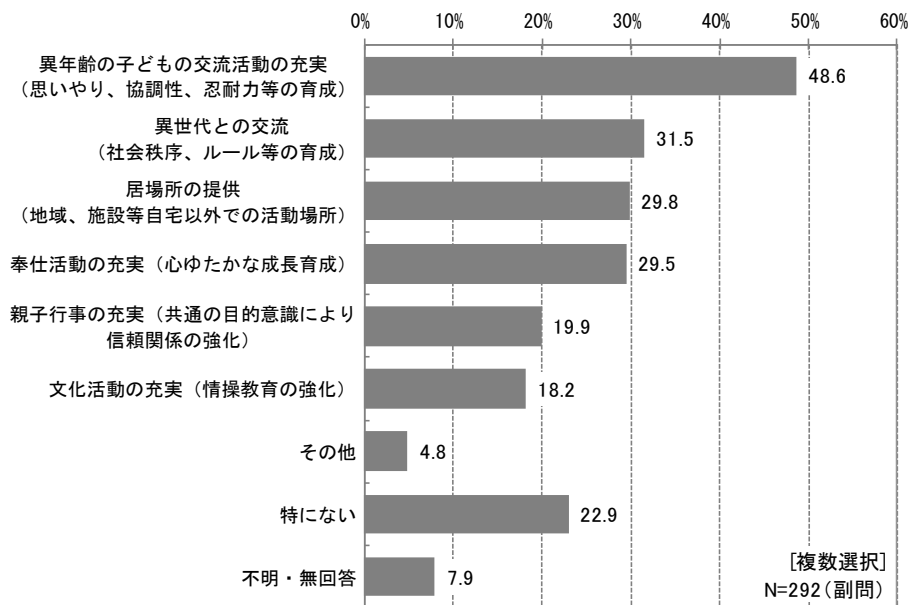


図 3. 2. 36 子ども会活動への期待・要望

○子ども会活動への期待・要望(図3.2.36)は、「異年齢の子どもの交流活動の充実」が最も多く48.6%、次いで、「異世代との交流」が31.5%、「居場所の提供」が29.8%、「奉仕活動の充実」が29.5%となっている。

○性別(表3.2.5)にみると、男女ともに「異年齢の子どもの交流活動の充実」が最も多く、次いで、女性では「居場所の提供」(36.6%)、男性では「異世代との交流」(33.9%)となっている。

○年齢別にみると、30歳未満では「居場所の提供」(42.9%)、30歳代・40歳代では「異年齢の子どもの交流活動の充実」(58.0%、50.0%)が最も多くなっている。

○居住地域別にみると、全ての地域で「異年齢の子どもの交流活動の充実」が最も多くなっている。

表 3.2.5 性別・年齢別・居住地域別 子ども会活動への期待・要望

(MA%)

		N (副問)	性の充 実(忍 耐力 等 の 育 成)	異年 齢の 子 ど も の 交 流 活 動	異 世 代 と の 交 流 (社 会 秩 序)	居 場 所 の 提 供 (地 域 、 施 設 等)	奉 仕 活 動 の 充 実 (心 ゆ た か な 成 長 育 成)	化 的 親 子 行 事 の 充 実 (共 通 の 強 目 的 意 識 に よ り 信 頼 関 係 の 強 化)	文 化 活 動 の 充 実 (情 操 教 育 の 強 化)	そ の 他	特 に な い	不 明 ・ 無 回 答
全体		292	48.6	31.5	29.8	29.5	19.9	18.2	4.8	22.9	7.9	
性別	女性	164	50.6	29.3	36.6	28.7	19.5	18.3	6.1	20.1	7.3	
	男性	127	45.7	33.9	20.5	29.9	19.7	17.3	3.1	26.8	8.7	
	不明・無回答	1	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	
年齢別	30歳未満	21	38.1	38.1	42.9	23.8	14.3	19.0	4.8	38.1	0.0	
	30歳代	100	58.0	33.0	37.0	34.0	26.0	26.0	8.0	16.0	6.0	
	40歳代	116	50.0	28.4	26.7	27.6	19.0	12.9	2.6	24.1	5.2	
	50歳代	21	33.3	42.9	14.3	28.6	19.0	14.3	4.8	38.1	4.8	
	60歳代	18	27.8	27.8	27.8	27.8	5.6	11.1	0.0	22.2	22.2	
	70歳以上	13	30.8	15.4	7.7	15.4	7.7	15.4	7.7	23.1	38.5	
	不明・無回答	3	66.7	66.7	33.3	66.7	33.3	33.3	0.0	0.0	33.3	
居住地域別	JR以南	20	45.0	25.0	20.0	40.0	15.0	10.0	15.0	10.0	10.0	
	片山・岸部	48	47.9	27.1	35.4	27.1	31.3	22.9	8.3	22.9	10.4	
	豊津・江坂・南吹田	46	47.8	26.1	23.9	21.7	17.4	15.2	2.2	34.8	10.9	
	千里山・佐井寺	49	42.9	28.6	26.5	22.4	20.4	18.4	0.0	28.6	2.0	
	山田・千里丘	73	57.5	41.1	30.1	30.1	13.7	16.4	2.7	20.5	4.1	
	千里NT・万博・阪大	53	45.3	32.1	34.0	37.7	20.8	20.8	5.7	17.0	13.2	
	不明・無回答	3	33.3	33.3	66.7	66.7	33.3	33.3	33.3	0.0	0.0	

※網掛け■は最も多いもの